

栄町
福祉に関するアンケート調査報告書

令和5年3月

栄町

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
	福祉に関するアンケート調査	3
	（1）あなた（宛名の方）の性別・年齢・お住まいの地域などについて	4
	（2）あなたの障害の状況について	6
	（3）住まいや暮らしについて	13
	（4）日中の活動や就労について	30
	（5）対談相手等について	40
	（6）情報アクセシビリティについてお聞きします	47
	（8）差別の解消について	120
	（9）災害時の避難等について	126

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和6年度を初年度とする第7期障がい福祉計画の策定に向け、町民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画の基礎資料とするため実施しました。

2 調査対象

身体障がい者（身体障がい者手帳所持者）420 名
知的障がい者（療育手帳所持者）170 名
精神障がい者（精神障がい者保健福祉手帳所持者）160 名
障がい児（通所サービス利用者）60 名
特定疾患（難病）者（町特定疾患見舞金受給者）90 名

3 調査期間

令和4年12月27日～令和5年1月20日

4 調査方法

郵送配付・郵送回収方式

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
900 通	395 通	43.9%

6 調査結果の表示方法

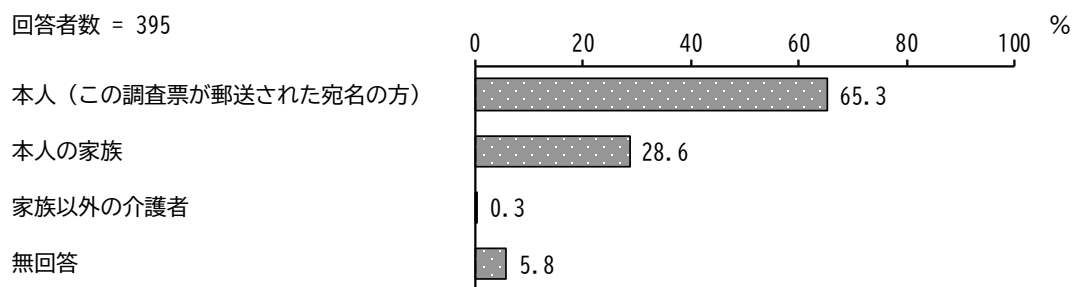
- ・ 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを で網かけをしています。（無回答を除く）

Ⅱ 調査結果

福祉に関するアンケート調査

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つだけ)

「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「本人の家族」の割合が 28.6%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がいと発達障がいでは「本人の家族」の割合が高くなっています。

単位：%

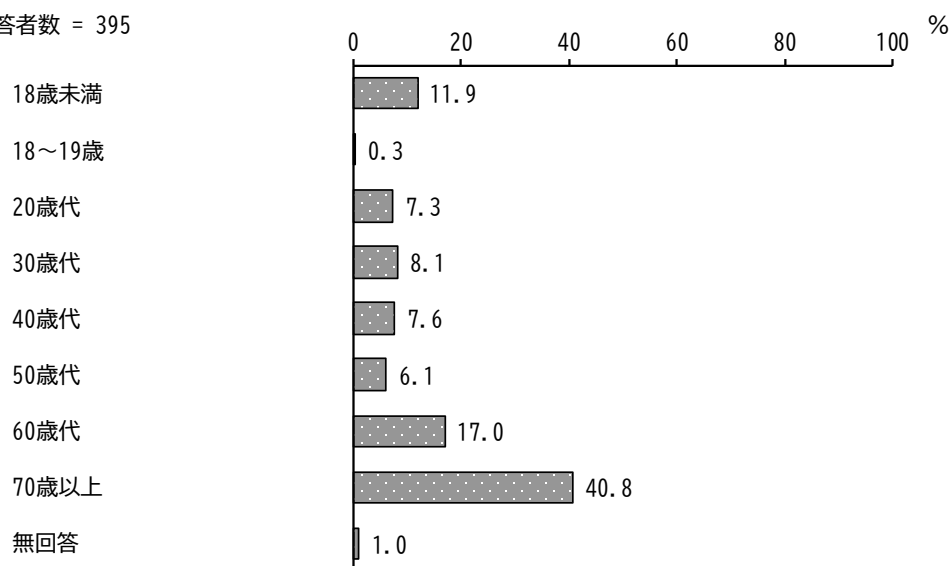
区分	回答者数 (件)	本人（この調査票が 郵送された宛名の方）	本人の家族	家族以外の介護者	無回答
全 体	395	65.3	28.6	0.3	5.8
身体障がい	195	74.9	19.0	—	6.2
知的障がい	50	26.0	66.0	—	8.0
精神障がい	40	82.5	10.0	—	7.5
重複障がい	29	48.3	41.4	3.4	6.9
発達障がい	56	28.6	64.3	1.8	5.4
その他	88	72.7	22.7	—	4.5

(1) あなた（宛名の方）の性別・年齢・お住まいの地域などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。

「70 歳以上」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 17.0%、「18 歳未満」の割合が 11.9%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

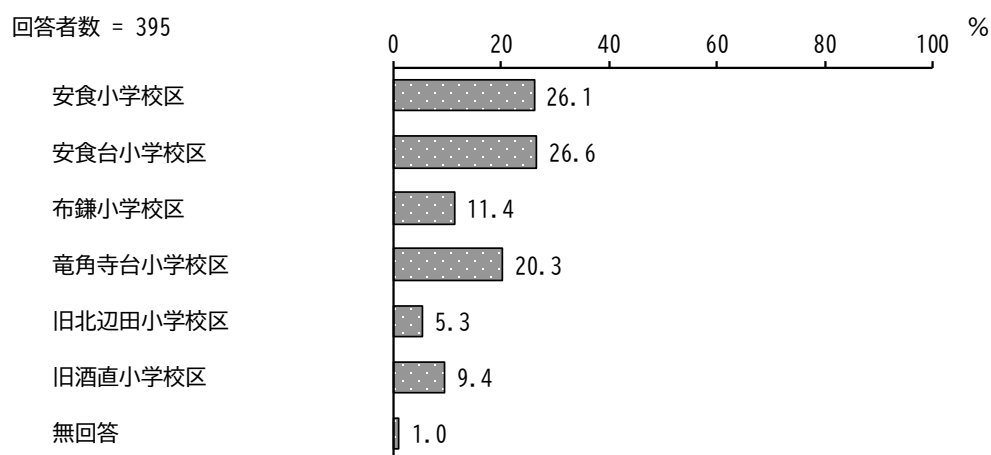
障がい種別にみると、知的障がいでは「20 歳代」の割合が、精神障がいでは「40 歳代」の割合が、発達障がいでは「18 歳未満」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	18 歳 未 満	18 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	無 回 答
全 体	395	11.9	0.3	7.3	8.1	7.6	6.1	17.0	40.8	1.0
身体障がい	195	1.5	—	0.5	1.5	3.1	5.1	20.0	67.7	0.5
知的障がい	50	28.0	2.0	36.0	18.0	12.0	2.0	—	2.0	—
精神障がい	40	5.0	—	10.0	30.0	32.5	7.5	12.5	2.5	—
重複障がい	29	13.8	—	6.9	20.7	6.9	17.2	10.3	24.1	—
発達障がい	56	46.4	—	21.4	14.3	8.9	3.6	1.8	—	3.6
その他	88	3.4	—	2.3	3.4	5.7	9.1	31.8	43.2	1.1

問3 あなたがお住まいの地域はどこですか。(○は1つだけ)

「安食台小学校区」の割合が26.6%と最も高く、次いで「安食小学校区」の割合が26.1%、「竜角寺台小学校区」の割合が20.3%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がいと発達障がいで「安食小学校区」の割合が、重複障がいで「竜角寺台小学校区」の割合が高くなっています。

また、その他では、「安食小学校区」と「安食台小学校区」の割合が同じでした。

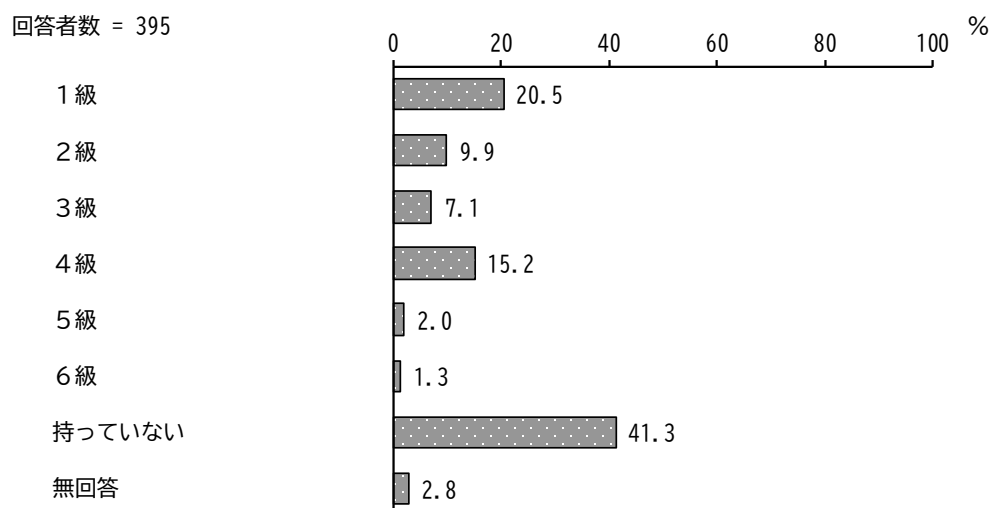
単位：%

区分	回答者数(件)	安食小学校区	安食台小学校区	布鎌小学校区	竜角寺台小学校区	旧北辺田小学校区	旧酒直小学校区	無回答
全 体	395	26.1	26.6	11.4	20.3	5.3	9.4	1.0
身体障がい	195	20.5	30.3	12.3	19.5	5.6	11.3	0.5
知的障がい	50	38.0	12.0	10.0	22.0	8.0	10.0	—
精神障がい	40	27.5	30.0	10.0	17.5	—	10.0	5.0
重複障がい	29	24.1	17.2	17.2	31.0	6.9	3.4	—
発達障がい	56	39.3	14.3	12.5	23.2	1.8	5.4	3.6
その他	88	27.3	27.3	10.2	17.0	6.8	10.2	1.1

(2) あなたの障害の状況について

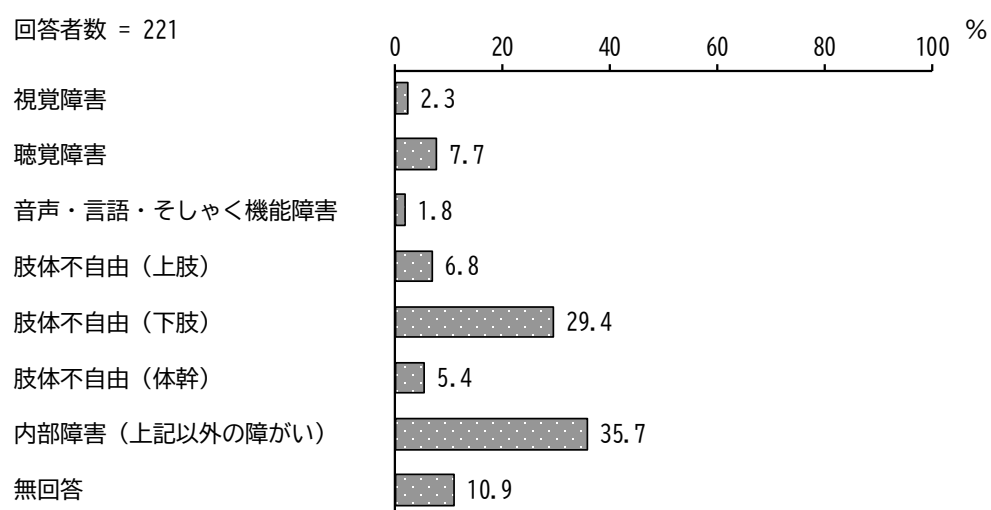
問4 あなたは、身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

身体障害者手帳を持っている方の中では、「1級」の割合が20.5%と最も高くなっています。



問5 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障がいをお答えください。(○は1つだけ)

「内部障害（上記以外の障がい）」の割合が35.7%と最も高く、次いで「肢体不自由（下肢）」の割合が29.4%となっています。



問6 あなたは、療育手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

療育手帳を持っている方の中では、「その他（Bの区分）」の割合が11.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 395

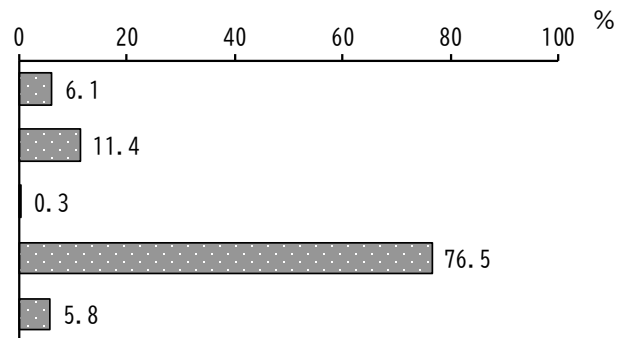
重度（○AまたはAの区分）

その他（Bの区分）

知的障害があるが手帳を持っていない

持っていない

無回答



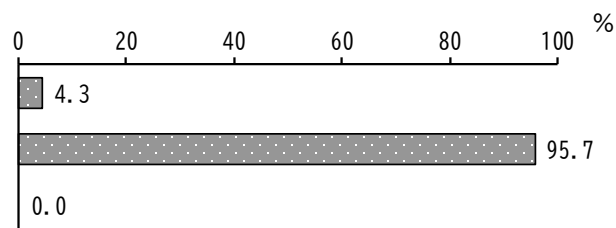
問7 あなたは、重症心身障害に該当しますか。(○は1つだけ)

回答者数 = 47

該当する

該当しない

無回答



問8 あなたは、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

精神障害者保健福祉手帳を持っている方の中では、「2級」の割合が7.6%と最も高くなっています。

回答者数 = 395

1級

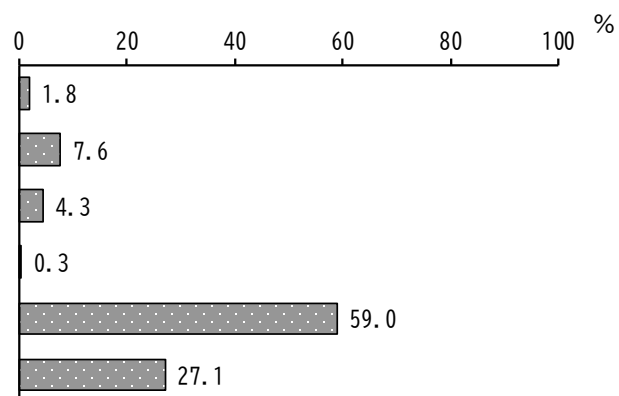
2級

3級

精神障害があるが手帳を持っていない

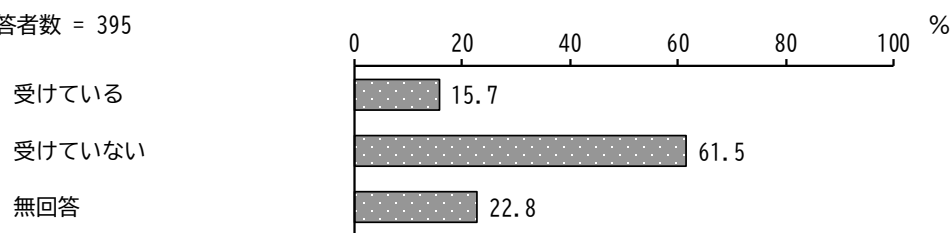
持っていない

無回答



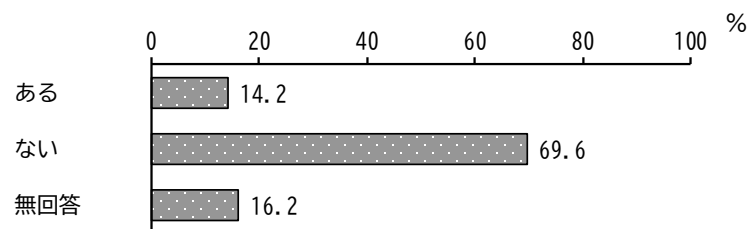
問9 あなたは、難病（指定難病）の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

回答者数 = 395



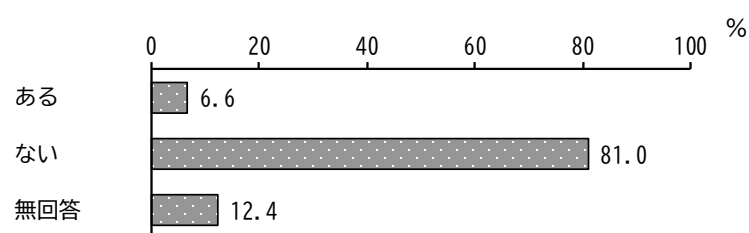
問10 あなたは、発達障害として診断されたことがありますか。（○は1つだけ）

回答者数 = 395



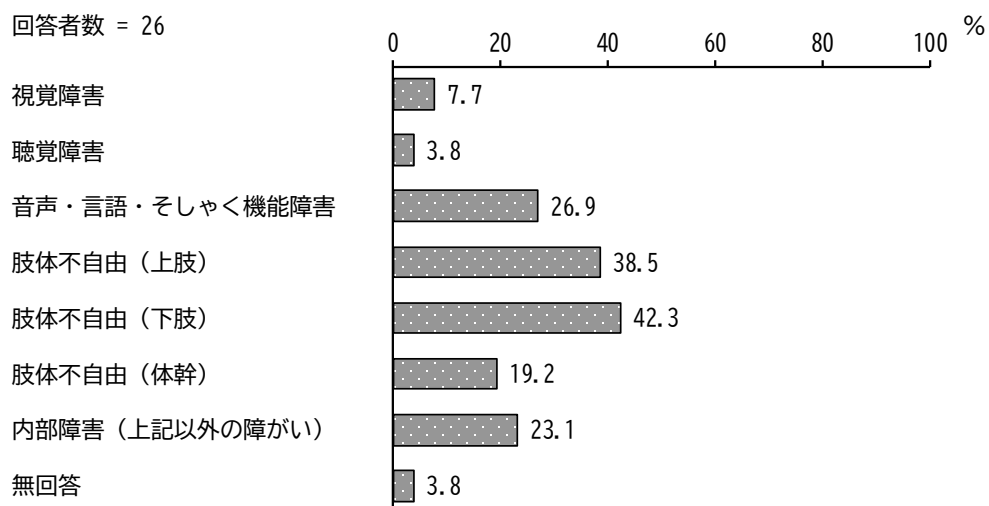
問11 あなたは、高次脳機能障害として診断されたことがありますか。
（○は1つだけ）

回答者数 = 395

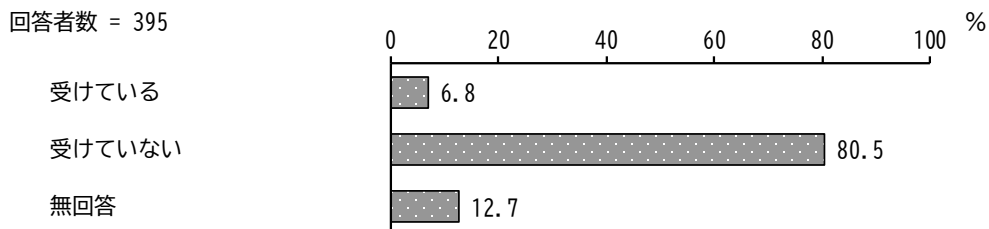


問 12 その関連障害をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

問 11 で「ある」と回答された方に関連する障がいをお聞きしたところ、「肢体不自由（下肢）」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「肢体不自由（上肢）」の割合が 38.5%、「音声・言語・そしやく機能障害」の割合が 26.9%となっています。



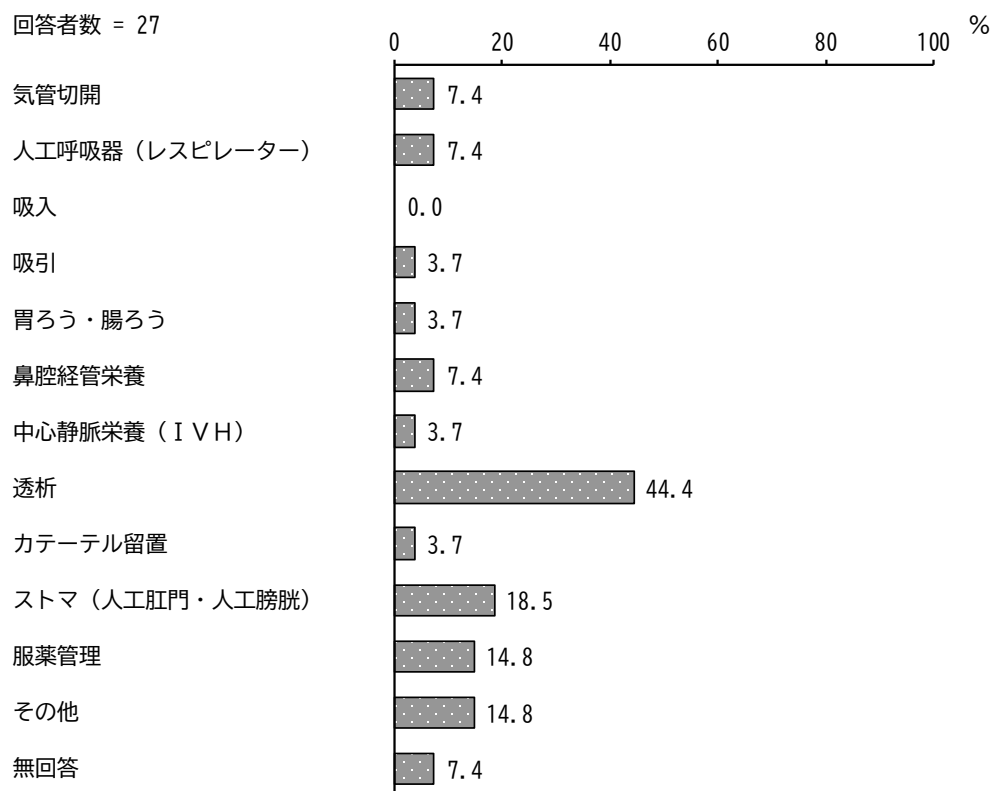
問 13 あなたは、現在医療的ケアを受けていますか。(○は1つだけ)



問 14 あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。
(あてはまるものすべてに○)

問 12 で「受けている」と回答された方に医療的ケアの内容をお聞きしたところ、「透析」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「ストマ（人工肛門・人工膀胱）」の割合が 18.5%、「服薬管理」の割合が 14.8%となっています。

回答者数 = 27



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいでは「透析」の割合が高くなっています。

また、重複障がい、発達障がい、その他は、回答された方の大半が「服薬管理」と回答しています。

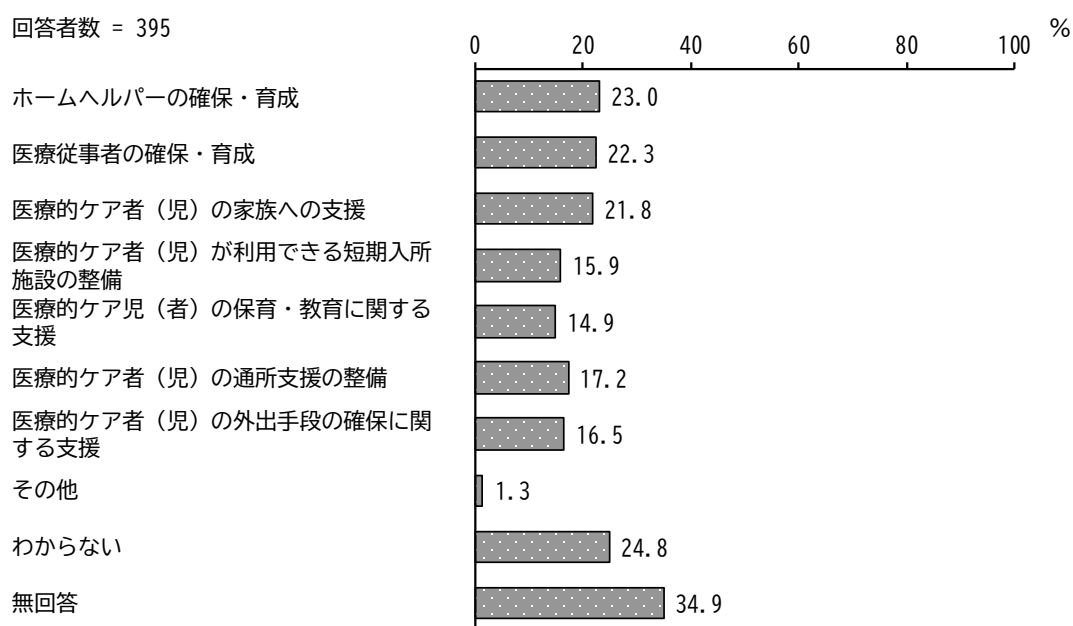
単位：％

区分	回答者数 (件)	気管切開	人工呼吸器 (レスピ レーター)	吸入	吸引	胃ろう・腸ろう	鼻腔経管栄養	H中心 静脈栄養 (I・V)	透析	カテーテル留置	ストマ(人工 肛門・人工 膀胱)	服薬管理	その他	無回答
全 体	27	7.4	7.4	—	3.7	3.7	7.4	3.7	44.4	3.7	18.5	14.8	14.8	7.4
身体障がい	24	8.3	8.3	—	4.2	4.2	8.3	4.2	50.0	4.2	20.8	12.5	16.7	—
知的障がい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
精神障がい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
重複障がい	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0
発達障がい	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0
その他	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—

問 15 医療的ケアに関して、どのような支援の充実が必要だと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)

「わからない」の割合が24.8%と最も高く、次いで「ホームヘルパーの確保・育成」の割合が23.0%、「医療従事者の確保・育成」の割合が22.3%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、精神障がいでは「医療従事者の確保・育成」の割合が、発達障がいでは「医療的ケア児（者）の家族への支援」割合が、その他で「ホームヘルパーの確保・育成」の割合が高くなっています。

また、知的障害では、「医療的ケア者（児）の家族への支援」、「医療的ケア者（児）の保育・教育に関する支援」、「わからない」が同じ割合になっています。

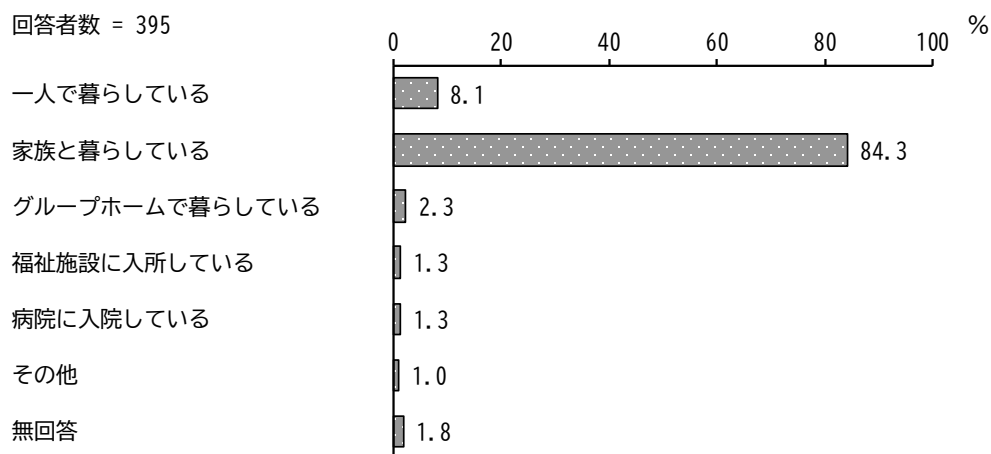
単位：％

区分	回答者数（件）	ホームヘルパーの確保・育成	医療従事者の確保・育成	医療的ケア者（児）の家族への支援	医療的ケア者（児）が利用できる短期入所施設の整備	医療的ケア者（児）の保育・教育に関する支援	医療的ケア者（児）の通所支援の整備	医療的ケア者（児）の外出手段の確保に関する支援	その他	わからない	無回答
全 体	395	23.0	22.3	21.8	15.9	14.9	17.2	16.5	1.3	24.8	34.9
身体障がい	195	24.1	20.5	18.5	12.3	8.2	11.8	15.9	1.5	26.7	34.9
知的障がい	50	16.0	18.0	22.0	18.0	22.0	18.0	20.0	—	22.0	42.0
精神障がい	40	25.0	30.0	22.5	15.0	10.0	25.0	12.5	2.5	20.0	37.5
重複障がい	29	10.3	20.7	20.7	20.7	17.2	17.2	17.2	3.4	27.6	37.9
発達障がい	56	16.1	21.4	28.6	23.2	26.8	26.8	17.9	1.8	21.4	37.5
その他	88	26.1	23.9	25.0	21.6	10.2	21.6	21.6	1.1	22.7	26.1

(3) 住まいや暮らしについて

問 16 あなたは、現在どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

「家族と暮らしている」の割合が84.3%と最も高くなっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「家族と暮らしている」の割合が高くなっています。

単位：%

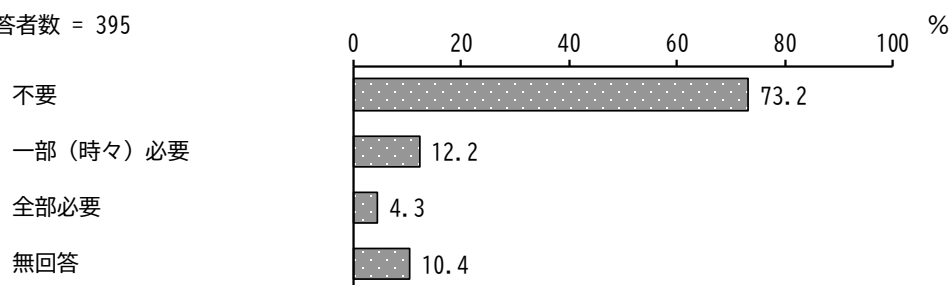
区分	回答者数 (件)	一人で暮らしている	家族と暮らしている	グループホームで暮らしている	福祉施設に入所している	病院に入院している	その他	無回答
全 体	395	8.1	84.3	2.3	1.3	1.3	1.0	1.8
身体障がい	195	9.7	84.6	—	1.0	2.1	—	2.6
知的障がい	50	4.0	82.0	10.0	2.0	—	2.0	—
精神障がい	40	12.5	82.5	2.5	—	—	2.5	—
重複障がい	29	3.4	69.0	10.3	6.9	3.4	—	6.9
発達障がい	56	3.6	89.3	3.6	1.8	—	—	1.8
その他	88	10.2	81.8	1.1	3.4	—	3.4	—

問 17 あなたは、日常生活の中で、どのような支援が必要ですか。①から⑩のそれぞれにお答えください。(①から⑩それぞれに○を1つ)

① 食事の介助

「不要」の割合が 73.2%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が 12.2%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「全部必要」の割合が高くなっています。

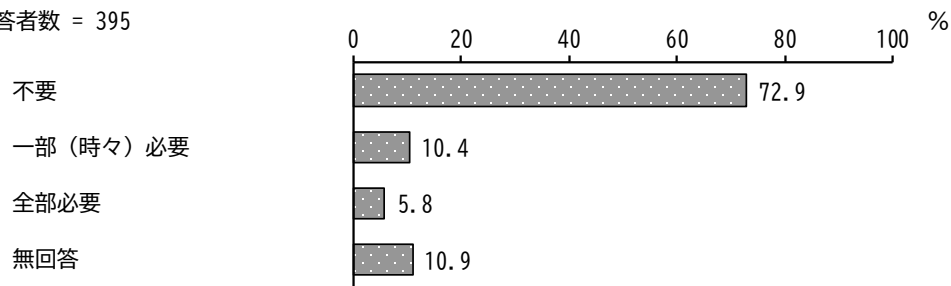
単位：%

区分	回答者数 (件)	不要	一部 (時々) 必要	全部 必要	無 回答
全 体	395	73.2	12.2	4.3	10.4
身体障がい	195	73.8	12.3	2.6	11.3
知的障がい	50	60.0	22.0	6.0	12.0
精神障がい	40	82.5	7.5	—	10.0
重複障がい	29	55.2	3.4	27.6	13.8
発達障がい	56	64.3	12.5	12.5	10.7
その他	88	75.0	13.6	3.4	8.0

② トイレの介助

「不要」の割合が72.9%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が10.4%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「全部必要」の割合が高くなっています。

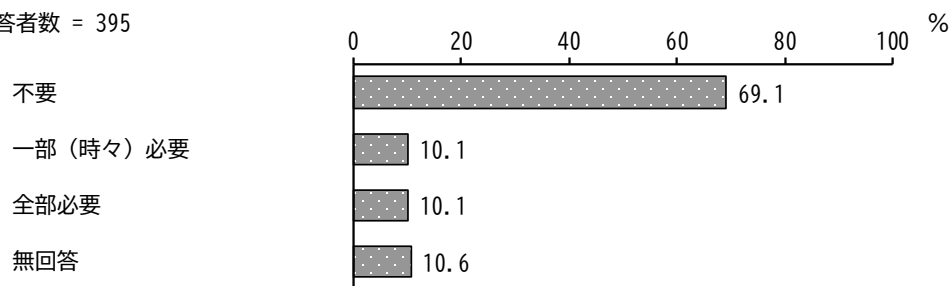
単位：％

区分	回答者数(件)	不要	一部（時々）必要	全部必要	無回答
全 体	395	72.9	10.4	5.8	10.9
身体障がい	195	72.3	9.2	5.6	12.8
知的障がい	50	60.0	24.0	6.0	10.0
精神障がい	40	90.0	2.5	—	7.5
重複障がい	29	51.7	10.3	24.1	13.8
発達障がい	56	67.9	10.7	10.7	10.7
その他	88	75.0	8.0	6.8	10.2

③ 入浴の介助

「不要」の割合が 69.1%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」、「全部必要」の割合が 10.1%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「一部（時々）必要」の割合が、重複障がいでは「全部必要」の割合が若干高くなっています。

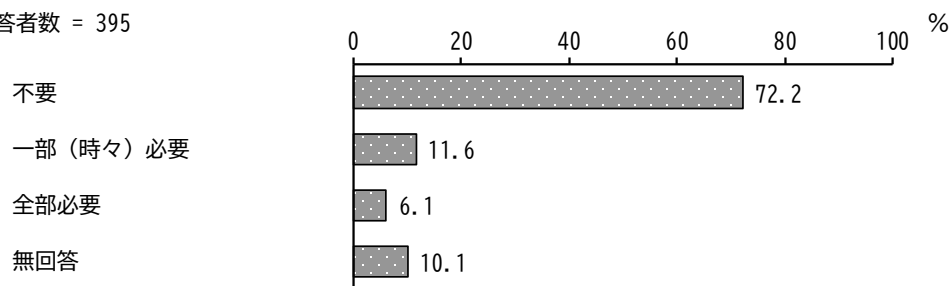
単位：%

区分	回答者数(件)	不要	一部（時々）必要	全部必要	無回答
全 体	395	69.1	10.1	10.1	10.6
身体障がい	195	68.2	8.2	12.3	11.3
知的障がい	50	58.0	24.0	10.0	8.0
精神障がい	40	90.0	—	—	10.0
重複障がい	29	44.8	6.9	27.6	20.7
発達障がい	56	62.5	14.3	10.7	12.5
その他	88	67.0	12.5	12.5	8.0

④ 衣服の着脱の介助

「不要」の割合が72.2%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が11.6%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「一部（時々）必要」の割合が、重複障がいでは「全部必要」の割合が若干高くなっています。

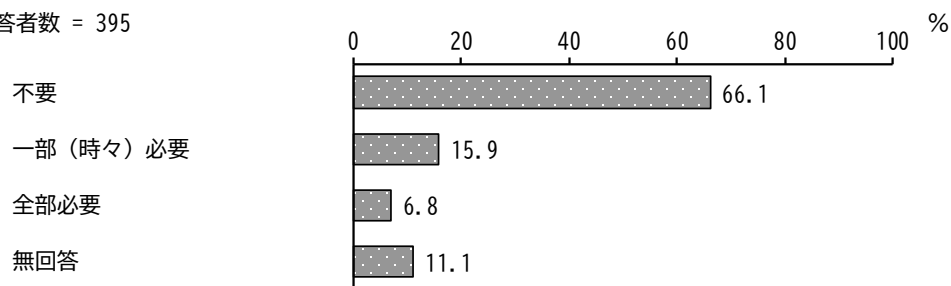
単位：％

区分	回答者数(件)	不要	一部（時々）必要	全部必要	無回答
全 体	395	72.2	11.6	6.1	10.1
身体障がい	195	69.7	12.3	7.2	10.8
知的障がい	50	66.0	22.0	4.0	8.0
精神障がい	40	85.0	5.0	—	10.0
重複障がい	29	48.3	10.3	24.1	17.2
発達障がい	56	67.9	10.7	8.9	12.5
その他	88	71.6	11.4	10.2	6.8

⑤ 身だしなみの介助

「不要」の割合が 66.1%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が 15.9%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「一部（時々）必要」の割合が、重複障がいでは「全部必要」の割合が若干高くなっています。

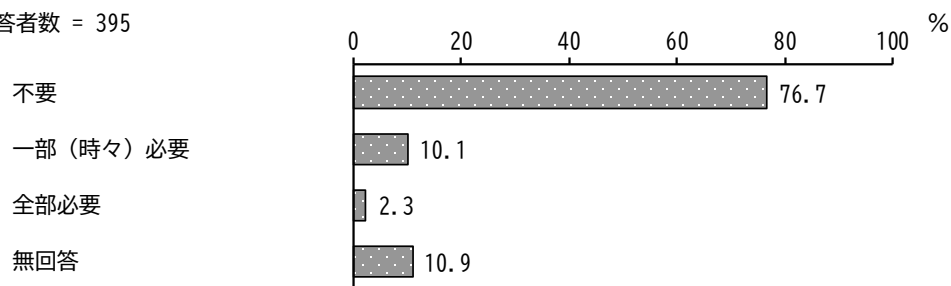
単位：％

区分	回答者数(件)	不要	一部（時々）必要	全部必要	無回答
全 体	395	66.1	15.9	6.8	11.1
身体障がい	195	68.2	13.8	5.1	12.8
知的障がい	50	44.0	34.0	14.0	8.0
精神障がい	40	77.5	15.0	—	7.5
重複障がい	29	37.9	20.7	24.1	17.2
発達障がい	56	55.4	19.6	14.3	10.7
その他	88	68.2	12.5	8.0	11.4

⑥ 家の中の移動の介助

「不要」の割合が76.7%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が10.1%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「全部必要」の割合が若干高くなっています。

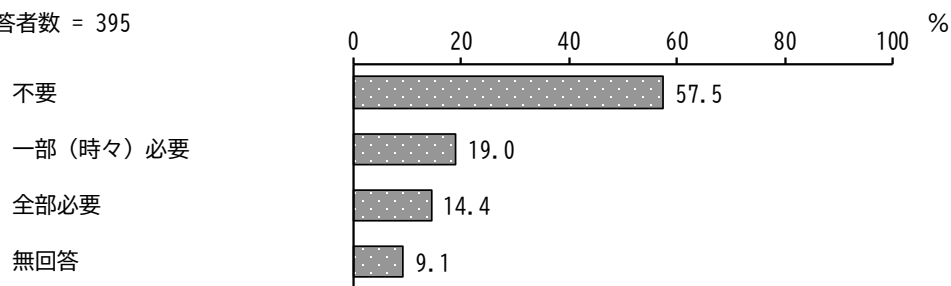
単位：%

区分	回答者数 (件)	不要	一部（時々） 必要	全部 必要	無 回答
全 体	395	76.7	10.1	2.3	10.9
身体障がい	195	72.3	12.8	2.6	12.3
知的障がい	50	82.0	10.0	—	8.0
精神障がい	40	85.0	5.0	—	10.0
重複障がい	29	58.6	10.3	13.8	17.2
発達障がい	56	75.0	8.9	3.6	12.5
その他	88	76.1	10.2	4.5	9.1

⑦ 外出の介助

「不要」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が 19.0%、「全部必要」の割合が 14.4%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

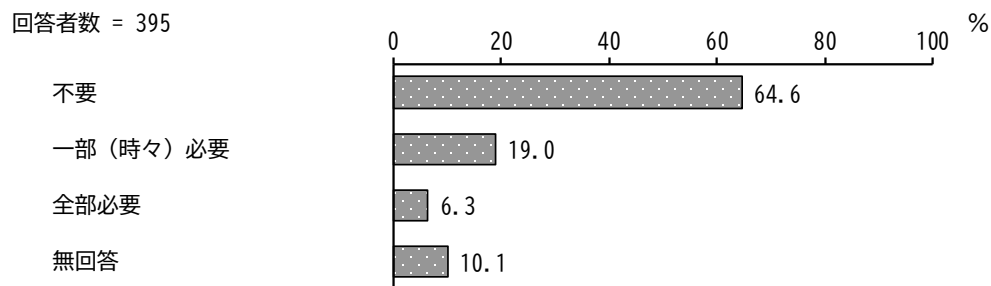
障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいと重複障がいで「全部必要」の割合が若干高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	不要	一部（時々）必要	全部必要	無回答
全 体	395	57.5	19.0	14.4	9.1
身体障がい	195	59.5	14.9	15.4	10.3
知的障がい	50	40.0	28.0	26.0	6.0
精神障がい	40	65.0	25.0	2.5	7.5
重複障がい	29	31.0	24.1	27.6	17.2
発達障がい	56	51.8	17.9	21.4	8.9
その他	88	56.8	22.7	14.8	5.7

⑧ 家族以外の人との意思疎通の援助

「不要」の割合が64.6%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が19.0%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がいと重複障がいで「一部（時々）必要」の割合が最も高くなっています。

また、発達障がいでは、「不要」と「一部（時々）必要」の割合が同じになっています。

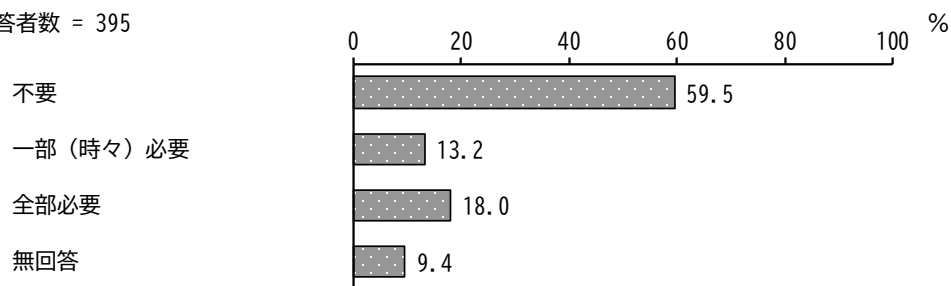
単位：％

区分	回答者数 (件)	不要	一部（時々） 必要	全部必要	無回答
全 体	395	64.6	19.0	6.3	10.1
身体障がい	195	73.8	10.3	4.1	11.8
知的障がい	50	30.0	42.0	16.0	12.0
精神障がい	40	62.5	27.5	2.5	7.5
重複障がい	29	34.5	37.9	17.2	10.3
発達障がい	56	35.7	35.7	16.1	12.5
その他	88	69.3	15.9	6.8	8.0

⑨ お金の管理の援助

「不要」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「全部必要」の割合が 18.0%、「一部（時々）必要」の割合が 13.2%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がい、重複障がい、発達障がいで「全部必要」の割合が最も高くなっています。

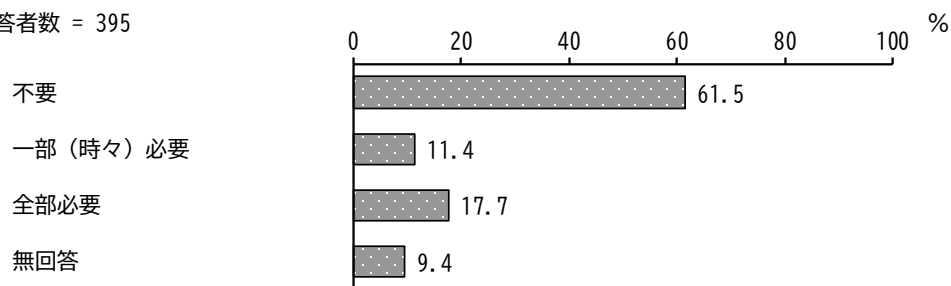
単位：%

区分	回答者数 (件)	不要	一部 (時々) 必要	全部 必要	無 回答
全 体	395	59.5	13.2	18.0	9.4
身体障がい	195	70.8	7.7	10.3	11.3
知的障がい	50	20.0	32.0	42.0	6.0
精神障がい	40	55.0	27.5	7.5	10.0
重複障がい	29	34.5	13.8	37.9	13.8
発達障がい	56	28.6	28.6	35.7	7.1
その他	88	68.2	10.2	14.8	6.8

⑩ 薬の管理の援助

「不要」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「全部必要」の割合が 17.7%、「一部（時々）必要」の割合が 11.4%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

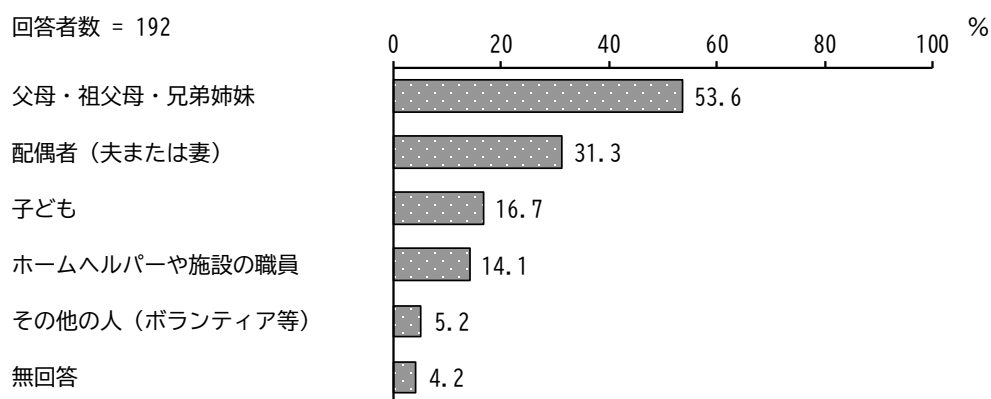
障がい種別にみると、知的障がいと重複障がいで「全部必要」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	不要	一部 (時々) 必要	全部 必要	無 回答
全 体	395	61.5	11.4	17.7	9.4
身体障がい	195	71.3	7.7	10.3	10.8
知的障がい	50	32.0	22.0	40.0	6.0
精神障がい	40	62.5	25.0	2.5	10.0
重複障がい	29	31.0	6.9	48.3	13.8
発達障がい	56	35.7	21.4	33.9	8.9
その他	88	68.2	9.1	15.9	6.8

問 18 あなたを支援してくれる人は、主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

「父母・祖父母・兄弟姉妹」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「配偶者（夫または妻）」の割合が 31.3%、「子ども」の割合が 16.7%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいとその他では「配偶者（夫または妻）」の割合が最も高くなっています。

単位：%

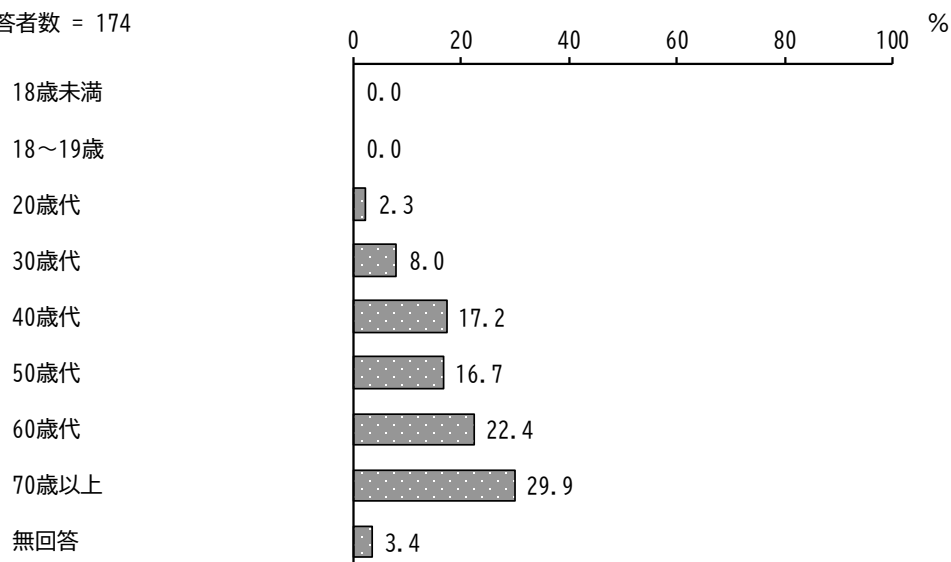
区分	回答者数 (件)	父母・祖父母・兄弟姉妹	配偶者（夫または妻）	子ども	ホームヘルパーや施設の職員	その他の人（ボランティア等）	無回答
全 体	192	53.6	31.3	16.7	14.1	5.2	4.2
身体障がい	76	13.2	63.2	32.9	13.2	7.9	5.3
知的障がい	41	95.1	2.4	—	19.5	2.4	—
精神障がい	21	66.7	9.5	—	—	9.5	14.3
重複障がい	20	85.0	10.0	5.0	25.0	—	—
発達障がい	43	93.0	2.3	—	11.6	—	4.7
その他	44	20.5	52.3	27.3	13.6	6.8	6.8

問 19 主にあなたを支援してくれる人の年齢、性別、健康状態を教えてください。

①年齢

「70 歳以上」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 22.4%、「40 歳代」の割合が 17.2%となっています。

回答者数 = 174



【障がい種別】

障がい種別にみると、発達障がい「40 歳代」の割合が、知的障がいとその他で「60 歳代」の割合が最も高くなっています。

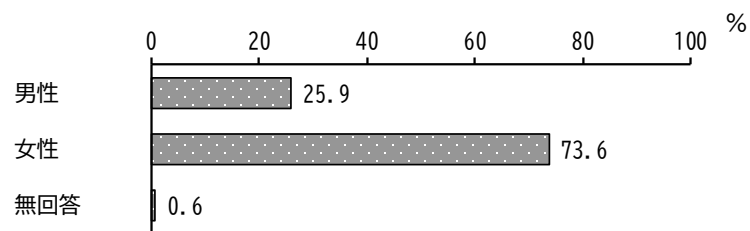
単位：%

区分	回答者数 (件)	18 歳未 満	18 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	無 回 答
全 体	174	—	—	2.3	8.0	17.2	16.7	22.4	29.9	3.4
身体障がい	67	—	—	1.5	4.5	4.5	14.9	23.9	44.8	6.0
知的障がい	40	—	—	5.0	5.0	22.5	25.0	27.5	12.5	2.5
精神障がい	16	—	—	—	6.3	6.3	12.5	31.3	43.8	—
重複障がい	19	—	—	—	5.3	15.8	21.1	21.1	36.8	—
発達障がい	41	—	—	2.4	12.2	39.0	17.1	12.2	14.6	2.4
その他	37	—	—	—	2.7	10.8	18.9	35.1	32.4	—

②性別（○は1つだけ）

「男性」の割合が 25.9%、「女性」の割合が 73.6%となっています。

回答者数 = 174



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「女性」の割合が最も高くなっています。

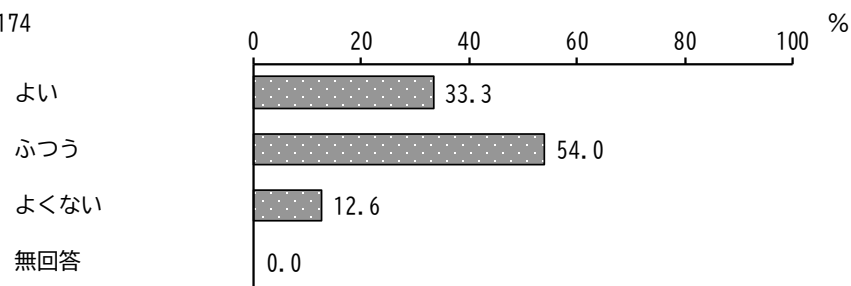
単位：%

区分	回答者数 (件)	男性	女性	無回答
全 体	174	25.9	73.6	0.6
身体障がい	67	35.8	62.7	1.5
知的障がい	40	12.5	87.5	—
精神障がい	16	25.0	75.0	—
重複障がい	19	36.8	63.2	—
発達障がい	41	9.8	90.2	—
その他	37	32.4	67.6	—

③健康状態（○は1つだけ）

「ふつう」の割合が54.0%と最も高く、次いで「よい」の割合が33.3%、「よくない」の割合が12.6%となっています。

回答者数 = 174



【障がい種別】

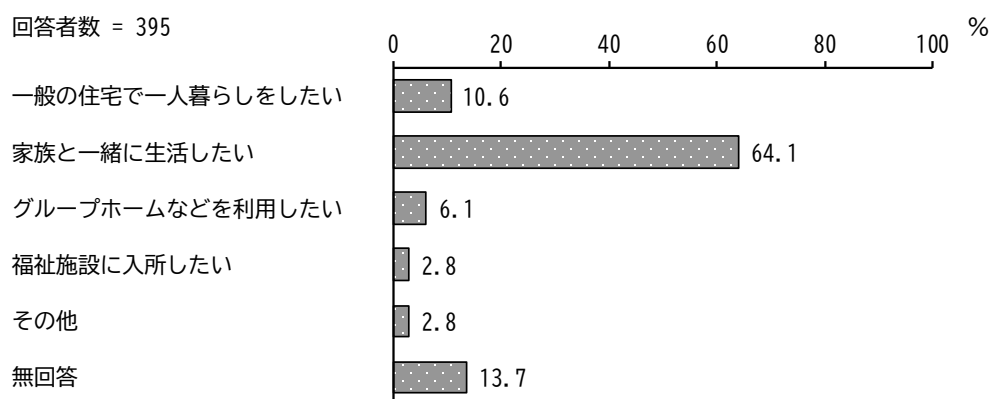
障がい種別にみると、全ての区分で「ふつう」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	よい	ふつう	よくない	無回答
全 体	174	33.3	54.0	12.6	—
身体障がい	67	29.9	53.7	16.4	—
知的障がい	40	27.5	65.0	7.5	—
精神障がい	16	25.0	50.0	25.0	—
重複障がい	19	36.8	63.2	—	—
発達障がい	41	36.6	53.7	9.8	—
その他	37	29.7	62.2	8.1	—

問 20 あなたは、今後どのような暮らしをしたいと思いますか。(○は1つだけ)

「家族と一緒に生活したい」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「一般の住宅で一人暮らしをしたい」の割合が 10.6%となっています。



【障がい種別】

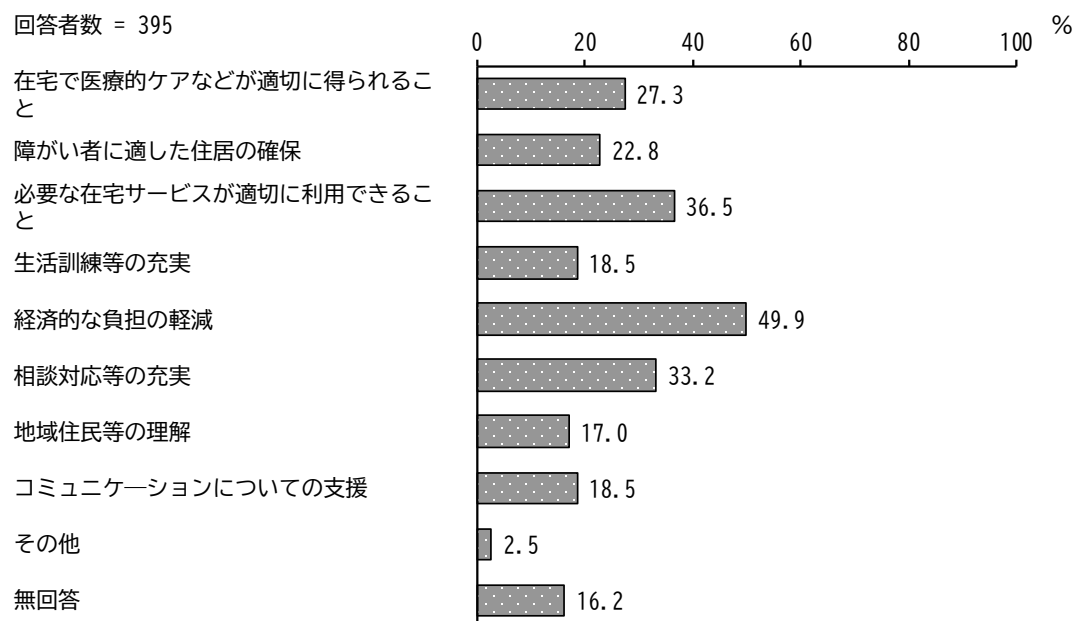
障がい種別にみると、全ての区分で「家族と一緒に生活したい」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	一般の住宅で一人暮らしをしたい	家族と一緒に生活したい	グループホームなどを利用したい	福祉施設に入所したい	その他	無回答
全 体	395	10.6	64.1	6.1	2.8	2.8	13.7
身体障がい	195	8.7	68.2	1.5	4.1	1.5	15.9
知的障がい	50	8.0	52.0	26.0	—	8.0	6.0
精神障がい	40	25.0	55.0	—	—	—	20.0
重複障がい	29	6.9	48.3	24.1	6.9	3.4	10.3
発達障がい	56	16.1	48.2	12.5	3.6	7.1	12.5
その他	88	9.1	71.6	4.5	5.7	1.1	8.0

問 21 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「経済的な負担の軽減」の割合が 49.9%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが適切に利用できること」の割合が 36.5%、「相談対応等の充実」の割合が 33.2%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいでは「必要な在宅サービスが適切に利用できること」の割合が最も高くなっています。

また、発達障がいでは、「経済的な負担の軽減」と「相談対応等の充実」が同じ割合になっています。

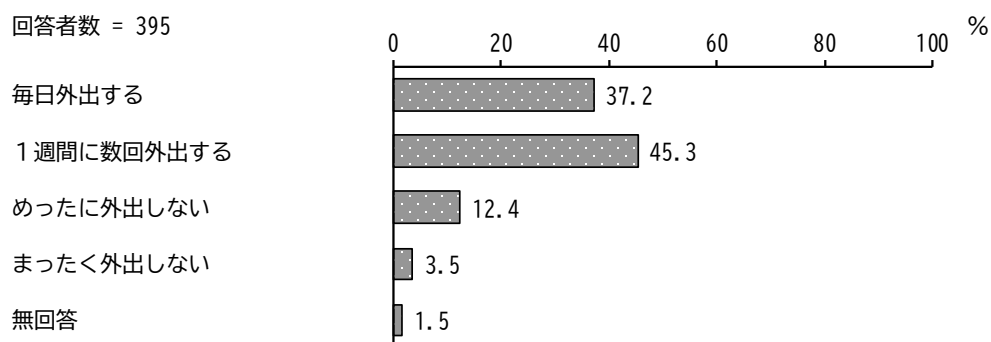
単位：%

区分	回答者数(件)	在宅で医療的ケアなどが適切に得られること	障がい者に適した住居の確保	必要な在宅サービスが適切に利用できること	生活訓練等の充実	経済的な負担の軽減	相談対応等の充実	地域住民等の理解	コミュニケーションについての支援	その他	無回答
全 体	395	27.3	22.8	36.5	18.5	49.9	33.2	17.0	18.5	2.5	16.2
身体障がい	195	34.4	19.0	41.5	13.8	40.5	24.6	12.3	9.7	3.6	23.6
知的障がい	50	8.0	30.0	26.0	32.0	66.0	62.0	34.0	38.0	—	2.0
精神障がい	40	17.5	27.5	22.5	15.0	70.0	40.0	17.5	27.5	2.5	15.0
重複障がい	29	17.2	41.4	37.9	37.9	48.3	34.5	27.6	17.2	—	13.8
発達障がい	56	3.6	32.1	17.9	32.1	57.1	57.1	25.0	44.6	3.6	10.7
その他	88	30.7	21.6	40.9	14.8	52.3	30.7	10.2	14.8	2.3	12.5

(4) 日中の活動や就労について

問 22 あなたは、1 週間にどの程度外出しますか。(○は1 つだけ)

「1 週間に数回外出する」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「毎日外出する」の割合が 37.2%、「めったに外出しない」の割合が 12.4%となっています。



【障がい種別】

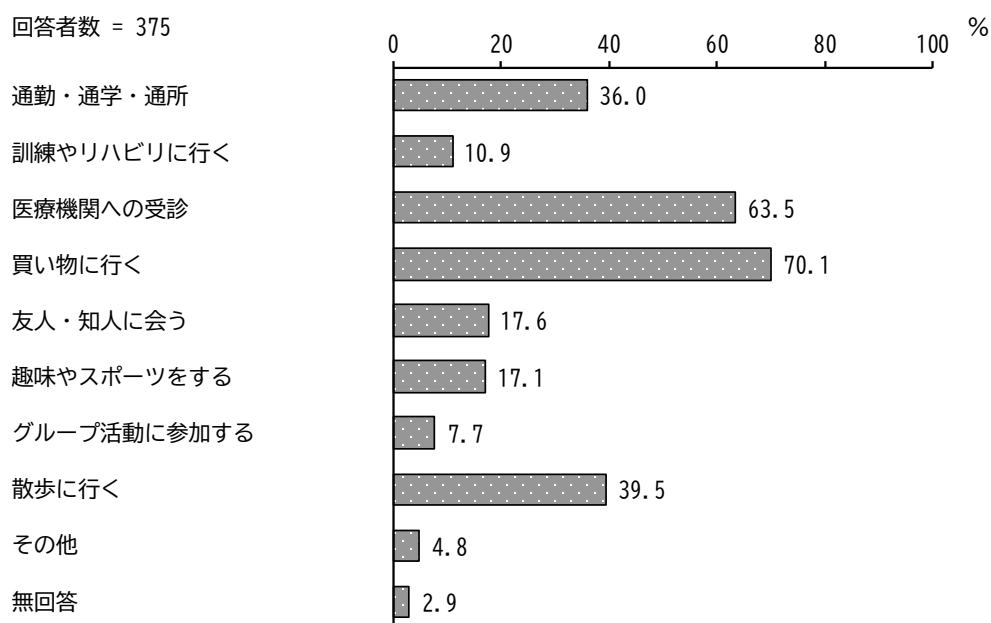
障がい種別にみると、知的障がい、重複障がい、発達障がいで「毎日外出する」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	毎日外出する	1 週間に数回外出する	めったに外出しない	まったく外出しない	無回答
全 体	395	37.2	45.3	12.4	3.5	1.5
身体障がい	195	26.2	53.8	14.4	3.6	2.1
知的障がい	50	58.0	32.0	8.0	—	2.0
精神障がい	40	30.0	47.5	12.5	10.0	—
重複障がい	29	37.9	34.5	17.2	6.9	3.4
発達障がい	56	64.3	26.8	1.8	5.4	1.8
その他	88	29.5	50.0	14.8	5.7	—

問 23 どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

「買い物に行く」の割合が 70.1%と最も高く、次いで「医療機関への受診」の割合が 63.5%、「散歩に行く」の割合が 39.5%となっています。



【障がい種別】

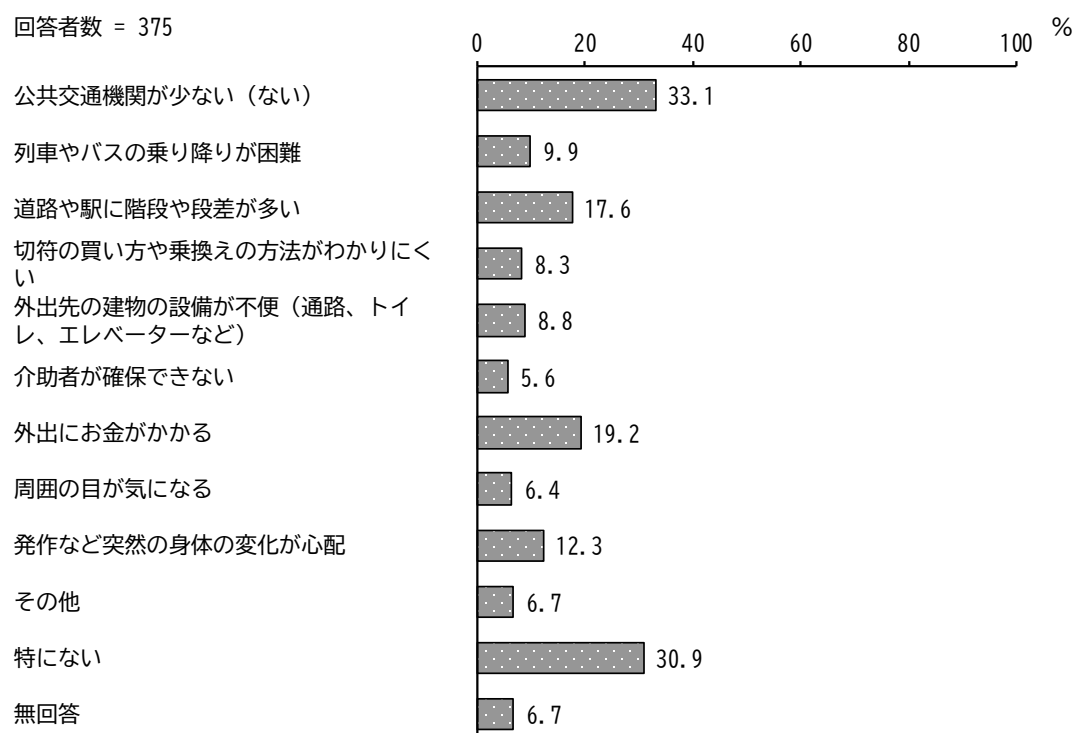
障がい種別にみると、身体障がい、重複障がい、その他で「医療機関への受診」の割合が、知的障がいと発達障がいでは「通勤・通学・通所」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	通勤・通学・通所	訓練やリハビリに行く	医療機関への受診	買い物に行く	友人・知人に会う	趣味やスポーツをする	グループ活動に参加する	散歩に行く	その他	無回答
全 体	375	36.0	10.9	63.5	70.1	17.6	17.1	7.7	39.5	4.8	2.9
身体障がい	184	16.3	13.0	70.7	68.5	18.5	15.8	6.5	40.2	3.8	3.3
知的障がい	49	73.5	12.2	30.6	59.2	8.2	16.3	8.2	30.6	8.2	4.1
精神障がい	36	47.2	—	72.2	88.9	16.7	13.9	5.6	27.8	5.6	2.8
重複障がい	26	50.0	7.7	73.1	61.5	3.8	—	7.7	30.8	7.7	—
発達障がい	52	90.4	11.5	30.8	65.4	15.4	23.1	5.8	36.5	9.6	—
その他	83	22.9	20.5	81.9	67.5	18.1	20.5	9.6	47.0	4.8	3.6

問 24 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「公共交通機関が少ない(ない)」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 30.9%、「外出にお金がかかる」の割合が 19.2%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいでは「特にない」の割合が、精神障がいと重複障がいでは「外出にお金がかかる」の割合が最も高くなっています。

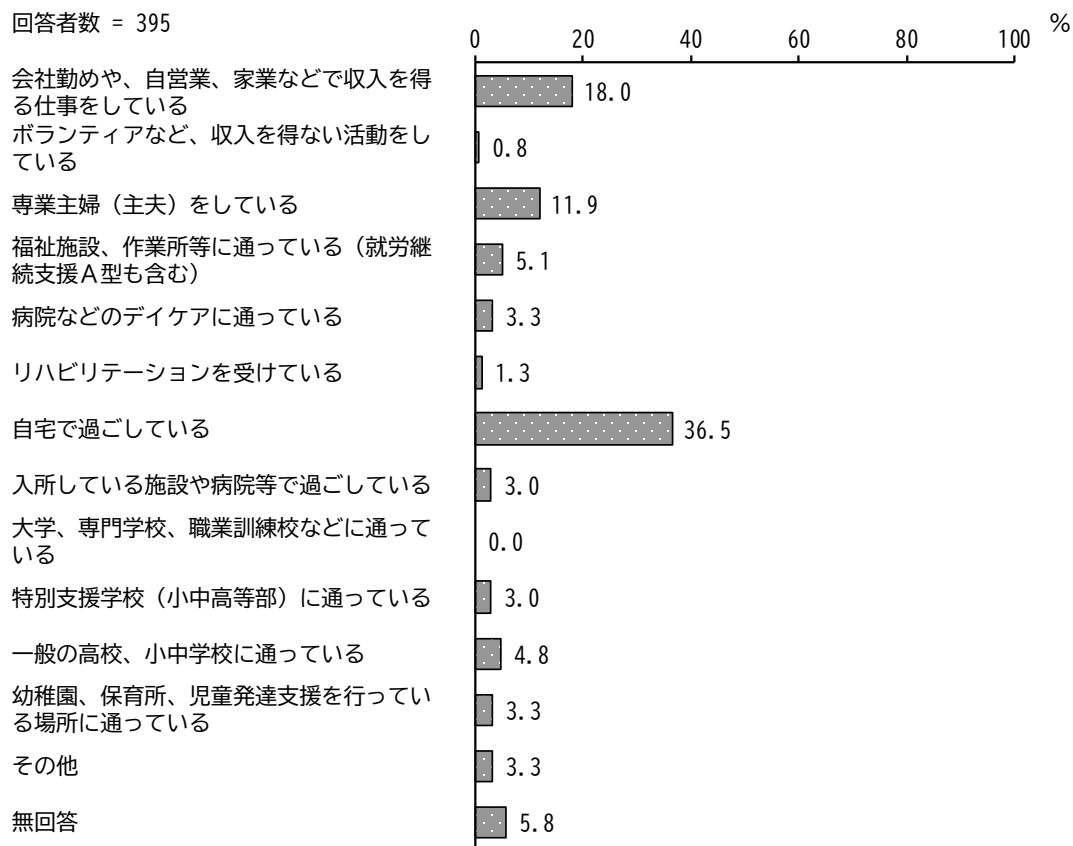
単位：%

区分	回答者数(件)	公共交通機関が少ない(ない)	列車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい	外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど)	介助者が確保できない	外出にお金がかかる	周囲の目が気になる	発作など突然の身体の変化が心配	その他	特にない	無回答
全 体	375	33.1	9.9	17.6	8.3	8.8	5.6	19.2	6.4	12.3	6.7	30.9	6.7
身体障がい	184	29.3	13.6	22.3	5.4	10.9	5.4	12.0	1.6	13.6	4.9	33.7	6.5
知的障がい	49	42.9	2.0	8.2	28.6	4.1	12.2	18.4	14.3	4.1	16.3	18.4	6.1
精神障がい	36	44.4	8.3	8.3	8.3	2.8	5.6	55.6	19.4	25.0	5.6	16.7	—
重複障がい	26	30.8	15.4	19.2	11.5	23.1	7.7	42.3	15.4	19.2	3.8	23.1	11.5
発達障がい	52	38.5	5.8	11.5	23.1	5.8	17.3	28.8	26.9	7.7	9.6	21.2	5.8
その他	83	36.1	15.7	25.3	6.0	10.8	4.8	14.5	3.6	10.8	7.2	25.3	3.6

問 25 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つだけ)

「自宅で過ごしている」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」の割合が 18.0%、「専業主婦（主夫）をしている」の割合が 11.9%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がいと発達障がいで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」の割合が最も高くなっています。

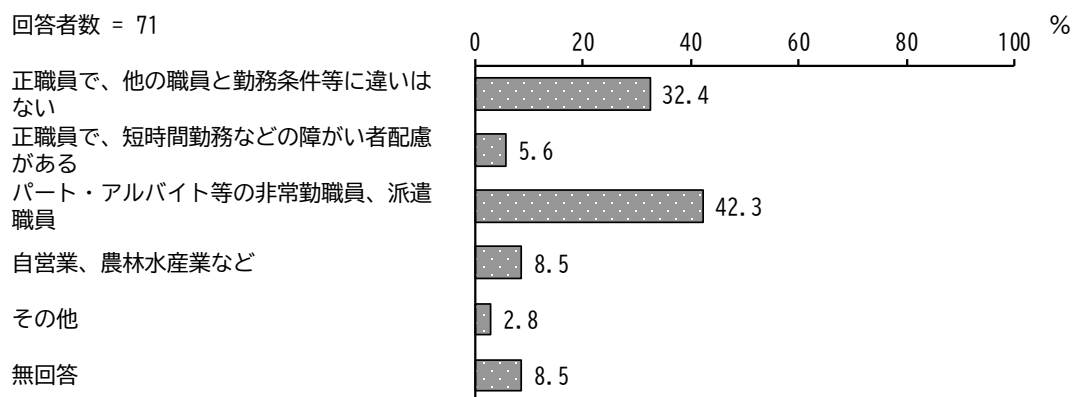
単位：％

区分	回答者数(件)	会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている	ボランティアなど、収入を得ない活動をしている	専業主婦(主夫)をしている	福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型も含む)	病院などのデイケアに通っている	リハビリテーションを受けている	自宅で過ごしている
全 体	395	18.0	0.8	11.9	5.1	3.3	1.3	36.5
身体障がい	195	13.3	0.5	15.9	0.5	5.6	2.6	45.1
知的障がい	50	30.0	—	—	26.0	—	—	14.0
精神障がい	40	30.0	—	15.0	2.5	2.5	—	42.5
重複障がい	29	10.3	—	3.4	17.2	—	—	31.0
発達障がい	56	32.1	—	—	10.7	—	—	7.1
その他	88	21.6	2.3	13.6	1.1	5.7	1.1	36.4

区分	入所している施設や病院等で過ごしている	大学、専門学校、職業訓練校などに通っている	特別支援学校(小中高等部)に通っている	一般の高校、小中学校に通っている	幼稚園、保育所、児童発達支援を行っている場所に通っている	その他	無回答
全 体	3.0	—	3.0	4.8	3.3	3.3	5.8
身体障がい	3.1	—	0.5	0.5	0.5	4.6	7.2
知的障がい	4.0	—	14.0	6.0	4.0	—	2.0
精神障がい	—	—	—	2.5	—	2.5	2.5
重複障がい	13.8	—	13.8	—	—	3.4	6.9
発達障がい	1.8	—	17.9	19.6	5.4	—	5.4
その他	5.7	—	3.4	—	—	2.3	6.8

問 26 どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「正職員で、他の職員と勤務条件等に違いはない」の割合が 32.4%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がいでは「正職員で、他の職員と勤務条件等に違いはない」と「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が同じ割合になっています。

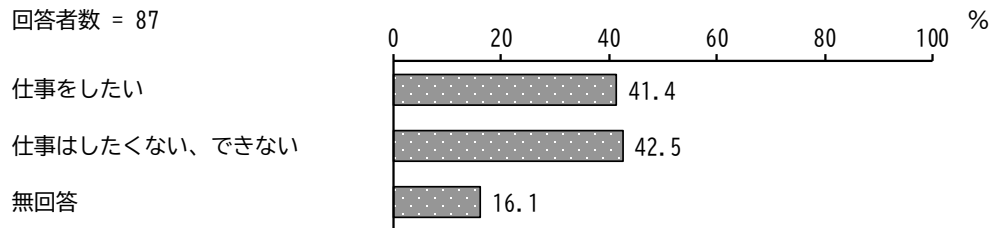
単位：%

区分	回答者数(件)	正職員で、他の職員と勤務条件等に違いはない	正職員で、短時間勤務などの障がい者配慮がある	パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員	自営業、農林水産業など	その他	無回答
全 体	71	32.4	5.6	42.3	8.5	2.8	8.5
身体障がい	26	34.6	—	38.5	11.5	3.8	11.5
知的障がい	15	40.0	20.0	40.0	—	—	—
精神障がい	12	25.0	8.3	41.7	8.3	8.3	8.3
重複障がい	3	33.3	—	66.7	—	—	—
発達障がい	18	22.2	11.1	61.1	—	5.6	—
その他	19	31.6	—	36.8	15.8	5.3	10.5

問 27 今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

「仕事をしたい」の割合が41.4%、「仕事はしたくない、できない」の割合が42.5%となっています。

回答者数 = 87



【障がい種別】

障がい種別にみると精神障がいでは「仕事をしたい」の割合が最も高くなっています。

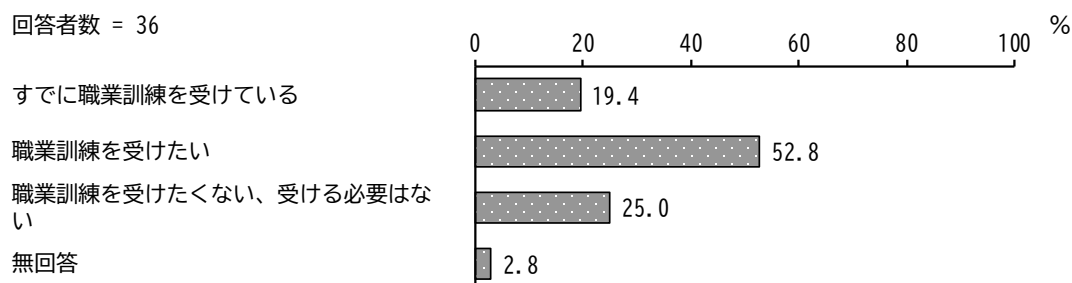
また、発達障がいでは、「仕事をしたい」と「仕事はしたくない、できない」の割合が、知的障がいでは全ての選択肢の割合が同じになっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	仕事を したい	仕事はしたくない、 できない	無 回 答
全 体	87	41.4	42.5	16.1
身体障がい	21	38.1	42.9	19.0
知的障がい	21	33.3	33.3	33.3
精神障がい	23	56.5	39.1	4.3
重複障がい	13	23.1	61.5	15.4
発達障がい	10	40.0	40.0	20.0
その他	16	31.3	62.5	6.3

問 28 収入を得る仕事をするために、職業訓練を受けたいと思いますか。
(○は1つだけ)

「職業訓練を受けたい」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」の割合が 25.0%、「すでに職業訓練を受けている」の割合が 19.4%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると知的障がいでは「すでに職業訓練を受けている」の割合が最も高くなっています。

また、発達障がいでは、「すでに職業訓練を受けている」と「職業訓練を受けたい」が同じ割合になっています。

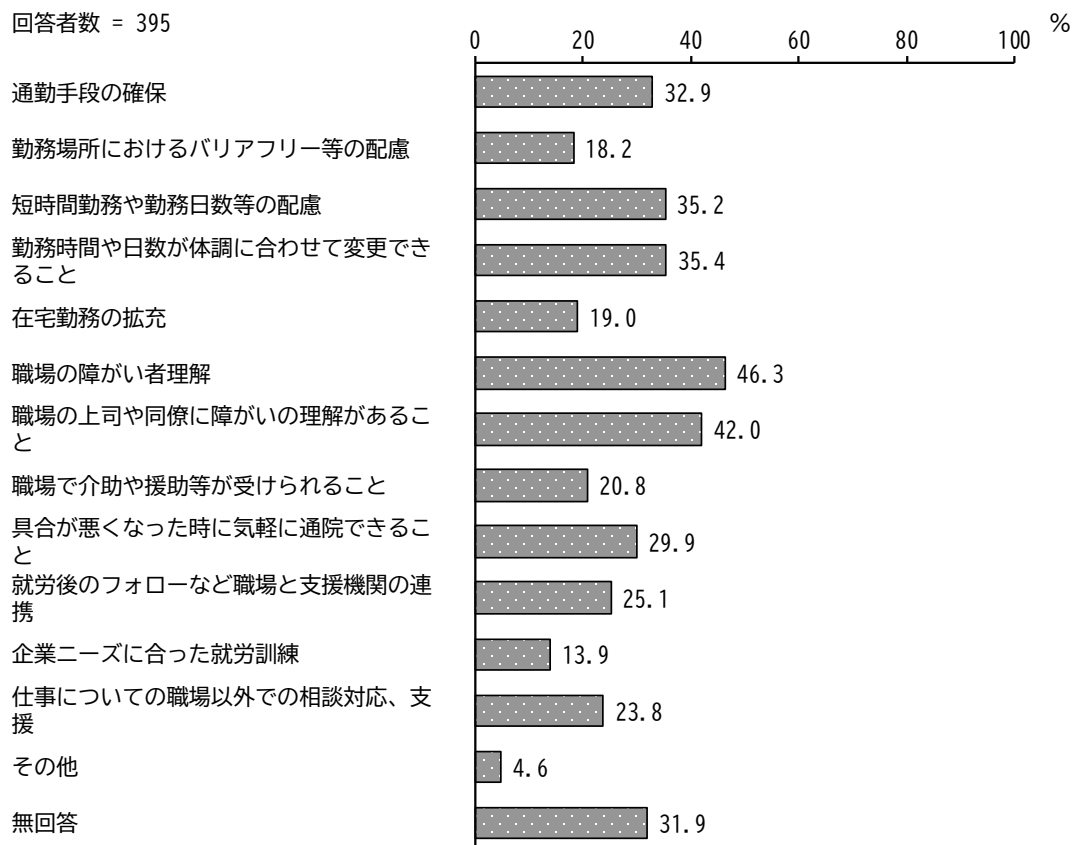
単位：%

区分	回答者数 (件)	すでに職業訓練 を受けている	職業訓練を受けた い	職業訓練を受けた くない、受ける必要 はない	無回答
全 体	36	19.4	52.8	25.0	2.8
身体障がい	8	—	62.5	37.5	—
知的障がい	7	42.9	28.6	28.6	—
精神障がい	13	23.1	53.8	15.4	7.7
重複障がい	3	33.3	66.7	—	—
発達障がい	4	50.0	50.0	—	—
その他	5	—	60.0	40.0	—

問 29 障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「職場の障がい者理解」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」の割合が 42.0%、「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」の割合が 35.4%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、重複障がいでは、「職場の障がい者理解」「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」「具合が悪くなった時に気軽に通院できること」の割合が同じになっています。

また、全体の割合に対して、発達障がいでは、「職場の障がい者理解」「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」「就労後のフォローなど職場と支援機関の連携」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	通勤手段の確保	勤務場所におけるバリアフリー等の配慮	短時間勤務や勤務日数等の配慮	勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること	在宅勤務の拡充	職場の障がい者理解	職場の上司や同僚に障がいの理解があること
全 体	395	32.9	18.2	35.2	35.4	19.0	46.3	42.0
身体障がい	195	27.7	19.0	28.2	28.7	14.9	32.3	30.3
知的障がい	50	44.0	14.0	32.0	30.0	14.0	74.0	66.0
精神障がい	40	40.0	7.5	57.5	52.5	30.0	65.0	57.5
重複障がい	29	31.0	13.8	31.0	34.5	20.7	37.9	37.9
発達障がい	56	46.4	10.7	42.9	48.2	23.2	80.4	73.2
その他	88	33.0	23.9	34.1	36.4	21.6	40.9	37.5

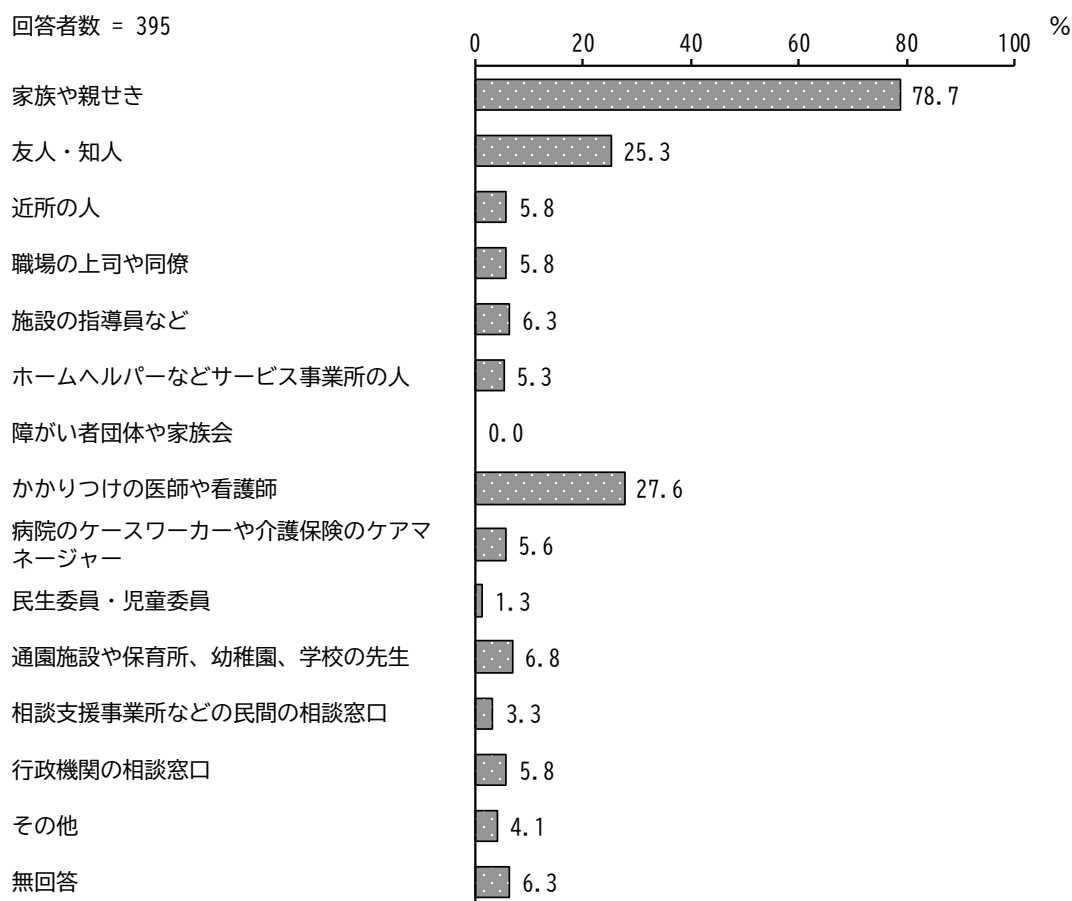
区分	職場で介助や援助等が受けられること	具合が悪くなった時に気軽に通院できること	就労後のフォローなど職場と支援機関の連携	企業ニーズに合った就労訓練	仕事についての職場以外での相談対応、支援	その他	無回答
全 体	20.8	29.9	25.1	13.9	23.8	4.6	31.9
身体障がい	10.8	25.1	11.8	8.2	13.8	4.1	42.1
知的障がい	42.0	20.0	46.0	20.0	48.0	8.0	14.0
精神障がい	25.0	42.5	40.0	15.0	32.5	7.5	15.0
重複障がい	34.5	37.9	31.0	17.2	27.6	3.4	24.1
発達障がい	39.3	28.6	57.1	35.7	46.4	8.9	10.7
その他	17.0	31.8	20.5	9.1	20.5	2.3	35.2

(5) 対談相手等について

問 30 あなたは、普段、悩みや困ったことなどをどなたに相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

「家族や親せき」の割合が 78.7%と最も高く、次いで「かかりつけの医師や看護師」の割合が 27.6%、「友人・知人」の割合が 25.3%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「家族や親せき」の割合が高くなっています。

また、全体の割合に対して、精神障がいや「かかりつけの医師や看護師」の割合が高くなっています。

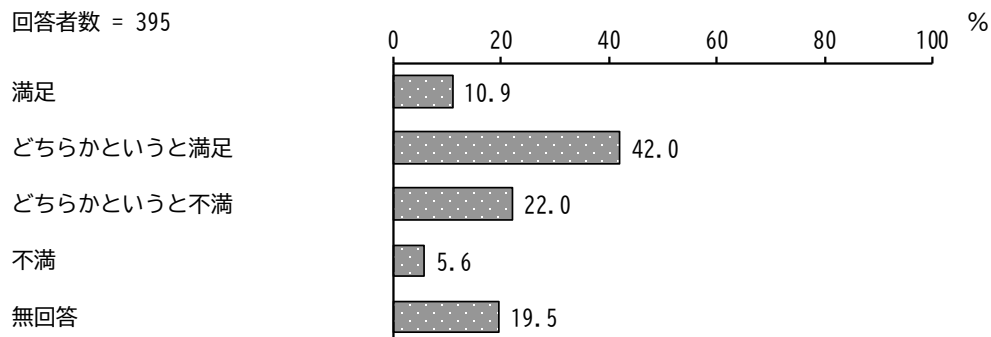
単位：％

区分	回答者数 (件)	家族や親せき	友人・知人	近所の人	職場の上司や同僚	施設の指導員など	ホームヘルパーなどサ ービス事業所の人	障がい者団体や家族会
全 体	395	78.7	25.3	5.8	5.8	6.3	5.3	－
身体障がい	195	76.4	26.2	7.7	2.6	2.6	3.6	－
知的障がい	50	84.0	12.0	8.0	16.0	16.0	10.0	－
精神障がい	40	80.0	40.0	2.5	7.5	7.5	5.0	－
重複障がい	29	58.6	6.9	6.9	6.9	17.2	13.8	－
発達障がい	56	80.4	8.9	1.8	8.9	17.9	5.4	－
その他	88	79.5	29.5	4.5	5.7	2.3	3.4	－

区分	かかりつけの医師や看護 師	病院のケースワーカー や介護保険のケアマネ ージャー	民生委員・児童委員	通園施設や保育所、幼 稚園、学校の先生	相談支援事業所などの 民間の相談窓口	行政機関の相談窓口	その他	無回答
全 体	27.6	5.6	1.3	6.8	3.3	5.8	4.1	6.3
身体障がい	28.2	9.2	1.0	1.0	1.0	6.7	3.1	9.7
知的障がい	12.0	－	2.0	12.0	8.0	2.0	4.0	4.0
精神障がい	60.0	5.0	2.5	2.5	12.5	10.0	5.0	－
重複障がい	24.1	－	3.4	10.3	3.4	3.4	13.8	10.3
発達障がい	21.4	－	1.8	30.4	8.9	5.4	7.1	1.8
その他	25.0	8.0	－	2.3	1.1	8.0	4.5	6.8

問 31 あなたは、現在の栄町の相談支援体制について、満足していますか。
(○は1つだけ)

「どちらかという満足」の割合が42.0%と最も高く、次いで「どちらかという不満」の割合が22.0%、「満足」の割合が10.9%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「どちらかという満足」の割合が最も高くなっています。

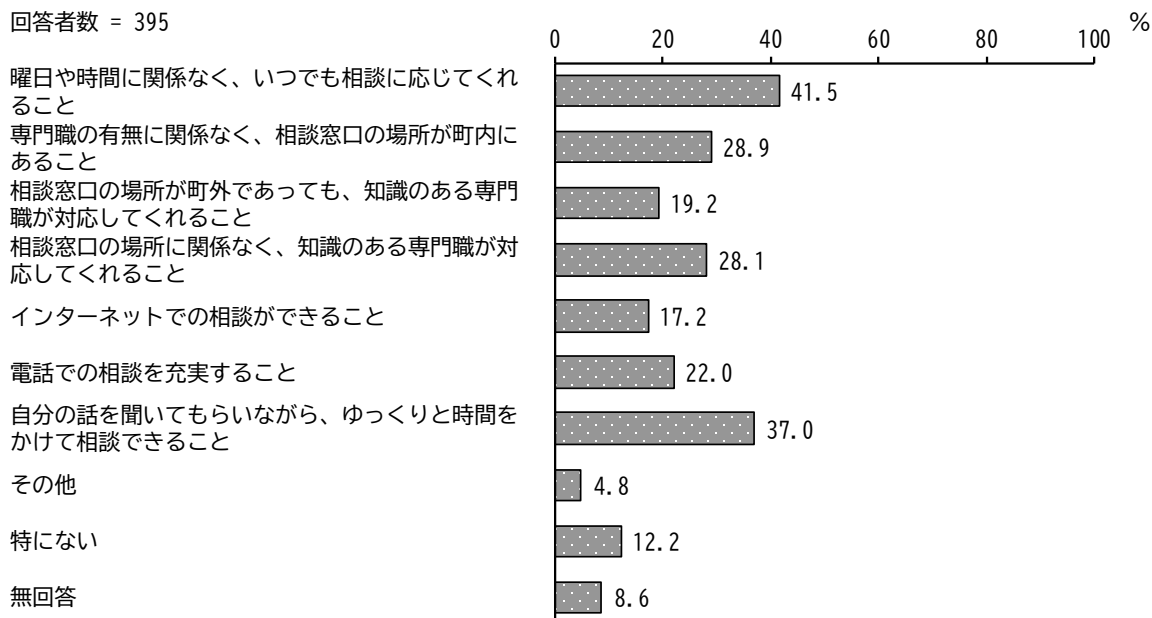
単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満	無回答
全 体	395	10.9	42.0	22.0	5.6	19.5
身体障がい	195	10.8	41.0	19.5	2.6	26.2
知的障がい	50	10.0	60.0	24.0	2.0	4.0
精神障がい	40	10.0	42.5	25.0	12.5	10.0
重複障がい	29	17.2	37.9	17.2	13.8	13.8
発達障がい	56	12.5	39.3	32.1	5.4	10.7
その他	88	2.3	44.3	25.0	9.1	19.3

問 32 相談しやすい体制をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「曜日や時間に関係なく、いつでも相談に応じてくれること」の割合が41.5%と最も高く、次いで「自分の話を聞いてもらいながら、ゆっくりと時間をかけて相談できること」の割合が37.0%、「専門職の有無に関係なく、相談窓口の場所が町内にあること」の割合が28.9%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がい、重複障がい、発達障がい「自分の話を聞いてもらいながら、ゆっくりと時間をかけて相談できること」の割合が最も高くなっています。

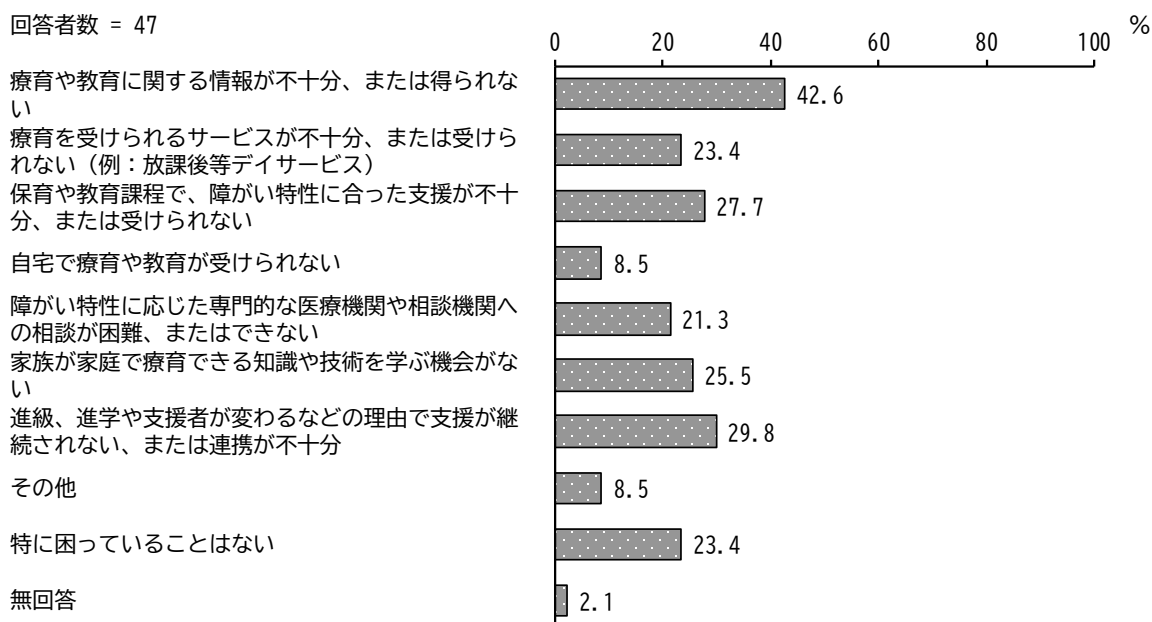
単位：%

区分	回答者数 (件)	曜日や時間に関係なく、いつでも相談に応じてくれること	専門職の有無に関係なく、相談窓口の場所が町内にあること	相談窓口の場所が町外であっても、知識のある専門職が対応してくれること	相談窓口の場所に関係なく、知識のある専門職が対応してくれること	インターネットでの相談ができること	電話での相談を充実すること	自分の話を聞いてもらいながら、ゆっくりと時間をかけて相談できること	その他	特にない	無回答
全 体	395	41.5	28.9	19.2	28.1	17.2	22.0	37.0	4.8	12.2	8.6
身体障がい	195	36.9	25.1	13.3	20.5	15.4	24.1	29.2	3.1	15.9	11.8
知的障がい	50	40.0	40.0	34.0	40.0	20.0	14.0	52.0	8.0	4.0	4.0
精神障がい	40	60.0	32.5	30.0	40.0	27.5	22.5	50.0	10.0	5.0	2.5
重複障がい	29	37.9	24.1	27.6	27.6	6.9	17.2	41.4	—	13.8	13.8
発達障がい	56	35.7	30.4	35.7	39.3	23.2	16.1	48.2	8.9	3.6	3.6
その他	88	39.8	23.9	9.1	33.0	12.5	21.6	31.8	1.1	15.9	8.0

問 33 宛名の子どもの療育や教育について、困っていることをお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

「療育や教育に関する情報が不十分、または得られない」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「進級、進学や支援者が変わるなどの理由で支援が継続されない、または連携が不十分」の割合が 29.8%、「保育や教育課程で、障がい特性に合った支援が不十分、または受けられない」の割合が 27.7%となっています。

回答者数 = 47



【障がい種別】

障がい種別にみると、発達障がいでは「進級、進学や支援者が変わるなどの理由で支援が継続されない、または連携が不十分」の割合が最も高くなっています。

また、精神障がいでは、回答のあった項目全ての割合が同じになっています。

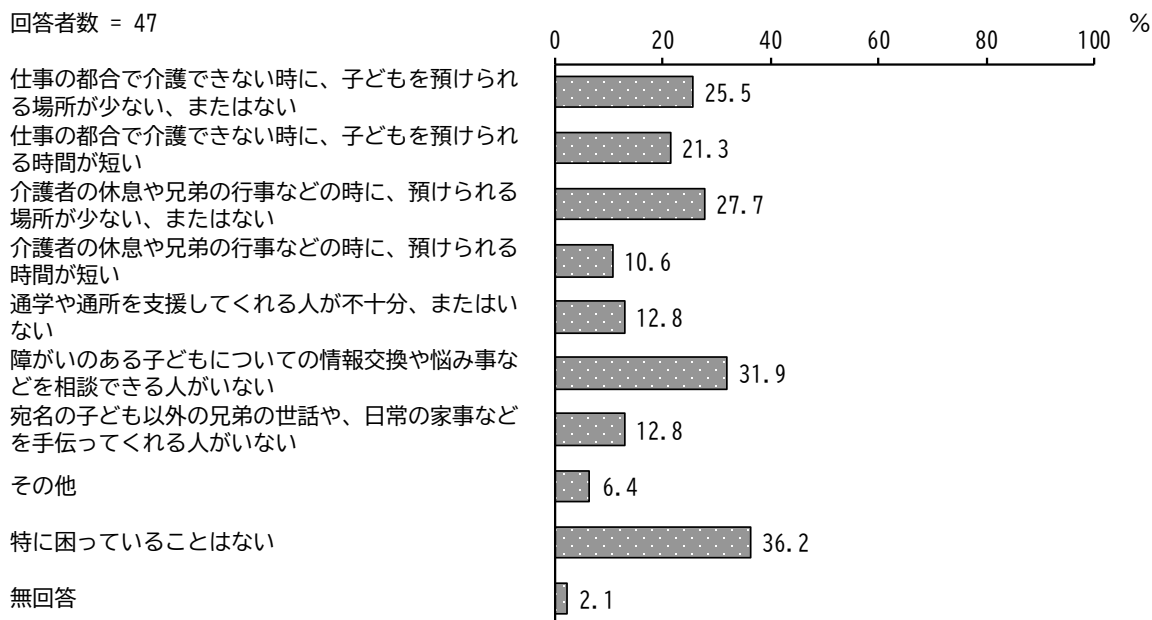
単位：%

区分	回答者数(件)	療育や教育に関する情報が不十分、または得られない	療育を受けられるサービスが不十分、または受けられない(例：放課後等デイサービス)	保育や教育課程で、障がい特性に合った支援が不十分、または受けられない	自宅で療育や教育が受けられない	障がい特性に応じた専門的な医療機関や相談機関への相談が困難、またはできない	家族が家庭で療育できる知識や技術を学ぶ機会がない	進級、進学や支援者が変わるなどの理由で支援が継続されない、または連携が不十分	その他	特に困っていることはない	無回答
全 体	47	42.6	23.4	27.7	8.5	21.3	25.5	29.8	8.5	23.4	2.1
身体障がい	3	66.7	33.3	—	33.3	—	—	—	—	—	—
知的障がい	14	57.1	28.6	50.0	14.3	42.9	28.6	42.9	14.3	14.3	—
精神障がい	2	50.0	—	50.0	—	50.0	—	50.0	—	50.0	—
重複障がい	4	100.0	50.0	25.0	—	50.0	50.0	—	—	—	—
発達障がい	26	42.3	30.8	38.5	15.4	38.5	26.9	46.2	7.7	15.4	—
その他	3	100.0	33.3	—	—	33.3	33.3	—	—	—	—

問 34 宛名の子どもと生活するうえで、困っていることをお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

「特に困っていることはない」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「障がいのある子どもについての情報交換や悩み事などを相談できる人がいない」の割合が 31.9%、「介護者の休息や兄弟の行事などの時に、預けられる場所が少ない、またはない」の割合が 27.7%となっています。

回答者数 = 47



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいと知的障がいで「障がいのある子どもについての情報交換や悩み事などを相談できる人がいない」の割合が最も高くなっています。

また、精神障がいでは、回答のあった項目全ての割合が、重複障がいでは、「仕事の都合で介護できない時に、子どもを預けられる場所が少ない、またはない」「仕事の都合で介護できない時に、子ども預けられる時間が短い」「介護者の休息や兄弟の行事などの時に、預けられる場所が少ない、またはない」の割合が、発達障がいでは、「仕事の都合で介護できない時に、子どもを預けられる場所が少ない、またはない」「介護者の休息や兄弟の行事などの時に、預けられる場所が少ない、またはない」の割合が、その他では、「仕事の都合で介護できない時に、子ども預けられる時間が短い」「介護者の休息や兄弟の行事などの時に、預けられる場所が少ない、またはない」「介護者の休息や兄弟の行事などの時に、預けられる時間が短い」が同じ割合になっています。

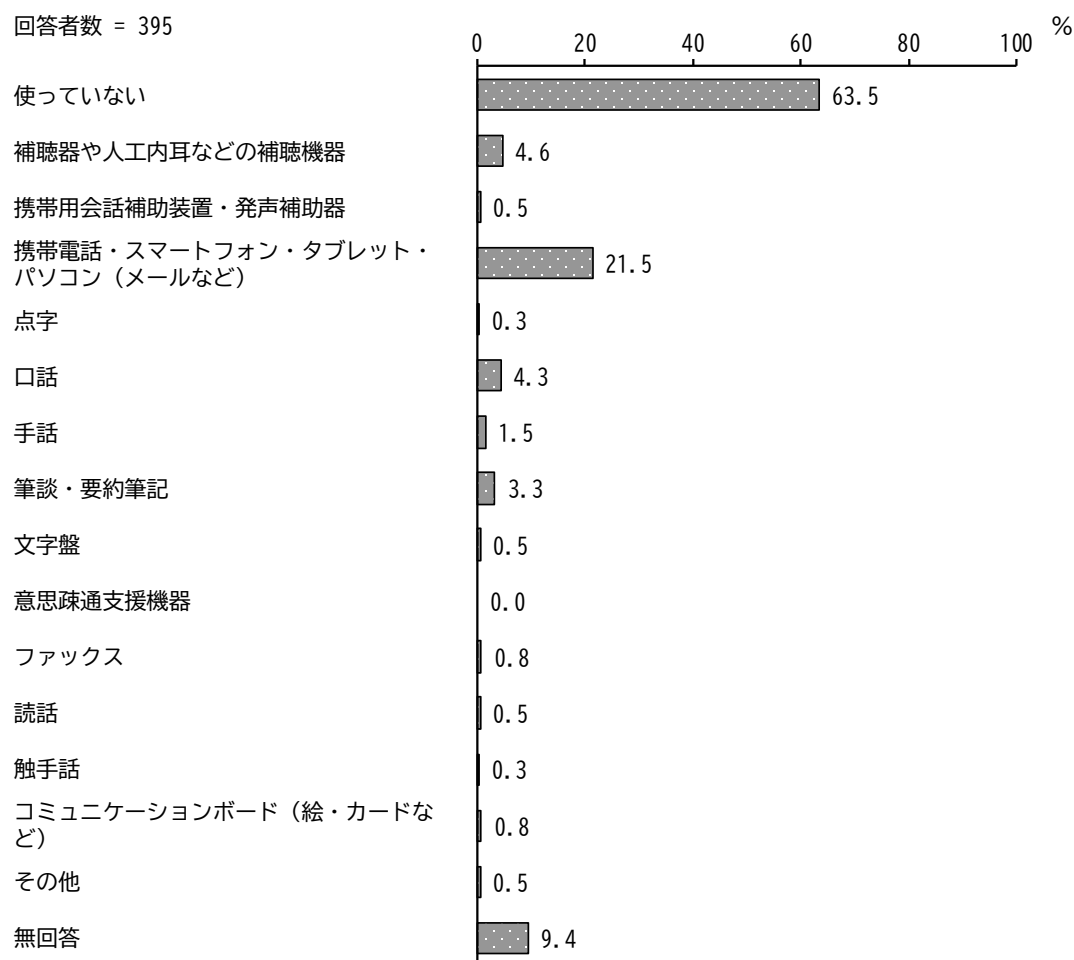
単位：％

区分	回答者数（件）	仕事の都合で介護できない時に、子どもを預けられる場所が少ない、またはない	仕事の都合で介護できない時に、子どもを預けられる時間が短い	介護者の休息や兄弟の行事などの時に、預けられる場所が少ない、またはない	介護者の休息や兄弟の行事などの時に、預けられる時間が短い	通学や通所を支援してくれる人が不十分、またはいない	障がいのある子どもについての情報交換や悩み事などを相談できる人がいない	宛名の子ども以外の兄弟の世話や、日常の家事などを手伝ってくれる人がいない	その他	特に困っていることはない	無回答
全 体	47	25.5	21.3	27.7	10.6	12.8	31.9	12.8	6.4	36.2	2.1
身体障がい	3	—	33.3	33.3	33.3	—	66.7	33.3	—	—	—
知的障がい	14	42.9	35.7	35.7	21.4	21.4	50.0	14.3	21.4	14.3	7.1
精神障がい	2	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—	50.0	—
重複障がい	4	75.0	75.0	75.0	25.0	—	—	25.0	—	—	—
発達障がい	26	42.3	34.6	42.3	19.2	19.2	30.8	19.2	11.5	26.9	—
その他	3	33.3	66.7	66.7	66.7	—	33.3	33.3	—	—	—

(6) 情報アクセシビリティについてお聞きします

問 35 あなたは、自分の意思を伝達するときに、特別な技術や用具を使いますか。(あてはまるものすべてに○)

「使っていない」の割合が63.5%と最も高く、次いで「携帯電話・スマートフォン・タブレット・パソコン（メールなど）」の割合が21.5%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「使っていない」の割合が最も高くなっています。

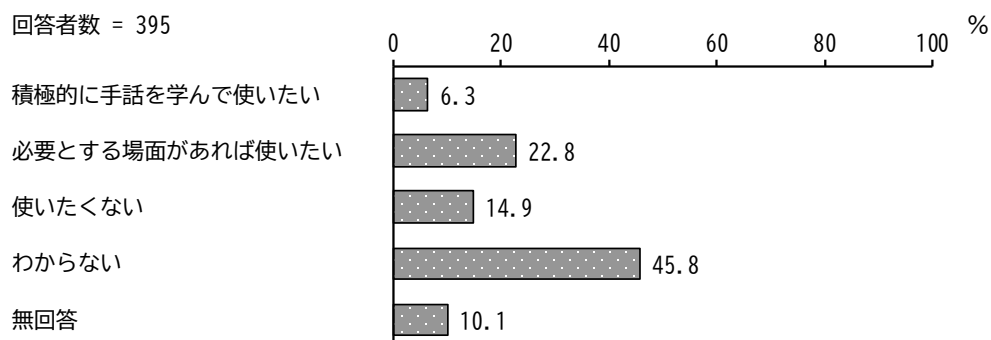
単位：％

区分	回答者数 (件)	使っていない	補聴器や人工内耳などの補聴機器	携帯用会話補助装置・発声補助器	携帯電話・スマートフォン・タブレット・パソコン(メールなど)	点字	口話	手話	筆談・要約筆記
全 体	395	63.5	4.6	0.5	21.5	0.3	4.3	1.5	3.3
身体障がい	195	61.5	8.2	1.0	22.1	0.5	4.6	2.6	4.6
知的障がい	50	76.0	—	—	12.0	—	—	2.0	2.0
精神障がい	40	62.5	—	—	35.0	—	5.0	—	5.0
重複障がい	29	62.1	3.4	—	10.3	—	6.9	—	—
発達障がい	56	75.0	—	—	10.7	—	1.8	—	1.8
その他	88	63.6	2.3	—	25.0	—	3.4	—	2.3

区分	文字盤	意思疎通支援機器	ファックス	読話	触手話	コミュニケーションボード(絵・カードなど)	その他	無回答
全 体	0.5	—	0.8	0.5	0.3	0.8	0.5	9.4
身体障がい	1.0	—	1.5	0.5	0.5	—	—	9.7
知的障がい	—	—	—	—	—	2.0	2.0	8.0
精神障がい	—	—	—	2.5	—	—	—	2.5
重複障がい	—	—	—	—	—	—	—	24.1
発達障がい	—	—	—	—	—	1.8	3.6	8.9
その他	—	—	—	—	—	—	—	8.0

問 36 あなたは、コミュニケーションの手段として手話を使ってみたいと思いますか。
(○は1つだけ)

「わからない」の割合が45.8%と最も高く、次いで「必要とする場面があれば使いたい」の割合が22.8%、「使いたくない」の割合が14.9%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「わからない」の割合が最も高くなっています。

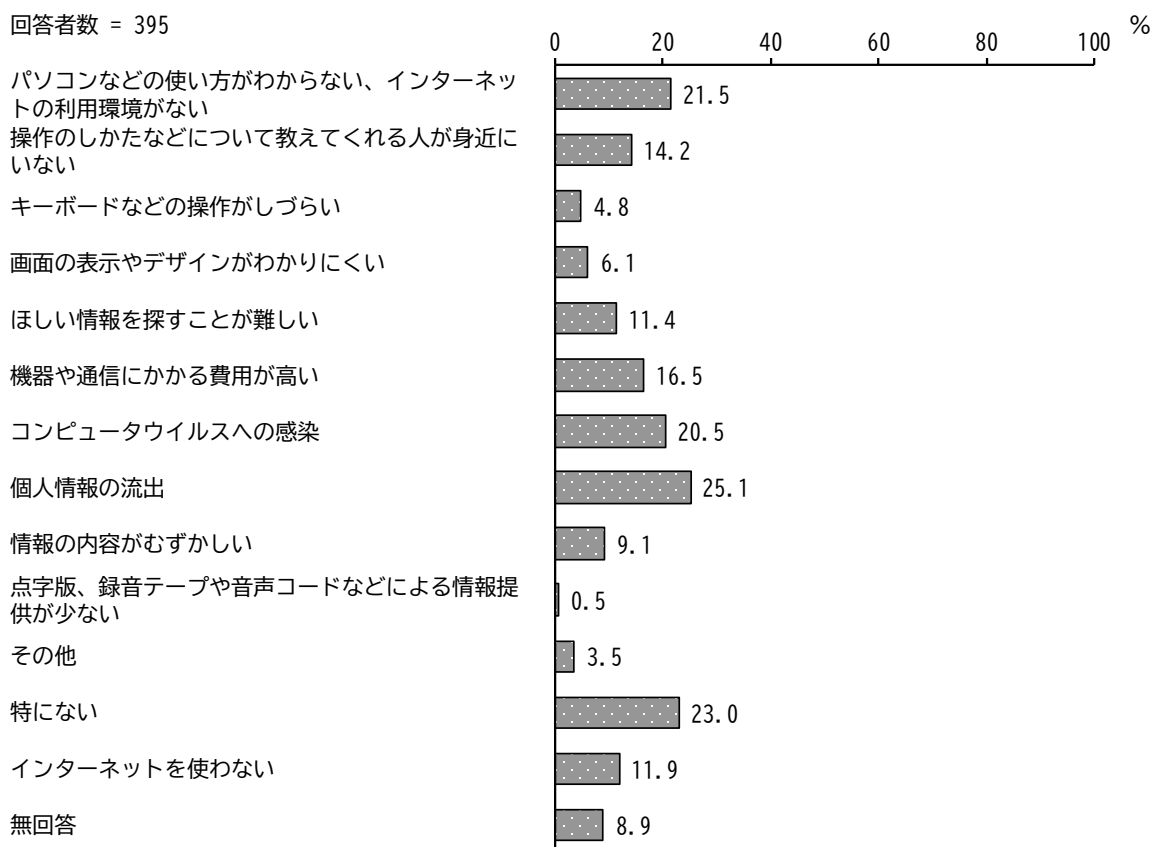
単位：%

区分	回答者数 (件)	積極的に手話を学 んで使いたい	必要とする場面が あれば使いたい	使いたくない	わからない	無回答
全 体	395	6.3	22.8	14.9	45.8	10.1
身体障がい	195	7.7	21.0	16.4	41.5	13.3
知的障がい	50	6.0	18.0	10.0	64.0	2.0
精神障がい	40	5.0	20.0	17.5	55.0	2.5
重複障がい	29	3.4	6.9	27.6	44.8	17.2
発達障がい	56	1.8	25.0	7.1	57.1	8.9
その他	88	3.4	22.7	18.2	43.2	12.5

問 37 あなたがインターネットを利用できるパソコンやスマートフォンなどを使うときに、困ることや不安なことをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「個人情報の流出」の割合が 25.1%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 23.0%、「パソコンなどの使い方がわからない、インターネットの利用環境がない」の割合が 21.5%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいでは「パソコンなどの使い方がわからない、インターネットの利用環境がない」の割合が最も高くなっています。

また、重複障がいでは、「パソコンなどの使い方がわからない、インターネットの利用環境がない」「操作のしかたなどについて教えてくれる人が身近にいない」「インターネットを使わない」の割合が同じになっています。

単位：％

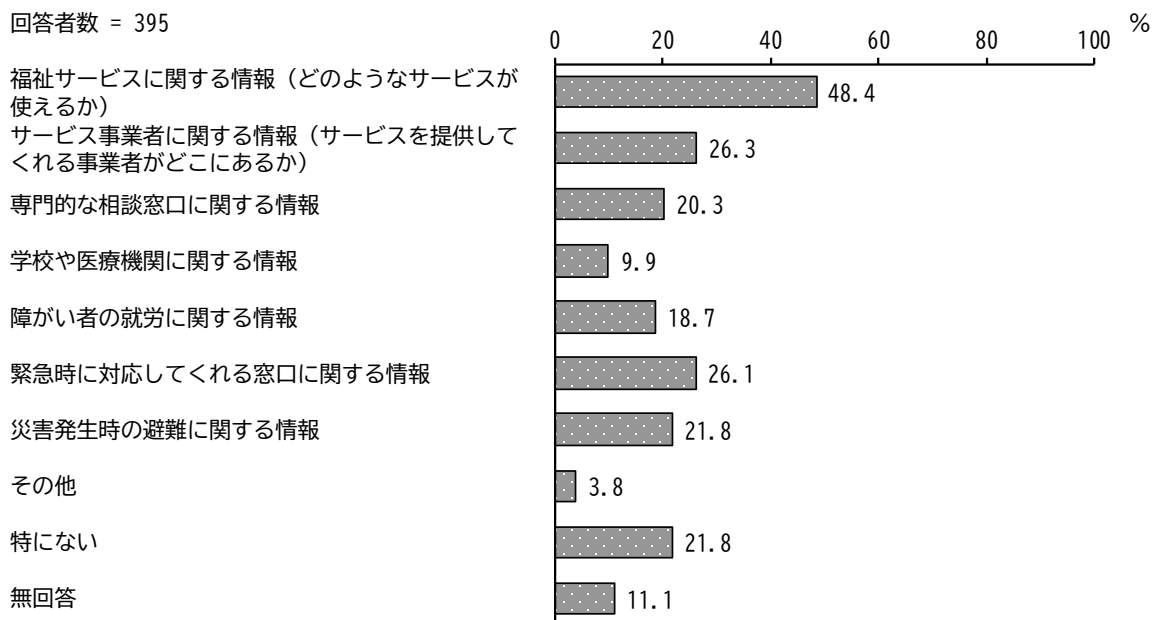
区分	回答者数（件）	パソコンなどの使い方がわからない、インターネットの利用環境がない	操作のしかたなどについて教えてくれる人が身近にいない	キーボードなどの操作がしづらい	画面の表示やデザインがわかりにくい	ほしい情報を探すことが難しい	機器や通信にかかる費用が高い	コンピュータウイルスへの感染
全 体	395	21.5	14.2	4.8	6.1	11.4	16.5	20.5
身体障がい	195	27.7	17.4	4.1	5.6	11.8	13.3	18.5
知的障がい	50	14.0	10.0	8.0	4.0	14.0	22.0	28.0
精神障がい	40	10.0	7.5	—	7.5	12.5	32.5	27.5
重複障がい	29	20.7	20.7	6.9	3.4	13.8	6.9	3.4
発達障がい	56	12.5	8.9	5.4	7.1	16.1	23.2	26.8
その他	88	22.7	18.2	4.5	8.0	8.0	18.2	23.9

区分	個人情報の流出	情報の内容がむずかしい	点字版、録音テープや音声コードなどによる情報提供が少ない	その他	特にない	インターネットを使わない	無回答
全 体	25.1	9.1	0.5	3.5	23.0	11.9	8.9
身体障がい	19.5	6.2	1.0	2.6	20.5	12.8	8.7
知的障がい	32.0	22.0	—	4.0	16.0	12.0	8.0
精神障がい	42.5	10.0	—	7.5	30.0	2.5	2.5
重複障がい	17.2	6.9	—	3.4	17.2	20.7	17.2
発達障がい	35.7	17.9	—	8.9	21.4	8.9	8.9
その他	27.3	10.2	—	2.3	21.6	10.2	12.5

問 38 障がい者福祉に関する情報の中で不足していると感じる情報はどんなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「福祉サービスに関する情報(どのようなサービスが使えるか)」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「サービス事業者に関する情報(サービスを提供してくれる事業者がどこにあるか)」の割合が 26.3%、「緊急時に対応してくれる窓口に関する情報」の割合が 26.1%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「福祉サービスに関する情報（どのようなサービスが使えるか）」の割合が最も高くなっています。

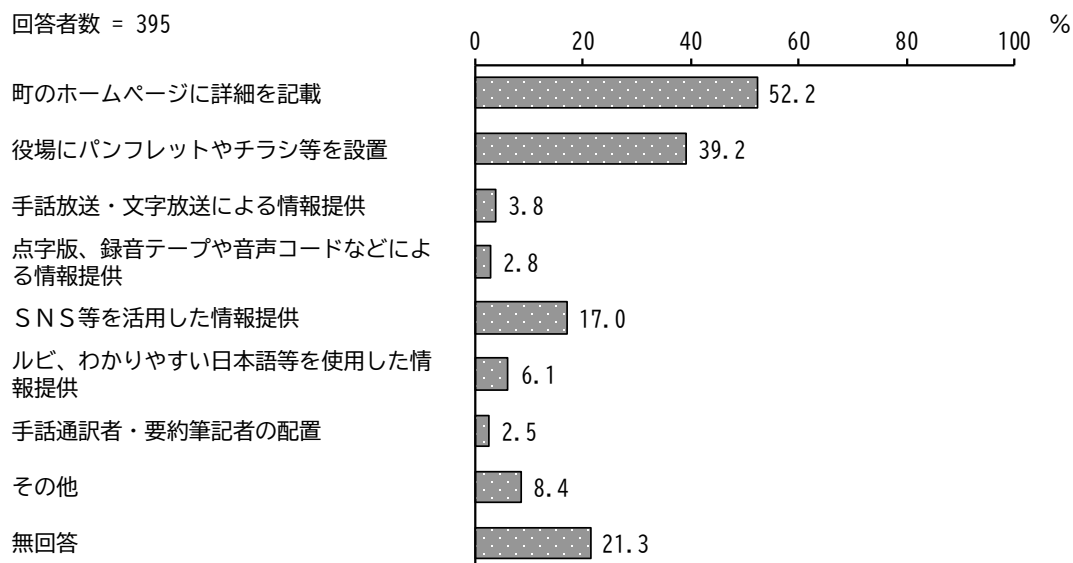
単位：％

区分	回答者数（件）	福祉サービスに関する情報（どのようなサービスが使えるか） どこにあるか	サービス事業者に関する情報（サービスを提供してくれる事業者がどこにあるか）	専門的な相談窓口に関する情報	学校や医療機関に関する情報	障がい者の就労に関する情報	緊急時に対応してくれる窓口に関する情報	災害発生時の避難に関する情報	その他	特になし	無回答
全 体	395	48.4	26.3	20.3	9.9	18.7	26.1	21.8	3.8	21.8	11.1
身体障がい	195	48.2	22.1	16.9	6.7	10.8	26.2	25.1	3.6	22.6	14.9
知的障がい	50	46.0	34.0	26.0	10.0	30.0	34.0	22.0	6.0	24.0	2.0
精神障がい	40	55.0	32.5	30.0	7.5	52.5	22.5	20.0	2.5	12.5	5.0
重複障がい	29	44.8	34.5	20.7	13.8	24.1	17.2	20.7	3.4	24.1	10.3
発達障がい	56	51.8	33.9	35.7	21.4	35.7	17.9	8.9	5.4	17.9	8.9
その他	88	52.3	29.5	18.2	2.3	10.2	30.7	22.7	3.4	15.9	11.4

問 39 情報が不足している場合、どのように改善したら良いと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

「町のホームページに詳細を記載」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「役場にパンフレットやチラシ等を設置」の割合が 39.2%、「SNS等を活用した情報提供」の割合が 17.0%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、重複障がい「役場にパンフレットやチラシ等を設置」の割合が最も高くなっています。

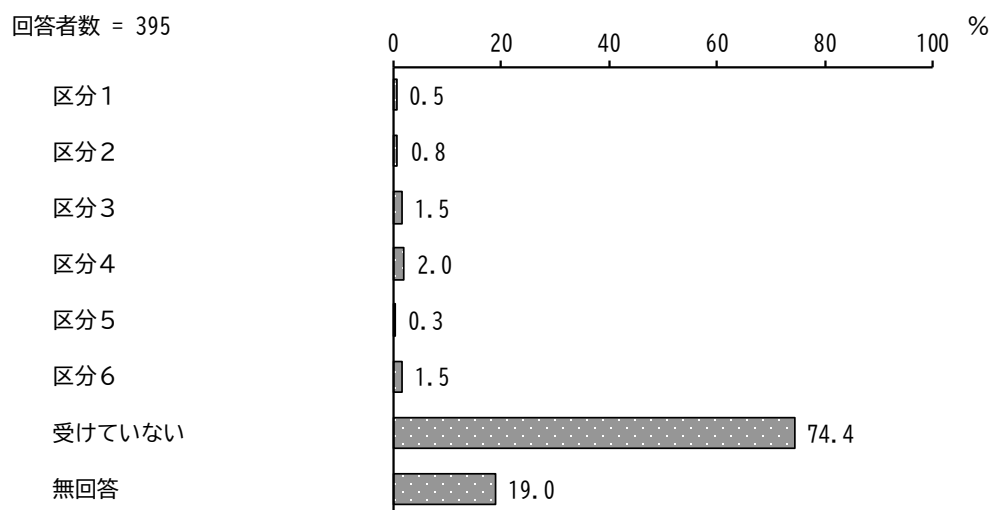
単位：％

区分	回答者数（件）	町のホームページに詳細を記載	役場にパンフレットやチラシ等を設置	手話放送・文字放送による情報提供	点字版、録音テープや音声コードなどによる情報提供	SNS等を活用した情報提供	ルビ、わかりやすい日本語等を使用した情報提供	手話通訳者・要約筆記者の配置	その他	無回答
全 体	395	52.2	39.2	3.8	2.8	17.0	6.1	2.5	8.4	21.3
身体障がい	195	49.2	36.9	3.6	1.5	10.8	4.6	3.6	7.7	29.2
知的障がい	50	60.0	44.0	4.0	2.0	26.0	16.0	—	10.0	8.0
精神障がい	40	62.5	50.0	5.0	7.5	27.5	5.0	—	7.5	2.5
重複障がい	29	31.0	41.4	—	3.4	17.2	3.4	—	6.9	34.5
発達障がい	56	60.7	35.7	3.6	5.4	33.9	12.5	1.8	3.6	17.9
その他	88	55.7	38.6	3.4	3.4	12.5	5.7	3.4	9.1	15.9

(7) 障害福祉サービス等の利用について

問 40 あなたは、障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

「受けていない」の割合が74.4%と最も高くなっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「受けていない」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	受けていない	無回答
全 体	395	0.5	0.8	1.5	2.0	0.3	1.5	74.4	19.0
身体障がい	195	1.0	0.5	—	1.5	0.5	—	74.9	21.5
知的障がい	50	—	2.0	4.0	10.0	—	8.0	60.0	16.0
精神障がい	40	—	—	—	—	—	—	87.5	12.5
重複障がい	29	—	3.4	13.8	—	—	6.9	37.9	37.9
発達障がい	56	—	—	3.6	—	—	3.6	78.6	14.3
その他	88	—	1.1	2.3	1.1	—	—	78.4	17.0

問 41 あなたは、次のサービスを利用していますか。また、現在利用していない場合は、今後（おおむね3年以内に）利用する予定はありますか。

A 訪問による支援

①居宅介護（ホームヘルプ）

現在の利用

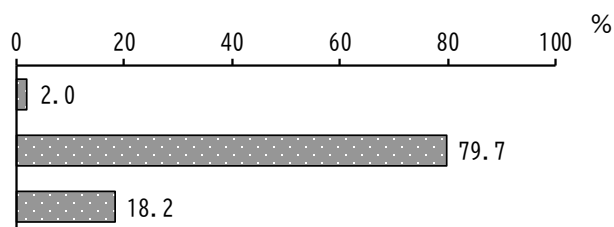
「利用している」の割合が2.0%、「使用していない」の割合が79.7%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、回答のあった区分で「利用している」の割合が全体の割合と大差ありませんでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	2.0	79.7	18.2
身体障がい	195	2.6	75.4	22.1
知的障がい	50	—	82.0	18.0
精神障がい	40	—	87.5	12.5
重複障がい	29	3.4	69.0	27.6
発達障がい	56	1.8	85.7	12.5
その他	88	4.5	83.0	12.5

今後の利用予定

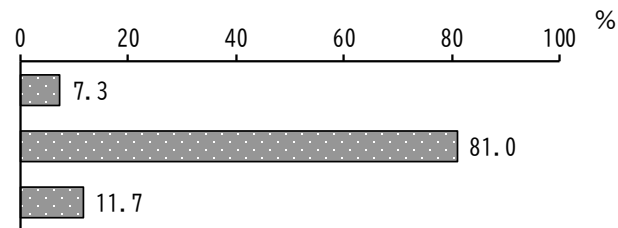
「近い将来利用したい」の割合が 7.3%、「利用予定がない」の割合が 81.0%となっています。

回答者数 = 315

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予 定が ない	無 回 答
全 体	315	7.3	81.0	11.7
身体障がい	147	8.2	76.9	15.0
知的障がい	41	2.4	87.8	9.8
精神障がい	35	5.7	88.6	5.7
重複障がい	20	20.0	50.0	30.0
発達障がい	48	6.3	89.6	4.2
その他	73	9.6	78.1	12.3

②重度訪問介護

現在の利用

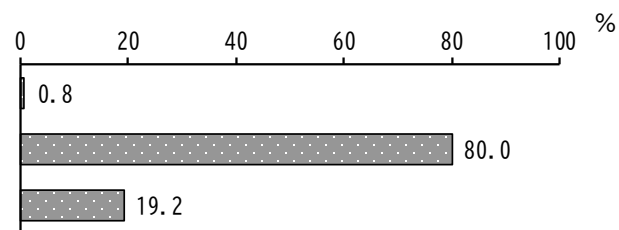
「利用している」の割合が0.8%、「使用していない」の割合が80.0%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「利用している」の回答があったのは、身体障がいとその他のみでした。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	0.8	80.0	19.2
身体障がい	195	1.5	75.9	22.6
知的障がい	50	—	82.0	18.0
精神障がい	40	—	87.5	12.5
重複障がい	29	—	65.5	34.5
発達障がい	56	—	87.5	12.5
その他	88	1.1	85.2	13.6

今後の利用予定

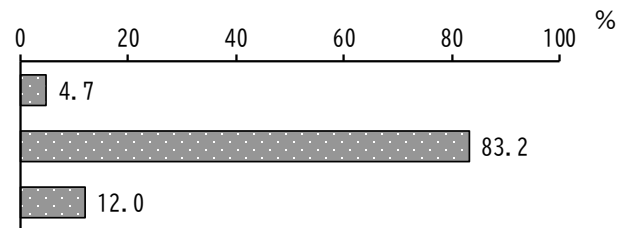
「近い将来利用したい」の割合が 4.7%、「利用予定がない」の割合が 83.2%となっています。

回答者数 = 316

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「近い将来利用したい」の割合が若干高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	316	4.7	83.2	12.0
身体障がい	148	6.8	77.0	16.2
知的障がい	41	—	90.2	9.8
精神障がい	35	2.9	91.4	5.7
重複障がい	19	10.5	68.4	21.1
発達障がい	49	2.0	93.9	4.1
その他	75	6.7	82.7	10.7

③同行援護

現在の利用

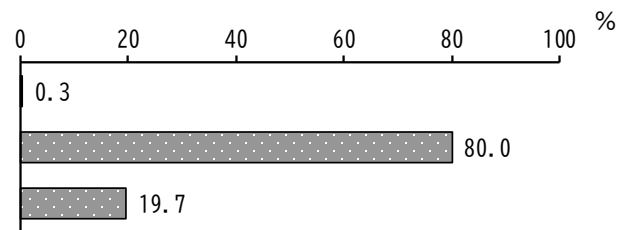
「利用している」の割合が0.3%、「使用していない」の割合が80.0%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「利用している」の回答があったのは、精神障がいのみでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	0.3	80.0	19.7
身体障がい	195	—	75.9	24.1
知的障がい	50	—	82.0	18.0
精神障がい	40	2.5	85.0	12.5
重複障がい	29	—	65.5	34.5
発達障がい	56	—	87.5	12.5
その他	88	—	87.5	12.5

今後の利用予定

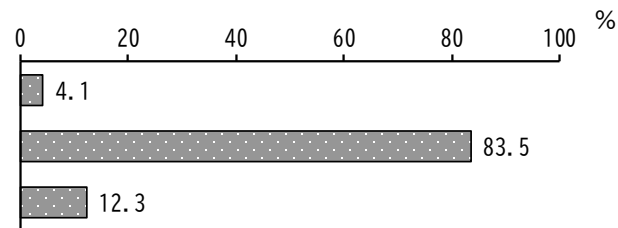
「近い将来利用したい」の割合が 4.1%、「利用予定がない」の割合が 83.5%となっています。

回答者数 = 316

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が若干高くなっています。

単位：％

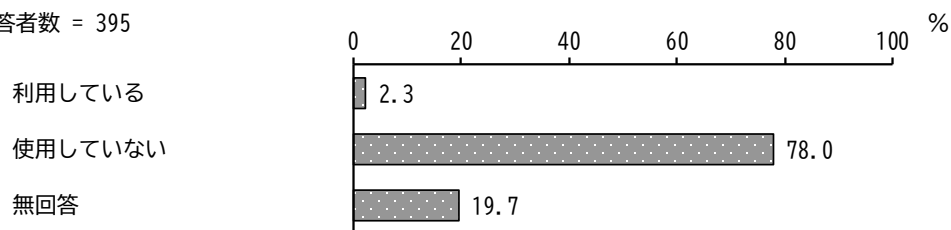
区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	316	4.1	83.5	12.3
身体障がい	148	3.4	80.4	16.2
知的障がい	41	—	90.2	9.8
精神障がい	34	2.9	91.2	5.9
重複障がい	19	15.8	63.2	21.1
発達障がい	49	4.1	91.8	4.1
その他	77	7.8	79.2	13.0

④行動援護

現在の利用

「利用している」の割合が2.3%、「使用していない」の割合が78.0%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「利用している」の割合が若干高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	2.3	78.0	19.7
身体障がい	195	1.0	74.9	24.1
知的障がい	50	10.0	74.0	16.0
精神障がい	40	2.5	85.0	12.5
重複障がい	29	3.4	62.1	34.5
発達障がい	56	7.1	80.4	12.5
その他	88	1.1	85.2	13.6

今後の利用予定

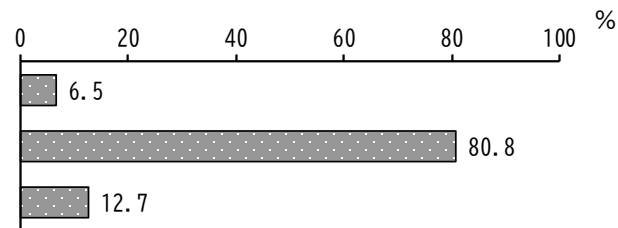
「近い将来利用したい」の割合が 6.5%、「利用予定がない」の割合が 80.8%となっています。

回答者数 = 308

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	308	6.5	80.8	12.7
身体障がい	146	2.7	80.8	16.4
知的障がい	37	13.5	75.7	10.8
精神障がい	34	8.8	85.3	5.9
重複障がい	18	33.3	44.4	22.2
発達障がい	45	13.3	82.2	4.4
その他	75	4.0	82.7	13.3

⑤重度障害者等包括支援

現在の利用

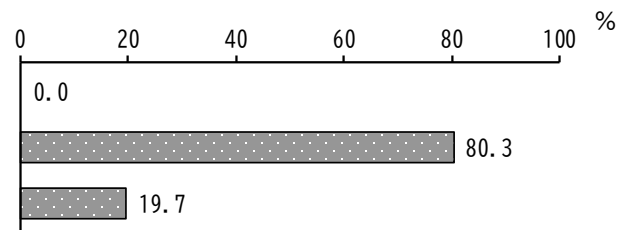
有効回答がありませんでした。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	使用していない	無回答
全 体	395	—	80.3	19.7
身体障がい	195	—	76.4	23.6
知的障がい	50	—	82.0	18.0
精神障がい	40	—	87.5	12.5
重複障がい	29	—	65.5	34.5
発達障がい	56	—	87.5	12.5
その他	88	—	86.4	13.6

今後の利用予定

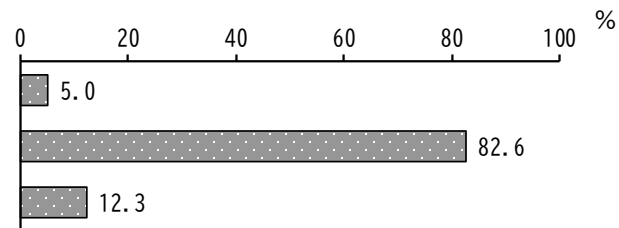
「近い将来利用したい」の割合が 5.0%、「利用予定がない」の割合が 82.6%となっています。

回答者数 = 317

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が若干高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	317	5.0	82.6	12.3
身体障がい	149	7.4	77.2	15.4
知的障がい	41	—	87.8	12.2
精神障がい	35	2.9	91.4	5.7
重複障がい	19	10.5	68.4	21.1
発達障がい	49	2.0	93.9	4.1
その他	76	7.9	80.3	11.8

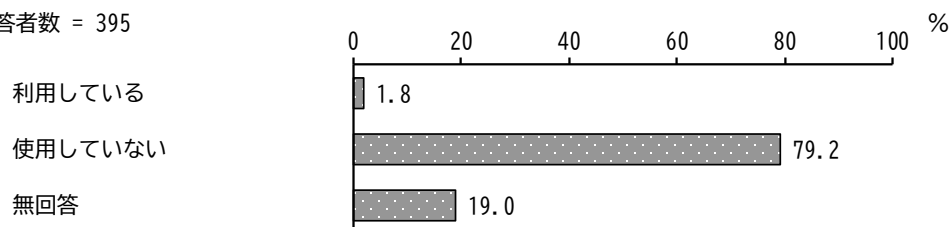
B 入所者の支援

⑥施設入所支援

現在の利用

「利用している」の割合が1.8%、「使用していない」の割合が79.2%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「利用している」の割合が若干高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	1.8	79.2	19.0
身体障がい	195	1.5	76.4	22.1
知的障がい	50	4.0	80.0	16.0
精神障がい	40	—	85.0	15.0
重複障がい	29	6.9	58.6	34.5
発達障がい	56	—	85.7	14.3
その他	88	2.3	84.1	13.6

今後の利用予定

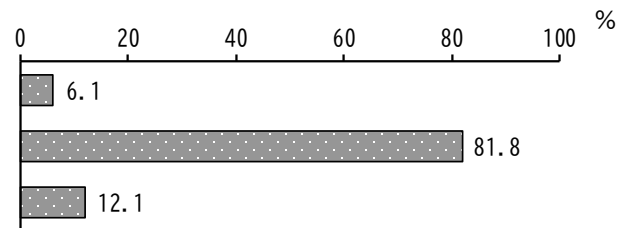
「近い将来利用したい」の割合が 6.1%、「利用予定がない」の割合が 81.8%となっています。

回答者数 = 313

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が若干高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	313	6.1	81.8	12.1
身体障がい	149	7.4	75.2	17.4
知的障がい	40	7.5	85.0	7.5
精神障がい	34	2.9	94.1	2.9
重複障がい	17	11.8	70.6	17.6
発達障がい	48	8.3	89.6	2.1
その他	74	6.8	78.4	14.9

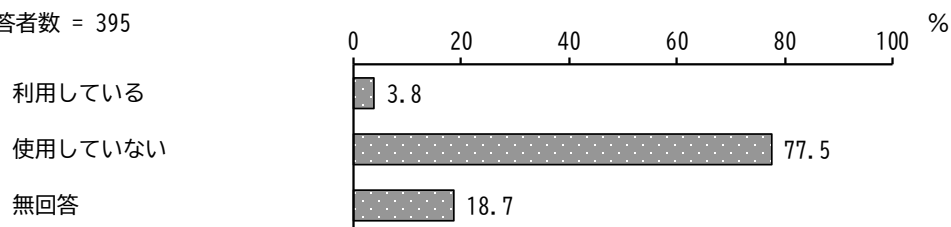
C 昼間の生活の支援

⑦短期入所（ショートステイ）

現在の利用

「利用している」の割合が 3.8%、「使用していない」の割合が 77.5%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「利用している」の割合が高くなっています。

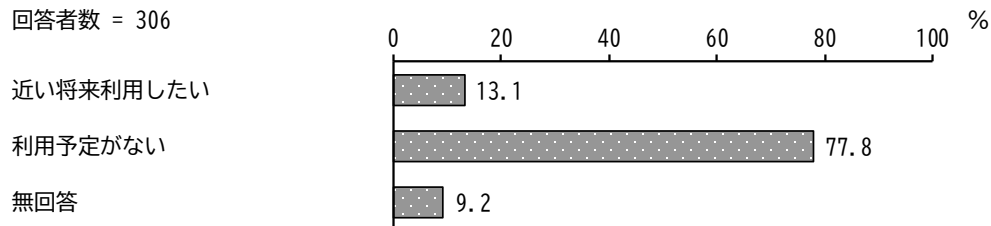
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	3.8	77.5	18.7
身体障がい	195	3.6	72.8	23.6
知的障がい	50	14.0	74.0	12.0
精神障がい	40	—	87.5	12.5
重複障がい	29	3.4	65.5	31.0
発達障がい	56	5.4	82.1	12.5
その他	88	4.5	83.0	12.5

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 13.1%、「利用予定がない」の割合が 77.8%となっています。

回答者数 = 306



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいと発達障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

また、重複障がいでは、「近い将来利用したい」と「利用予定がない」の割合が同じになっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	306	13.1	77.8	9.2
身体障がい	142	10.6	78.2	11.3
知的障がい	37	21.6	67.6	10.8
精神障がい	35	11.4	85.7	2.9
重複障がい	19	42.1	42.1	15.8
発達障がい	46	23.9	73.9	2.2
その他	73	13.7	79.5	6.8

⑧療養介護

現在の利用

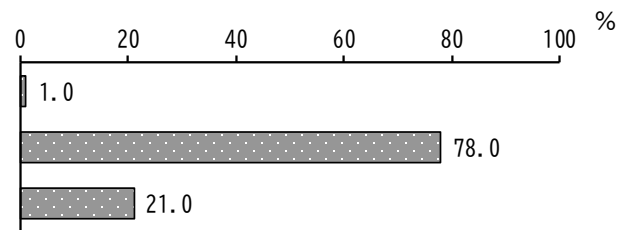
「利用している」の割合が 1.0%、「使用していない」の割合が 78.0%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「利用している」の回答があったのは、身体障がいとその他のみでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
全 体	395	1.0	78.0	21.0
身体障がい	195	2.1	72.3	25.6
知的障がい	50	—	84.0	16.0
精神障がい	40	—	85.0	15.0
重複障がい	29	—	62.1	37.9
発達障がい	56	—	87.5	12.5
その他	88	2.3	80.7	17.0

今後の利用予定

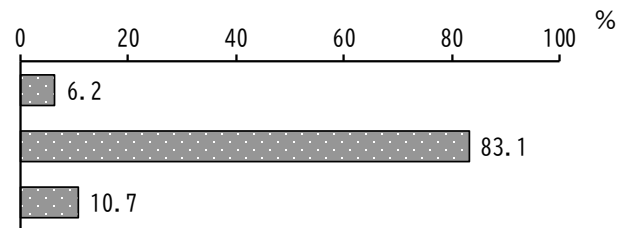
「近い将来利用したい」の割合が 6.2%、「利用予定がない」の割合が 83.1%となっています。

回答者数 = 308

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、回答のあった区分で「近い将来利用したい」割合が全体の割合と大差ありませんでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	308	6.2	83.1	10.7
身体障がい	141	8.5	79.4	12.1
知的障がい	42	—	88.1	11.9
精神障がい	34	5.9	88.2	5.9
重複障がい	18	5.6	72.2	22.2
発達障がい	49	—	98.0	2.0
その他	71	8.5	83.1	8.5

⑨生活介護

現在の利用

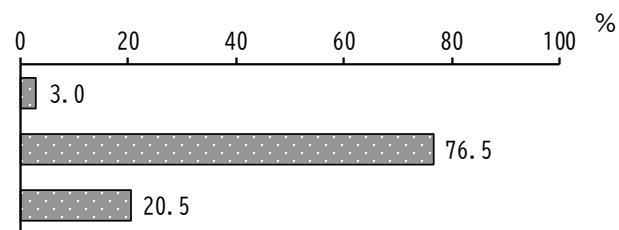
「利用している」の割合が3.0%、「使用していない」の割合が76.5%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「利用している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	395	3.0	76.5	20.5
身体障がい	195	1.0	72.8	26.2
知的障がい	50	14.0	74.0	12.0
精神障がい	40	—	85.0	15.0
重複障がい	29	10.3	55.2	34.5
発達障がい	56	3.6	83.9	12.5
その他	88	2.3	84.1	13.6

今後の利用予定

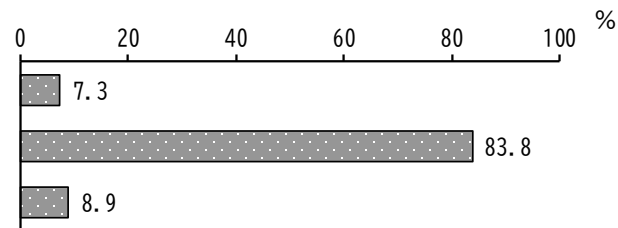
「近い将来利用したい」の割合が 7.3%、「利用予定がない」の割合が 83.8%となっています。

回答者数 = 302

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいとその他で「近い将来利用したい」の割合が若干高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	302	7.3	83.8	8.9
身体障がい	142	9.2	79.6	11.3
知的障がい	37	5.4	86.5	8.1
精神障がい	34	2.9	94.1	2.9
重複障がい	16	12.5	68.8	18.8
発達障がい	47	6.4	91.5	2.1
その他	74	13.5	79.7	6.8

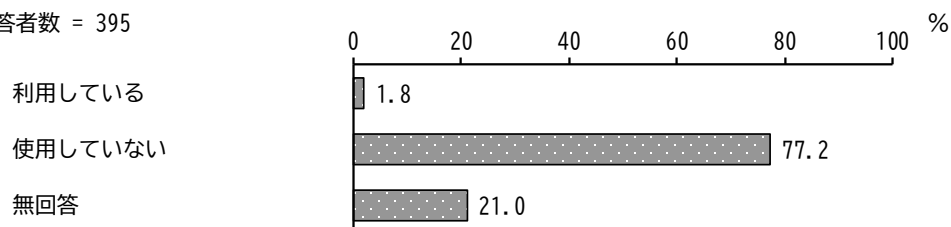
D 自立した生活のための支援

⑩自立生活援助

現在の利用

「利用している」の割合が1.8%、「使用していない」の割合が77.2%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で、「利用している」の割合が全体の割合と大差ありませんでした。

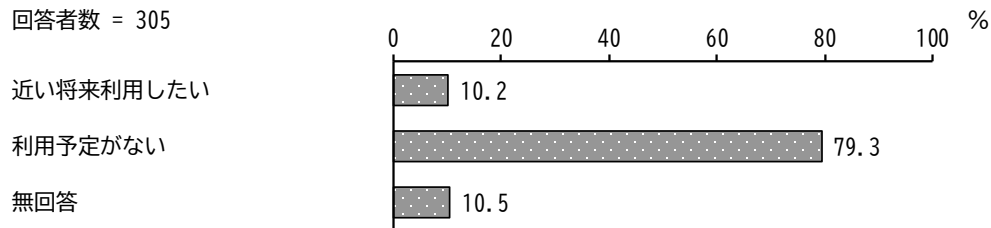
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	395	1.8	77.2	21.0
身体障がい	195	1.5	72.8	25.6
知的障がい	50	2.0	82.0	16.0
精神障がい	40	5.0	80.0	15.0
重複障がい	29	3.4	58.6	37.9
発達障がい	56	1.8	85.7	12.5
その他	88	2.3	83.0	14.8

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 10.2%、「利用予定がない」の割合が 79.3%となっています。

回答者数 = 305



【障がい種別】

障がい種別にみると、精神障がい、重複障がい、発達障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	305	10.2	79.3	10.5
身体障がい	142	4.2	83.8	12.0
知的障がい	41	22.0	65.9	12.2
精神障がい	32	21.9	75.0	3.1
重複障がい	17	23.5	58.8	17.6
発達障がい	48	20.8	77.1	2.1
その他	73	8.2	82.2	9.6

①共同生活援助（グループホーム）

現在の利用

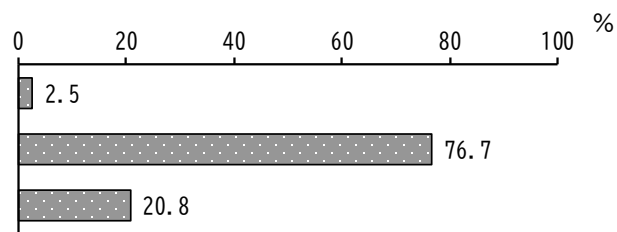
「利用している」の割合が2.5%、「使用していない」の割合が76.7%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、発達知的障がいでは「利用している」の割合が若干高くなっています。

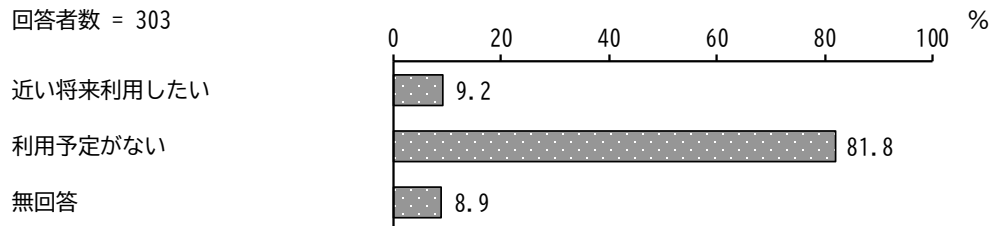
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
全 体	395	2.5	76.7	20.8
身体障がい	195	0.5	73.8	25.6
知的障がい	50	10.0	78.0	12.0
精神障がい	40	5.0	80.0	15.0
重複障がい	29	6.9	51.7	41.4
発達障がい	56	5.4	83.9	10.7
その他	88	1.1	83.0	15.9

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 9.2%、「利用予定がない」の割合が 81.8%となっています。

回答者数 = 303



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいと重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

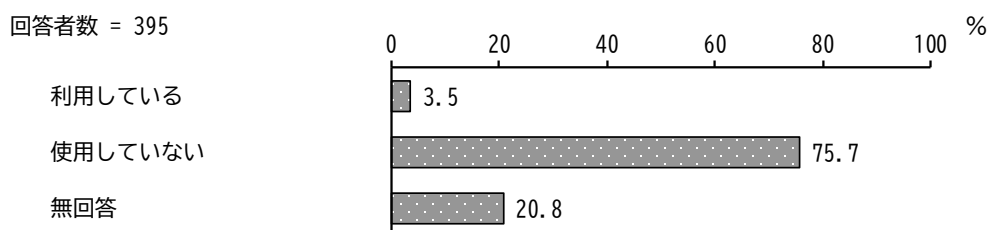
区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	303	9.2	81.8	8.9
身体障がい	144	4.9	84.0	11.1
知的障がい	39	28.2	61.5	10.3
精神障がい	32	6.3	90.6	3.1
重複障がい	15	33.3	53.3	13.3
発達障がい	47	17.0	76.6	6.4
その他	73	5.5	87.7	6.8

E 自立した生活のための訓練や就労の支援

⑫自立訓練（機能訓練、生活訓練）

現在の利用

「利用している」の割合が3.5%、「使用していない」の割合が75.7%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、回答のあった区分で「利用している」の割合が全体の割合と大差ありませんでした。

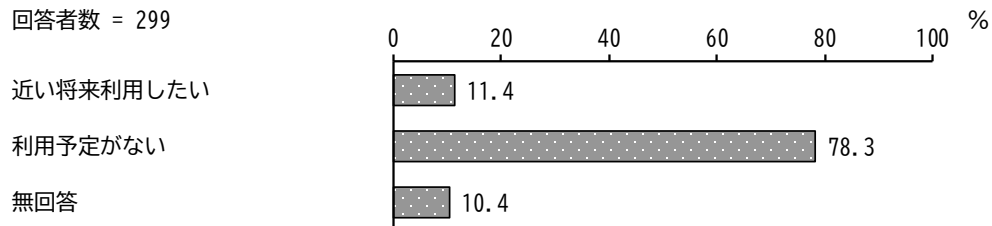
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	395	3.5	75.7	20.8
身体障がい	195	4.6	70.8	24.6
知的障がい	50	4.0	80.0	16.0
精神障がい	40	5.0	80.0	15.0
重複障がい	29	3.4	55.2	41.4
発達障がい	56	—	87.5	12.5
その他	88	2.3	83.0	14.8

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 11.4%、「利用予定がない」の割合が 78.3%となっています。

回答者数 = 299



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	299	11.4	78.3	10.4
身体障がい	138	9.4	79.7	10.9
知的障がい	40	20.0	65.0	15.0
精神障がい	32	18.8	78.1	3.1
重複障がい	16	25.0	50.0	25.0
発達障がい	49	20.4	71.4	8.2
その他	73	13.7	78.1	8.2

⑬就労移行支援

現在の利用

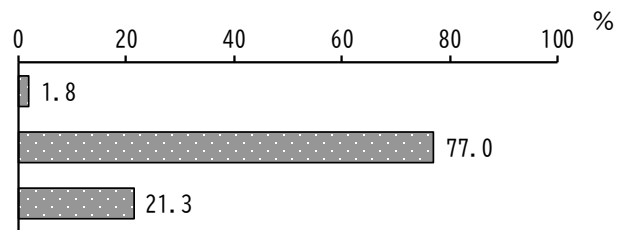
「利用している」の割合が1.8%、「使用していない」の割合が77.0%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、発達精神障がい「利用している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	1.8	77.0	21.3
身体障がい	195	—	74.9	25.1
知的障がい	50	6.0	78.0	16.0
精神障がい	40	10.0	75.0	15.0
重複障がい	29	—	58.6	41.4
発達障がい	56	3.6	82.1	14.3
その他	88	—	84.1	15.9

今後の利用予定

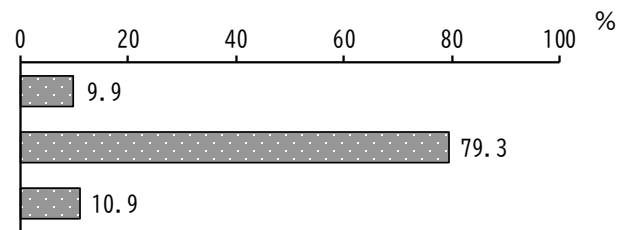
「近い将来利用したい」の割合が 9.9%、「利用予定がない」の割合が 79.3%となっています。

回答者数 = 304

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、精神障がいと発達障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用 予定が ない	無 回答
全 体	304	9.9	79.3	10.9
身体障がい	146	5.5	81.5	13.0
知的障がい	39	17.9	71.8	10.3
精神障がい	30	26.7	66.7	6.7
重複障がい	17	17.6	64.7	17.6
発達障がい	46	19.6	76.1	4.3
その他	74	5.4	85.1	9.5

⑭就労継続支援（A型、B型）

現在の利用

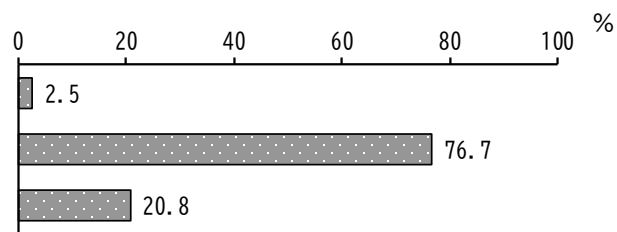
「利用している」の割合が2.5%、「使用していない」の割合が76.7%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「利用している」の割合が若干高くなっています。

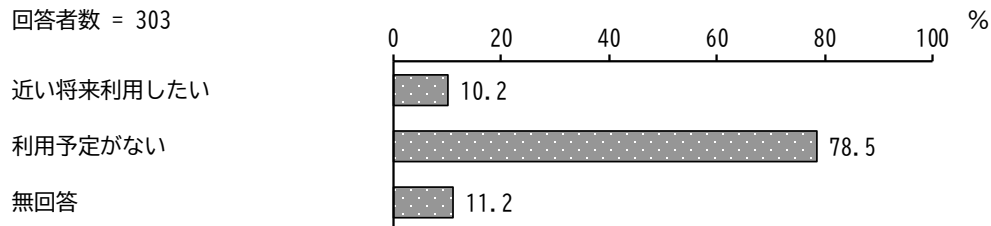
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	2.5	76.7	20.8
身体障がい	195	—	74.4	25.6
知的障がい	50	10.0	74.0	16.0
精神障がい	40	5.0	82.5	12.5
重複障がい	29	6.9	51.7	41.4
発達障がい	56	5.4	83.9	10.7
その他	88	—	84.1	15.9

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 10.2%、「利用予定がない」の割合が 78.5%となっています。

回答者数 = 303



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がい、精神障がい、発達障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	303	10.2	78.5	11.2
身体障がい	145	3.4	83.4	13.1
知的障がい	37	21.6	67.6	10.8
精神障がい	33	39.4	57.6	3.0
重複障がい	15	13.3	60.0	26.7
発達障がい	47	25.5	70.2	4.3
その他	74	5.4	83.8	10.8

⑮就労定着支援

現在の利用

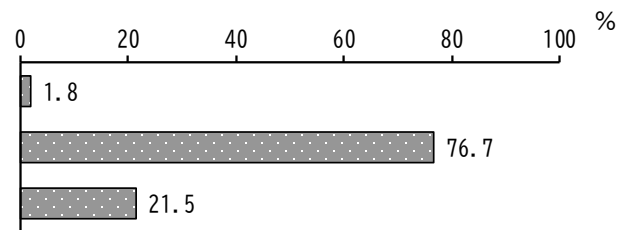
「利用している」の割合が1.8%、「使用していない」の割合が76.7%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、精神障がいと発達障がいで「利用している」の割合が若干高くなっています。

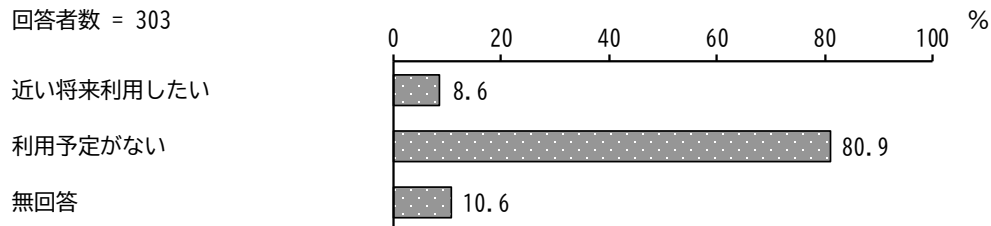
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	1.8	76.7	21.5
身体障がい	195	—	72.8	27.2
知的障がい	50	6.0	78.0	16.0
精神障がい	40	10.0	80.0	10.0
重複障がい	29	—	58.6	41.4
発達障がい	56	7.1	80.4	12.5
その他	88	—	83.0	17.0

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 8.6%、「利用予定がない」の割合が 80.9%となっています。

回答者数 = 303



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がい、精神障がい、発達障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	303	8.6	80.9	10.6
身体障がい	142	3.5	84.5	12.0
知的障がい	39	20.5	69.2	10.3
精神障がい	32	25.0	68.8	6.3
重複障がい	17	11.8	64.7	23.5
発達障がい	45	22.2	77.8	—
その他	73	4.1	87.7	8.2

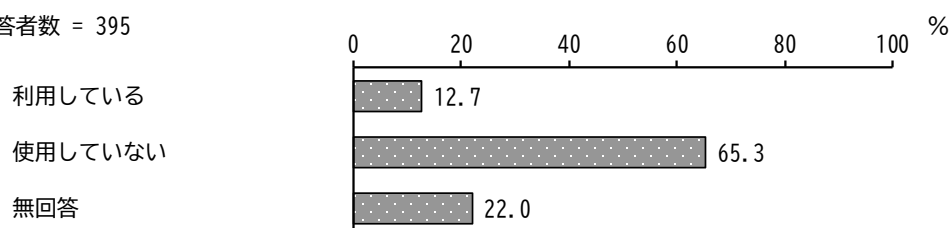
F 相談支援

⑩計画相談支援

現在の利用

「利用している」の割合が 12.7%、「使用していない」の割合が 65.3%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいと発達障がいで「利用している」の割合が高くなっています。

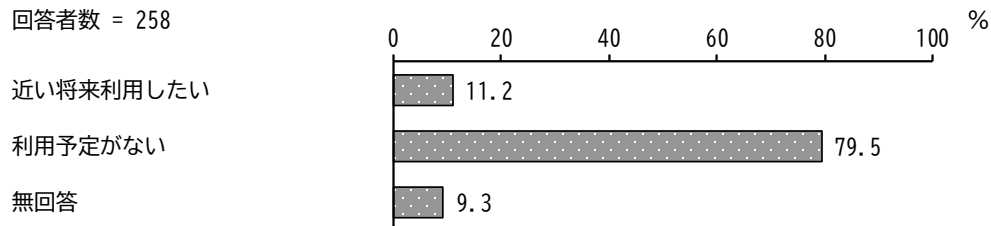
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	395	12.7	65.3	22.0
身体障がい	195	6.7	66.2	27.2
知的障がい	50	36.0	50.0	14.0
精神障がい	40	15.0	70.0	15.0
重複障がい	29	13.8	44.8	41.4
発達障がい	56	26.8	57.1	16.1
その他	88	9.1	75.0	15.9

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 11.2%、「利用予定がない」の割合が 79.5%となっています。

回答者数 = 258



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、身体障がいと重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	258	11.2	79.5	9.3
身体障がい	129	14.0	75.2	10.9
知的障がい	25	8.0	84.0	8.0
精神障がい	28	10.7	89.3	—
重複障がい	13	23.1	61.5	15.4
発達障がい	32	12.5	84.4	3.1
その他	66	12.1	75.8	12.1

⑰地域移行支援

現在の利用

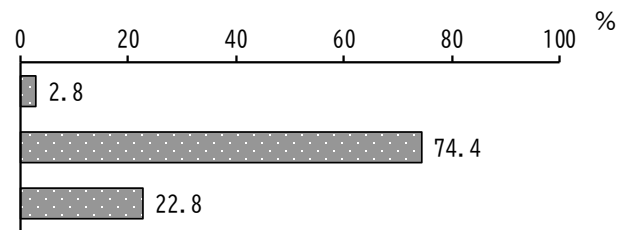
「利用している」の割合が2.8%、「使用していない」の割合が74.4%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「利用している」の割合が全体の割合と大差ありませんでした。

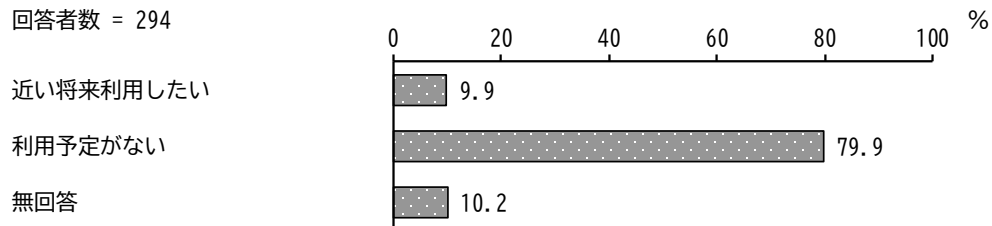
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
全 体	395	2.8	74.4	22.8
身体障がい	195	1.0	70.8	28.2
知的障がい	50	6.0	76.0	18.0
精神障がい	40	5.0	80.0	15.0
重複障がい	29	3.4	55.2	41.4
発達障がい	56	3.6	82.1	14.3
その他	88	3.4	80.7	15.9

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 9.9%、「利用予定がない」の割合が 79.9%となっています。

回答者数 = 294



【障がい種別】

障がい種別にみると、全ての区分で「近い将来利用したい」の割合が全体の割合と大差ありませんでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	294	9.9	79.9	10.2
身体障がい	138	10.1	79.0	10.9
知的障がい	38	13.2	73.7	13.2
精神障がい	32	12.5	84.4	3.1
重複障がい	16	12.5	68.8	18.8
発達障がい	46	13.0	82.6	4.3
その他	71	11.3	77.5	11.3

⑮地域定着支援

現在の利用

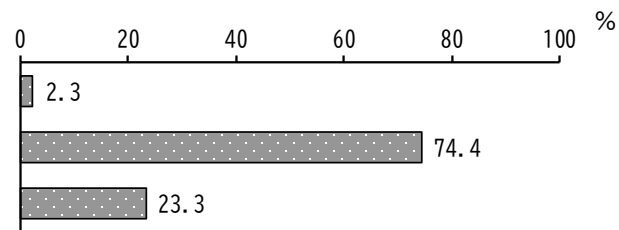
「利用している」の割合が2.3%、「使用していない」の割合が74.4%となっています。

回答者数 = 395

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、回答のあった区分で「利用している」の割合が全体と大差ありませんでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
全 体	395	2.3	74.4	23.3
身体障がい	195	1.5	70.3	28.2
知的障がい	50	4.0	74.0	22.0
精神障がい	40	2.5	82.5	15.0
重複障がい	29	—	58.6	41.4
発達障がい	56	—	85.7	14.3
その他	88	4.5	79.5	15.9

今後の利用予定

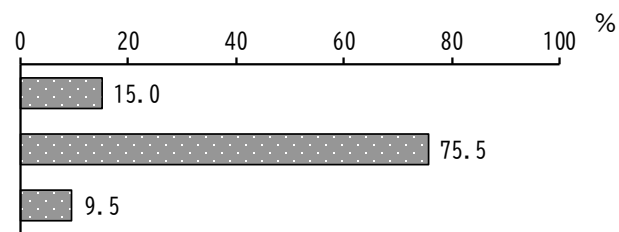
「近い将来利用したい」の割合が 15.0%、「利用予定がない」の割合が 75.5%となっています。

回答者数 = 294

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「近い将来利用したい」の割合が、高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予 定がない	無回 答
全 体	294	15.0	75.5	9.5
身体障がい	137	15.3	74.5	10.2
知的障がい	37	16.2	73.0	10.8
精神障がい	33	24.2	75.8	—
重複障がい	17	29.4	47.1	23.5
発達障がい	48	18.8	77.1	4.2
その他	70	15.7	72.9	11.4

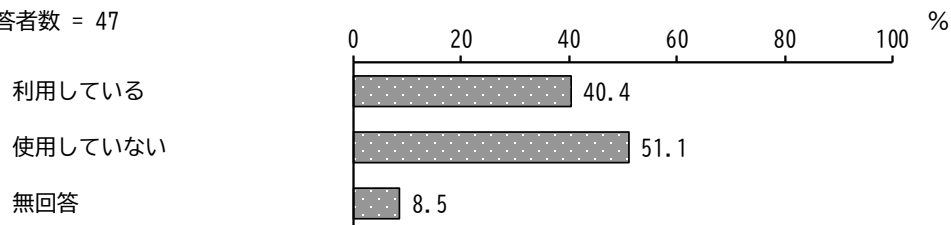
G 障がい児が外部の施設に通う支援

⑨児童発達支援

現在の利用

「利用している」の割合が40.4%、「使用していない」の割合が51.1%となっています。

回答者数 = 47



【障がい種別】

障がい種別にみると、精神障がいでは「利用している」と「利用していない」の割合が同じになっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	47	40.4	51.1	8.5
身体障がい	3	33.3	66.7	—
知的障がい	14	28.6	64.3	7.1
精神障がい	2	50.0	50.0	—
重複障がい	4	—	75.0	25.0
発達障がい	26	38.5	53.8	7.7
その他	3	—	100.0	—

今後の利用予定

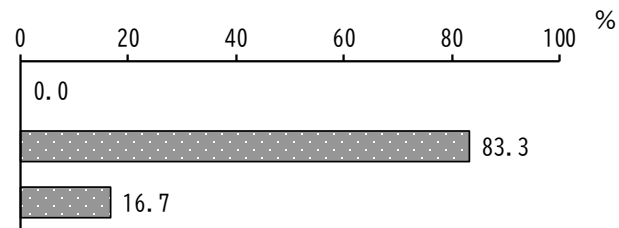
有効回答がありませんでした。

回答者数 = 24

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、利用していない人の中で「近い将来利用したい」の回答がありませんでした。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	24	—	83.3	16.7
身体障がい	2	—	100.0	—
知的障がい	9	—	100.0	—
精神障がい	1	—	100.0	—
重複障がい	3	—	33.3	66.7
発達障がい	14	—	78.6	21.4
その他	3	—	33.3	66.7

②医療型児童発達支援

現在の利用

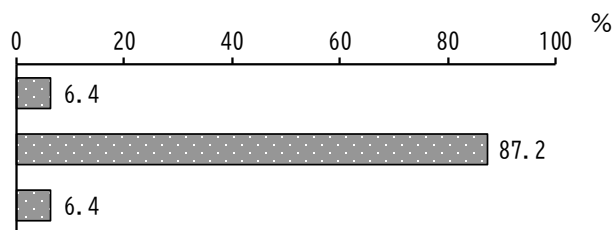
「利用している」の割合が6.4%、「使用していない」の割合が87.2%となっています。

回答者数 = 47

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「利用している」の回答があったのは、身体障がいと発達障がいのみでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
全 体	47	6.4	87.2	6.4
身体障がい	3	33.3	66.7	—
知的障がい	14	—	92.9	7.1
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	4	—	75.0	25.0
発達障がい	26	7.7	84.6	7.7
その他	3	—	100.0	—

今後の利用予定

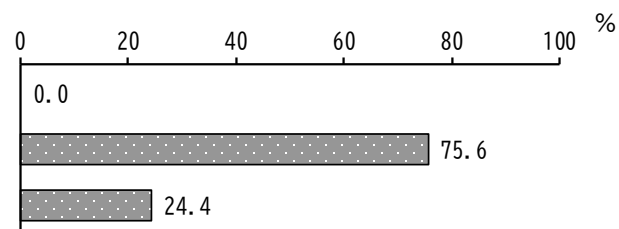
有効回答がありませんでした。

回答者数 = 41

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、利用していない人の中で「近い将来利用したい」の回答がありませんでした。

単位：％

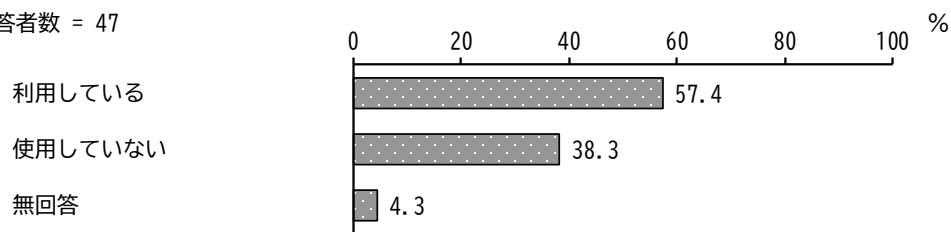
区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	41	—	75.6	24.4
身体障がい	2	—	100.0	—
知的障がい	13	—	84.6	15.4
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	3	—	33.3	66.7
発達障がい	22	—	68.2	31.8
その他	3	—	33.3	66.7

②放課後等デイサービス

現在の利用

「利用している」の割合が 57.4%、「使用していない」の割合が 38.3%となっています。

回答者数 = 47



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、身体障がいでは「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	47	57.4	38.3	4.3
身体障がい	3	33.3	66.7	—
知的障がい	14	64.3	28.6	7.1
精神障がい	2	100.0	—	—
重複障がい	4	75.0	—	25.0
発達障がい	26	80.8	11.5	7.7
その他	3	100.0	—	—

今後の利用予定

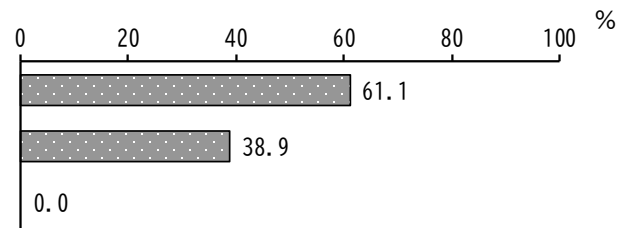
「近い将来利用したい」の割合が 61.1%、「利用予定がない」の割合が 38.9%となっています。

回答者数 = 18

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、回答のあった全ての区分で「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	18	61.1	38.9	—
身体障がい	2	50.0	50.0	—
知的障がい	4	50.0	50.0	—
精神障がい	—	—	—	—
重複障がい	—	—	—	—
発達障がい	3	100.0	—	—
その他	—	—	—	—

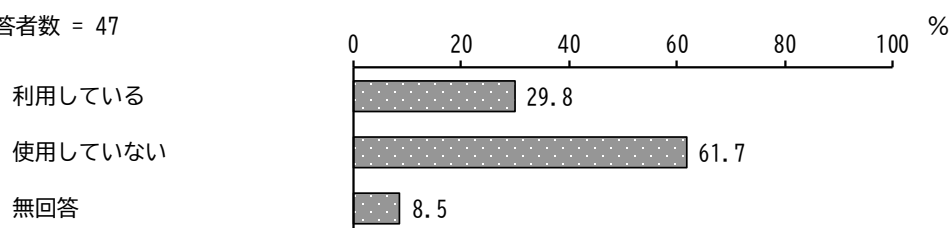
H 障害児相談

②障害児相談支援

現在の利用

「利用している」の割合が29.8%、「使用していない」の割合が61.7%となっています。

回答者数 = 47



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がい、発達障がい、その他で「利用している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	47	29.8	61.7	8.5
身体障がい	3	33.3	66.7	—
知的障がい	14	57.1	35.7	7.1
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	4	25.0	50.0	25.0
発達障がい	26	46.2	42.3	11.5
その他	3	66.7	33.3	—

今後の利用予定

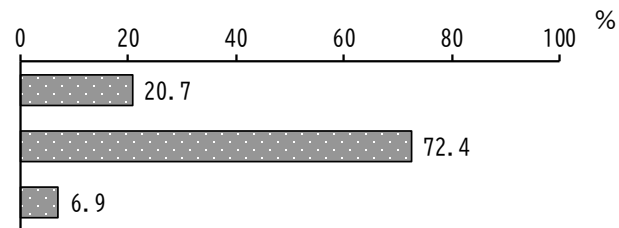
「近い将来利用したい」の割合が 20.7%、「利用予定がない」の割合が 72.4%となっています。

回答者数 = 29

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、発達精神障がいと重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	29	20.7	72.4	6.9
身体障がい	2	—	100.0	—
知的障がい	5	20.0	80.0	—
精神障がい	2	100.0	—	—
重複障がい	2	50.0	—	50.0
発達障がい	11	36.4	54.5	9.1
その他	1	—	—	100.0

I 障がい児への訪問による支援

③居宅介護訪問型児童発達支援

現在の利用

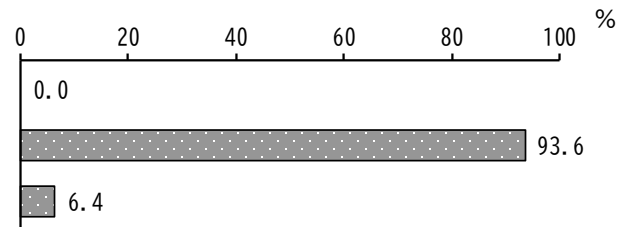
有効回答がありませんでした。

回答者数 = 47

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している	使用していない	無回答
全 体	47	—	93.6	6.4
身体障がい	3	—	100.0	—
知的障がい	14	—	100.0	—
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	4	—	50.0	50.0
発達障がい	26	—	92.3	7.7
その他	3	—	66.7	33.3

今後の利用予定

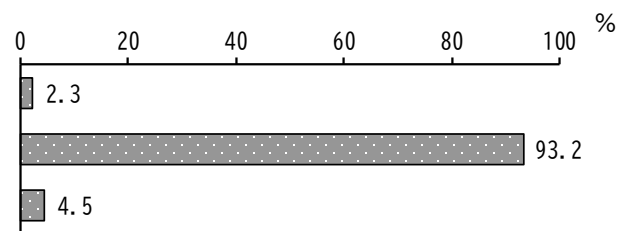
「近い将来利用したい」の割合が 2.3%、「利用予定がない」の割合が 93.2%となっています。

回答者数 = 44

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「近い将来利用したい」の回答があったのは、身体障がいと発達障がいのみでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した	利用予定 がない	無回答
全 体	44	2.3	93.2	4.5
身体障がい	3	33.3	66.7	—
知的障がい	14	—	92.9	7.1
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	2	—	50.0	50.0
発達障がい	24	4.2	95.8	—
その他	2	—	50.0	50.0

④保育所等訪問支援

現在の利用

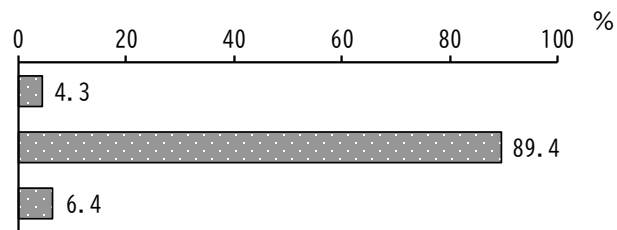
「利用している」の割合が4.3%、「使用していない」の割合が89.4%となっています。

回答者数 = 47

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「利用している」の回答があったのは、知的障がいのみでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	47	4.3	89.4	6.4
身体障がい	3	—	100.0	—
知的障がい	14	7.1	92.9	—
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	4	—	50.0	50.0
発達障がい	26	—	92.3	7.7
その他	3	—	66.7	33.3

今後の利用予定

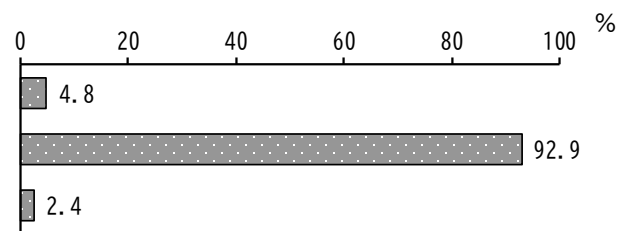
「近い将来利用したい」の割合が 4.8%、「利用予定がない」の割合が 92.9%となっています。

回答者数 = 42

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「近い将来利用したい」の回答があったのは、身体障がいと発達障がいのみでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	42	4.8	92.9	2.4
身体障がい	3	33.3	66.7	—
知的障がい	13	—	100.0	—
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	2	—	50.0	50.0
発達障がい	24	4.2	95.8	—
その他	2	—	50.0	50.0

J 入所している障がい児の支援

㊥福祉型児童入所施設

現在の利用

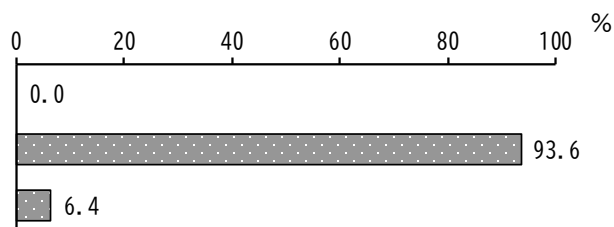
有効回答がありませんでした。

回答者数 = 47

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	47	—	93.6	6.4
身体障がい	3	—	100.0	—
知的障がい	14	—	100.0	—
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	4	—	50.0	50.0
発達障がい	26	—	92.3	7.7
その他	3	—	66.7	33.3

今後の利用予定

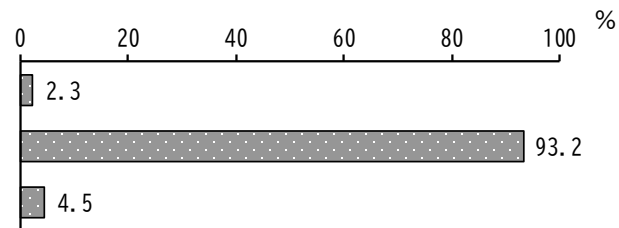
「近い将来利用したい」の割合が 2.3%、「利用予定がない」の割合が 93.2%となっています。

回答者数 = 44

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した	利用予定 がない	無回答
全 体	44	2.3	93.2	4.5
身体障がい	3	—	100.0	—
知的障がい	14	—	92.9	7.1
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	2	—	50.0	50.0
発達障がい	24	—	100.0	—
その他	2	—	50.0	50.0

㊼医療型児童入所施設

現在の利用

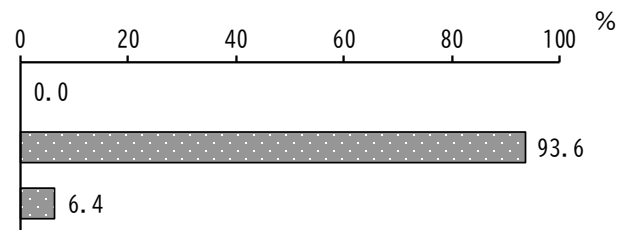
有効回答がありませんでした。

回答者数 = 47

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	47	—	93.6	6.4
身体障がい	3	—	100.0	—
知的障がい	14	—	100.0	—
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	4	—	50.0	50.0
発達障がい	26	—	92.3	7.7
その他	3	—	66.7	33.3

今後の利用予定

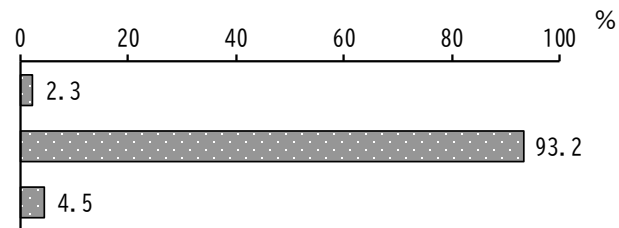
「近い将来利用したい」の割合が 2.3%、「利用予定がない」の割合が 93.2%となっています。

回答者数 = 44

近い将来利用したい

利用予定がない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、その他で「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用 予定が ない	無 回 答
全 体	44	2.3	93.2	4.5
身体障がい	3	33.3	66.7	—
知的障がい	14	—	92.9	7.1
精神障がい	2	—	100.0	—
重複障がい	2	—	50.0	50.0
発達障がい	24	4.2	95.8	—
その他	2	50.0	—	50.0

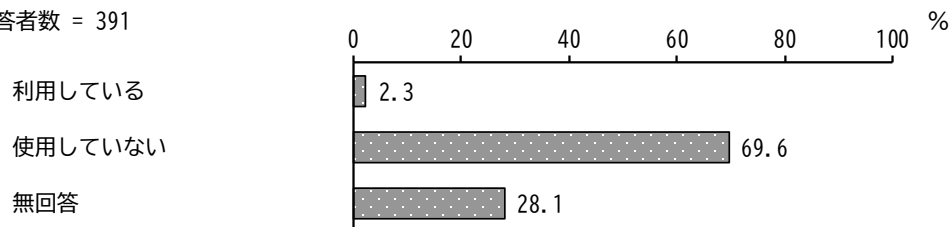
K 地域における生活の支援

㊦地域活動支援センター

現在の利用

「利用している」の割合が2.3%、「使用していない」の割合が69.6%となっています。

回答者数 = 391



【障がい種別】

障がい種別にみると、回答のあった区分では、全体の割合と大差ありませんでした。

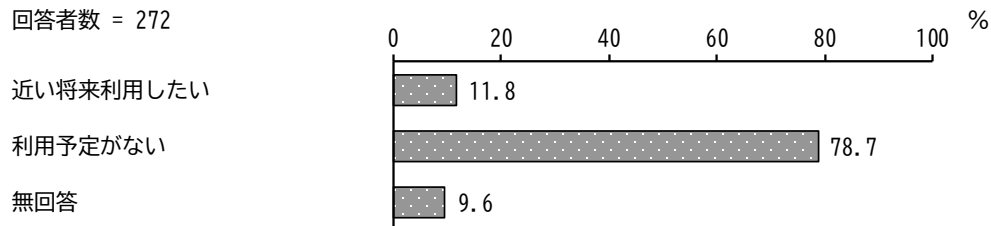
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	391	2.3	69.6	28.1
身体障がい	194	3.6	64.4	32.0
知的障がい	50	2.0	76.0	22.0
精神障がい	40	—	82.5	17.5
重複障がい	29	3.4	44.8	51.7
発達障がい	54	—	81.5	18.5
その他	87	2.3	69.0	28.7

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 11.8%、「利用予定がない」の割合が 78.7%となっています。

回答者数 = 272



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいで「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	272	11.8	78.7	9.6
身体障がい	125	12.8	76.0	11.2
知的障がい	38	7.9	81.6	10.5
精神障がい	33	18.2	75.8	6.1
重複障がい	13	30.8	53.8	15.4
発達障がい	44	13.6	79.5	6.8
その他	60	13.3	78.3	8.3

㊸移動支援

現在の利用

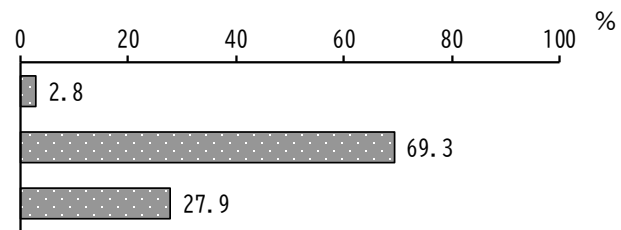
「利用している」の割合が2.8%、「使用していない」の割合が69.3%となっています。

回答者数 = 391

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、知的障がいでは「利用している」の割合が若干高くなっています。

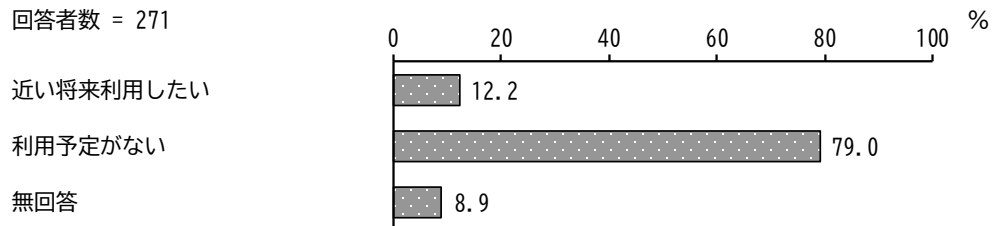
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	391	2.8	69.3	27.9
身体障がい	194	2.1	67.0	30.9
知的障がい	50	10.0	70.0	20.0
精神障がい	40	2.5	80.0	17.5
重複障がい	29	3.4	41.4	55.2
発達障がい	54	3.7	75.9	20.4
その他	87	1.1	70.1	28.7

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 12.2%、「利用予定がない」の割合が 79.0%となっています。

回答者数 = 271



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、重複障がいでは「近い将来利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	271	12.2	79.0	8.9
身体障がい	130	15.4	73.1	11.5
知的障がい	35	14.3	77.1	8.6
精神障がい	32	9.4	90.6	—
重複障がい	12	25.0	58.3	16.7
発達障がい	41	19.5	75.6	4.9
その他	61	16.4	75.4	8.2

㊹日常生活用具給付

現在の利用

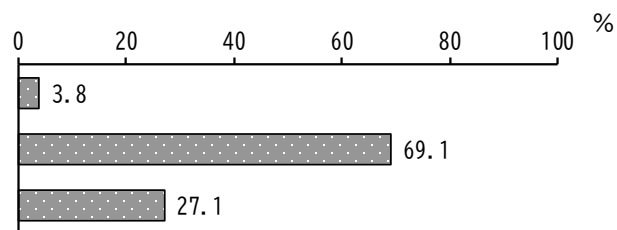
「利用している」の割合が 3.8%、「使用していない」の割合が 69.1%となっています。

回答者数 = 391

利用している

使用していない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、「利用している」と回答した区分では、全体の割合と大差ありませんでした。

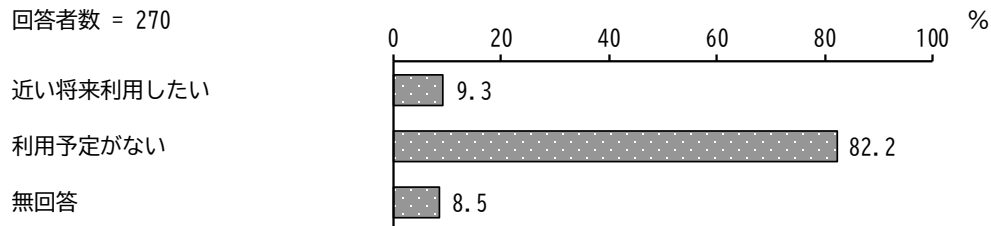
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	391	3.8	69.1	27.1
身体障がい	194	6.7	62.9	30.4
知的障がい	50	—	80.0	20.0
精神障がい	40	—	82.5	17.5
重複障がい	29	6.9	41.4	51.7
発達障がい	54	1.9	81.5	16.7
その他	87	4.6	67.8	27.6

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 9.3%、「利用予定がない」の割合が 82.2%となっています。

回答者数 = 270



【障がい種別】

障がい種別にみると、「近い将来利用したい」の中では、身体障がい、重複障がい、その他の割合が若干高くなっています。

単位：%

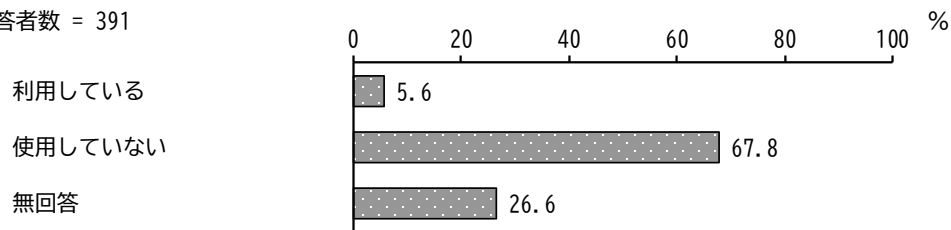
区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	270	9.3	82.2	8.5
身体障がい	122	14.8	75.4	9.8
知的障がい	40	—	87.5	12.5
精神障がい	33	6.1	93.9	—
重複障がい	12	16.7	66.7	16.7
発達障がい	44	4.5	90.9	4.5
その他	59	15.3	76.3	8.5

③⑩日中一時支援

現在の利用

「利用している」の割合が5.6%、「使用していない」の割合が67.8%となっています。

回答者数 = 391



【障がい種別】

障がい種別にみると「利用している」の中では、知的障がいと発達障がいの割合が高くなっています。

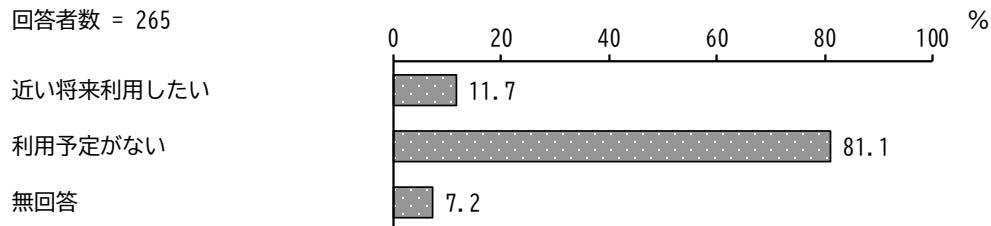
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体	391	5.6	67.8	26.6
身体障がい	194	2.1	67.5	30.4
知的障がい	50	22.0	58.0	20.0
精神障がい	40	5.0	77.5	17.5
重複障がい	29	13.8	37.9	48.3
発達障がい	54	18.5	64.8	16.7
その他	87	3.4	70.1	26.4

今後の利用予定

「近い将来利用したい」の割合が 11.7%、「利用予定がない」の割合が 81.1%となっています。

回答者数 = 265



【障がい種別】

障がい種別にみると、「近い将来利用したい」の中では、重複障がいの割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	近い将来 利用した い	利用予定 がない	無回答
全 体	265	11.7	81.1	7.2
身体障がい	131	13.0	77.9	9.2
知的障がい	29	10.3	82.8	6.9
精神障がい	31	16.1	83.9	—
重複障がい	11	27.3	63.6	9.1
発達障がい	35	20.0	77.1	2.9
その他	61	14.8	78.7	6.6

問 42 あなたは、介護保険によるサービスを利用していますか。(○は1つだけ)

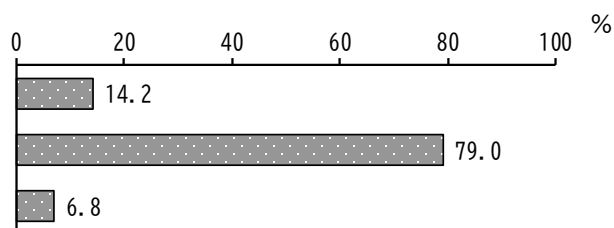
「利用している」の割合が 14.2%、「利用していない」の割合が 79.0%となっています。

回答者数 = 395

利用している

利用していない

無回答



【障がい種別】

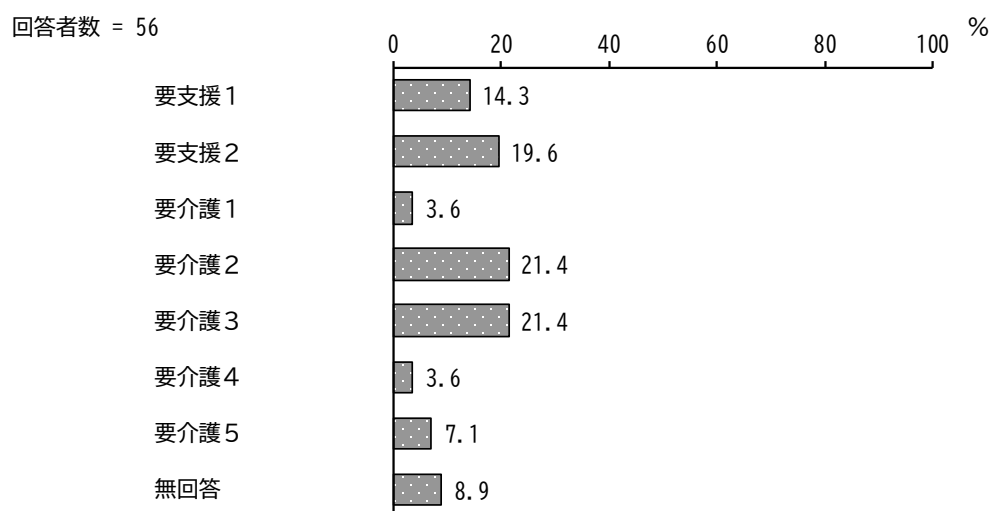
障がい種別にみると、全体の割合に対して、身体障がいとその他で「利用してる」の割合が若干高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回 答
全 体	395	14.2	79.0	6.8
身体障がい	195	24.1	67.2	8.7
知的障がい	50	—	100.0	—
精神障がい	40	2.5	92.5	5.0
重複障がい	29	6.9	79.3	13.8
発達障がい	56	1.8	96.4	1.8
その他	88	20.5	75.0	4.5

問 43 該当する要介護度はどれですか。(○は1つだけ)

問 42 で「利用している」と回答された方に要介護度をお聞きしたところ、「要介護 2」、「要介護 3」の割合が 21.4%と最も高く、次いで「要支援 2」の割合が 19.6%となっています。



【障がい種別】

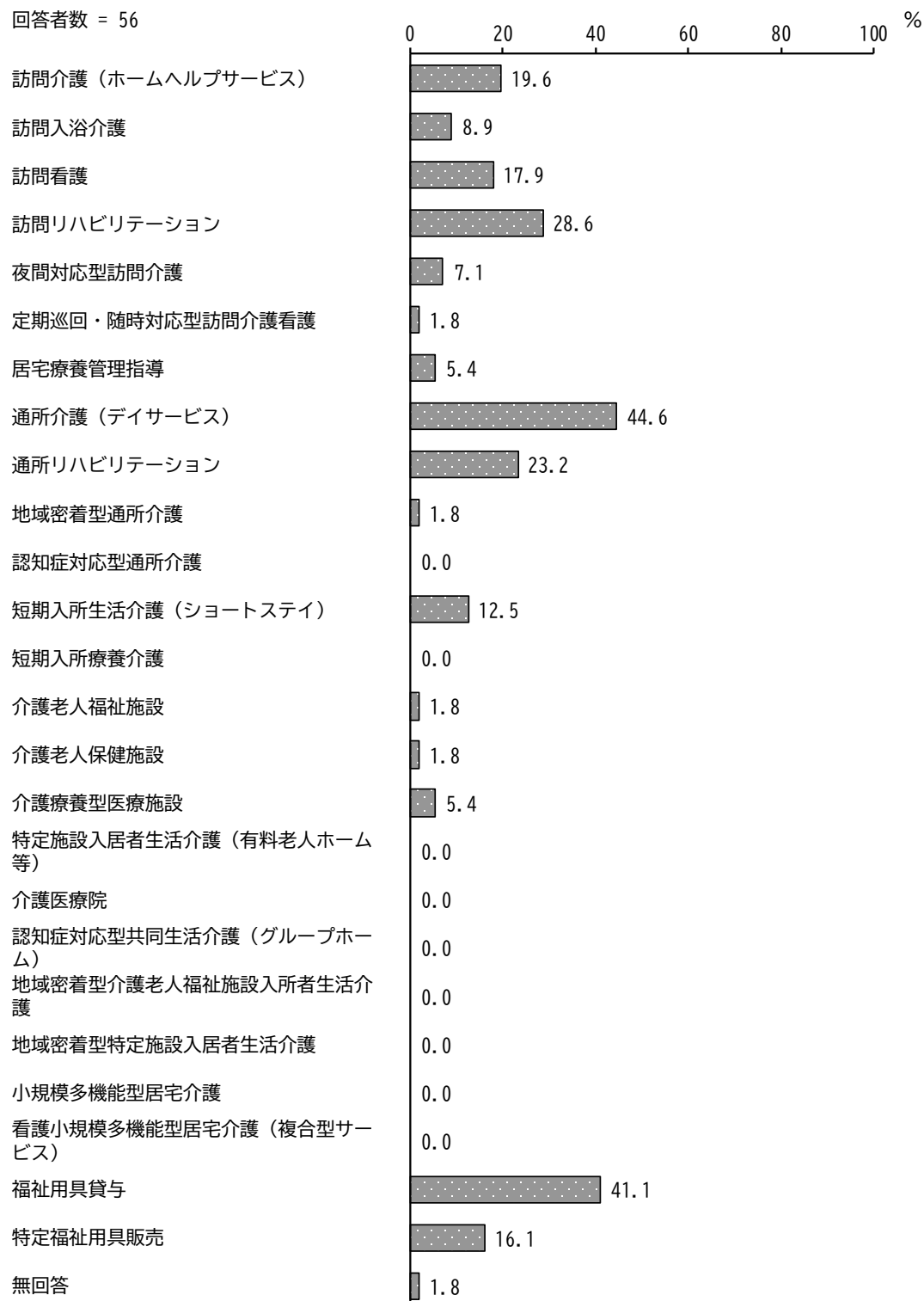
障がい種別にみると、身体障がいとその他では「要介護 2」「要介護 3」の割合が最も高く、重複障がいと発達障がいでは「要介護 4」「要介護 5」と回答されています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	無回 答
全 体	56	14.3	19.6	3.6	21.4	21.4	3.6	7.1	8.9
身体障がい	47	12.8	21.3	4.3	23.4	23.4	2.1	6.4	6.4
知的障がい	—	—	—	—	—	—	—	—	—
精神障がい	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0
重複障がい	2	—	—	—	—	—	50.0	50.0	—
発達障がい	1	—	—	—	—	—	—	100.0	—
その他	18	16.7	5.6	—	27.8	27.8	5.6	5.6	11.1

問 44 利用している介護保険サービスはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

問 42 で「利用している」と回答された方に要介護度をお聞きしたところ、「通所介護（デイサービス）」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「福祉用具貸与」の割合が 41.1%、「訪問リハビリテーション」の割合が 28.6%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいでは「通所介護（デイサービス）」の割合が、その他では「訪問リハビリテーション」の割合が最も高くなっています。

単位：％

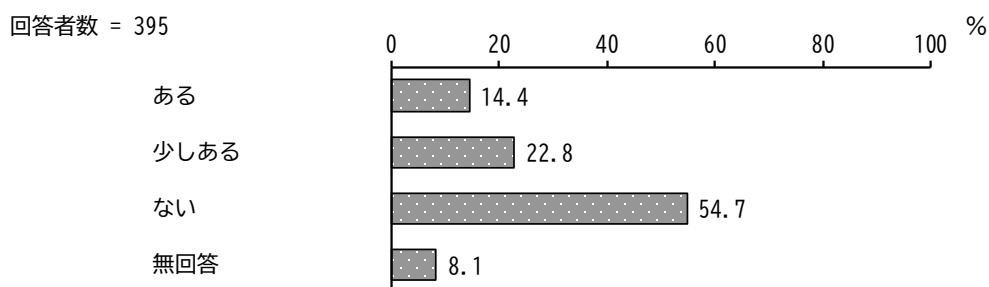
区分	回答者数（件）	訪問介護（ホームヘルプサービス）	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	夜間対応型訪問介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	居宅療養管理指導	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション	地域密着型通所介護	認知症対応型通所介護	短期入所生活介護（ショートステイ）	短期入所療養介護
全 体	56	19.6	8.9	17.9	28.6	7.1	1.8	5.4	44.6	23.2	1.8	—	12.5	—
身体障がい	47	17.0	8.5	17.0	23.4	8.5	2.1	6.4	46.8	23.4	2.1	—	12.8	—
知的障がい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
精神障がい	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
重複障がい	2	—	—	—	50.0	—	—	—	50.0	—	—	—	50.0	—
発達障がい	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	18	27.8	11.1	11.1	44.4	—	—	—	27.8	33.3	—	—	16.7	—

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）	介護医療院	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	無回答
全 体	1.8	1.8	5.4	—	—	—	—	—	—	—	41.1	16.1	1.8
身体障がい	2.1	2.1	4.3	—	—	—	—	—	—	—	44.7	17.0	2.1
知的障がい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
精神障がい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
重複障がい	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0	—
発達障がい	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	5.6	5.6	11.1	—	—	—	—	—	—	—	33.3	22.2	—

(8) 差別の解消について

問 45 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つだけ）

「ない」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「少しある」の割合が 22.8%、「ある」の割合が 14.4%となっています。



【障がい種別】

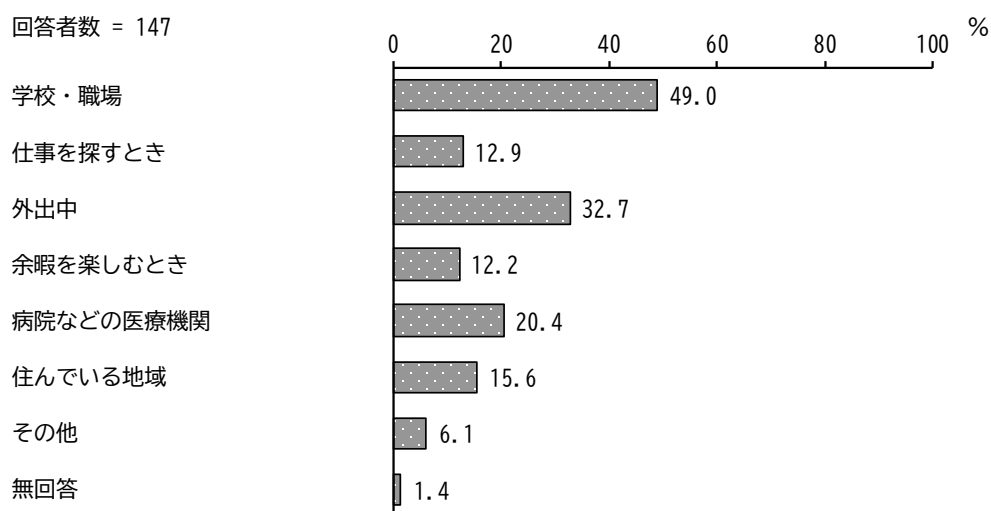
障がい種別にみると、知的障がいと発達障がいでは「少しある」の割合が最も高くなっています。また、重複障がいでは、「ある」と「ない」の割合が同じになっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	少しある	ない	無回答
全 体	395	14.4	22.8	54.7	8.1
身体障がい	195	8.2	19.0	63.6	9.2
知的障がい	50	26.0	46.0	24.0	4.0
精神障がい	40	27.5	30.0	40.0	2.5
重複障がい	29	31.0	27.6	31.0	10.3
発達障がい	56	35.7	41.1	19.6	3.6
その他	88	6.8	17.0	67.0	9.1

問 46 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「学校・職場」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「外出中」の割合が 32.7%、「病院などの医療機関」の割合が 20.4%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、発達身体、重複障がい、その他で「外出中」の割合が最も高くなっています。

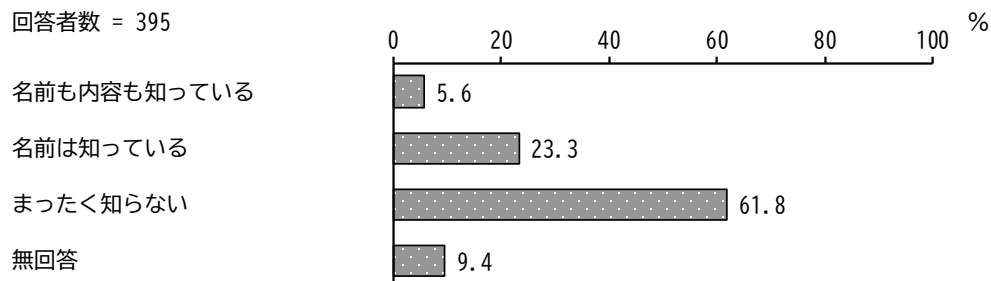
単位：％

区分	回答者数 (件)	学校・ 職場	仕事を探 すとき	外出 中	余暇を 楽しむ とき	病院な どの医 療機 関	住ん でい る地 域	そ の 他	無 回 答
全 体	147	49.0	12.9	32.7	12.2	20.4	15.6	6.1	1.4
身体障がい	53	32.1	11.3	43.4	9.4	24.5	17.0	5.7	1.9
知的障がい	36	61.1	8.3	27.8	16.7	11.1	8.3	2.8	—
精神障がい	23	56.5	21.7	13.0	4.3	21.7	13.0	13.0	—
重複障がい	17	41.2	17.6	47.1	29.4	35.3	17.6	—	5.9
発達障がい	43	67.4	11.6	30.2	14.0	16.3	20.9	—	2.3
その他	21	23.8	14.3	38.1	14.3	14.3	28.6	14.3	4.8

問 47 あなたは、障がい者に対する「不当な差別的取扱い」や「合理的配慮の不提供」の禁止について規定した「障害者差別解消法」を知っていますか。（○は1つだけ）

「まったく知らない」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「名前は知っている」の割合が 23.3%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

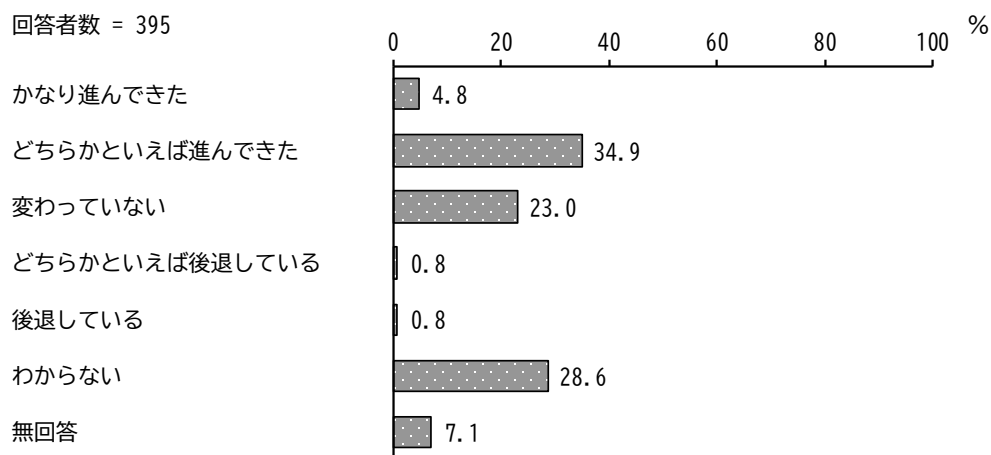
障がい種別にみると、全体の割合に対して、発達障がいでは「名前は知っている」の割合が若干高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	名前も 内容も知 っている	名前は 知っている	ま っ た く 知 ら な い	無 回 答
全 体	395	5.6	23.3	61.8	9.4
身体障がい	195	2.1	22.6	63.1	12.3
知的障がい	50	8.0	28.0	60.0	4.0
精神障がい	40	12.5	25.0	60.0	2.5
重複障がい	29	6.9	13.8	65.5	13.8
発達障がい	56	14.3	33.9	48.2	3.6
その他	88	5.7	26.1	61.4	6.8

問 48 地域社会の中で障がいのある方に対する配慮や理解が進んできたと思いますか。
(○は1つだけ)

「どちらかといえば進んできた」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 28.6%、「変わっていない」の割合が 23.0%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、重複障がいで「変わっていない」の割合が最も高くなっています。

また、知的障がいでは、「どちらかといえば進んできた」と「わからない」が同じ割合に、精神障がいでは、「どちらかといえば進んできた」と「変わっていない」が同じ割合になっています。

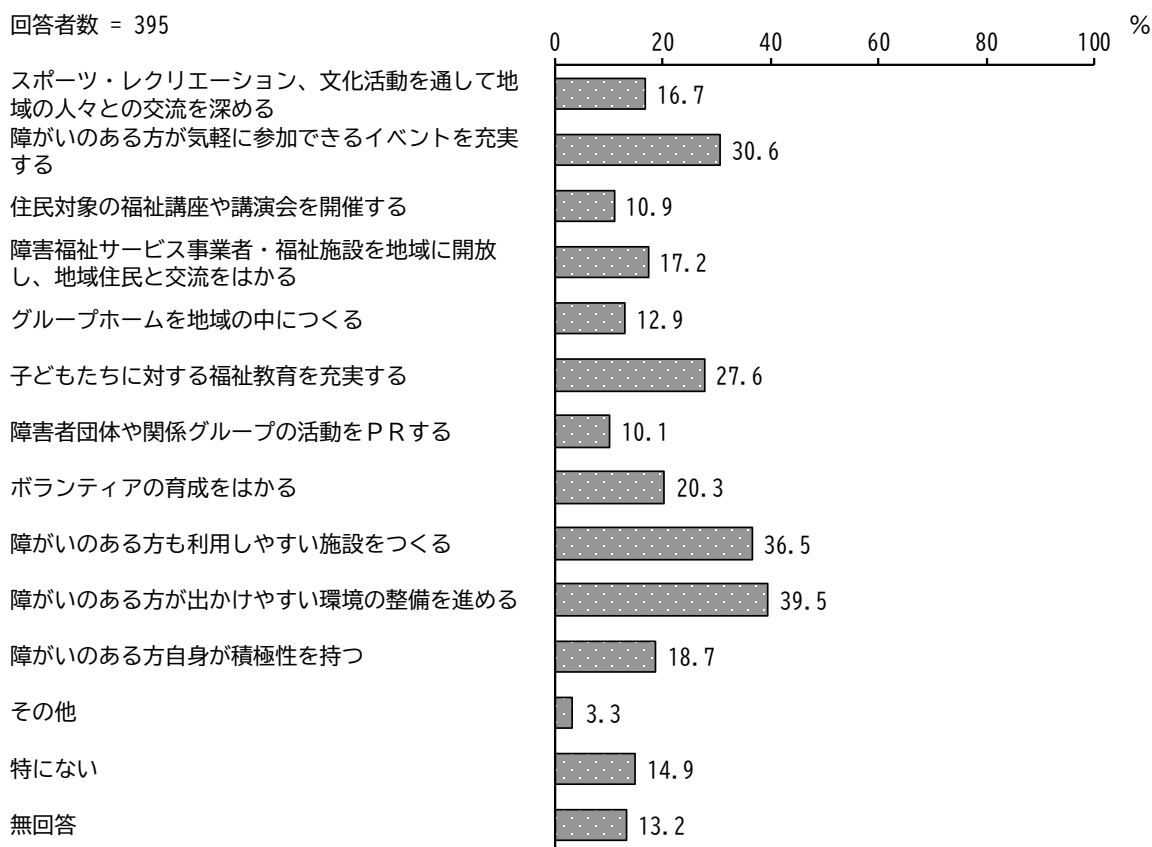
単位：%

区分	回答者数 (件)	かなり 進んできた	どちらか といえば 進んできた	変わっ ていない	どちらか といえば 後退している	後退 している	わ か ら な い	無 回 答
全 体	395	4.8	34.9	23.0	0.8	0.8	28.6	7.1
身体障がい	195	4.6	39.0	19.0	0.5	—	27.2	9.7
知的障がい	50	4.0	32.0	24.0	2.0	2.0	32.0	4.0
精神障がい	40	7.5	32.5	32.5	2.5	2.5	22.5	—
重複障がい	29	6.9	20.7	31.0	—	3.4	24.1	13.8
発達障がい	56	1.8	37.5	28.6	—	3.6	23.2	5.4
その他	88	3.4	39.8	28.4	—	—	25.0	3.4

問 49 障がいに対する理解を深めるために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「障がいのある方が出かけやすい環境の整備を進める」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「障がいのある方も利用しやすい施設をつくる」の割合が 36.5%、「障がいのある方が気軽に参加できるイベントを充実する」の割合が 30.6%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、精神障がいと発達障がいで「障がいのある方も利用しやすい施設をつくる」の割合が最も高くなっています。

また、重複障がいでは、「障がいのある方も利用しやすい施設をつくる」と「障がいのある方が出かけやすい環境の整備を進める」の割合が同じになっています。

さらに、全体の割合に対して、知的障がいと重複障がいで「グループホームを地域の中につくる」の割合が高くなっています。

単位：％

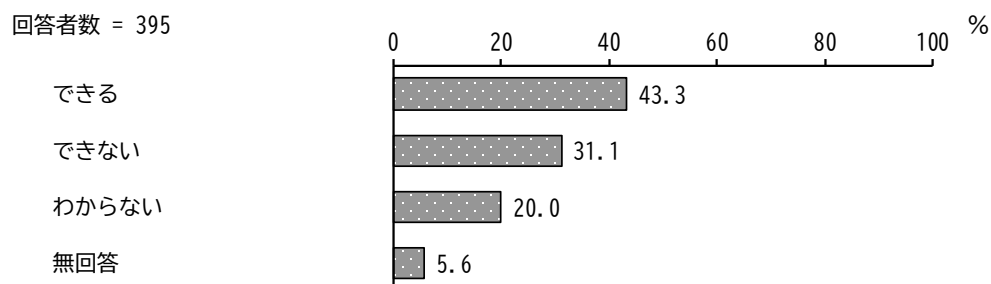
区分	回答者数（件）	スポーツ・レクリエーション、文化活動を通して地域の人々との交流を深める	障がいのある方が気軽に参加できるイベントを充実する	住民対象の福祉講座や講演会を開催する	障害福祉サービス事業者・福祉施設を地域に開放し、地域住民と交流をはかる	グループホームを地域の中につくる	子どもたちに対する福祉教育を充実する	障害者団体や関係グループの活動をPRする
全 体	395	16.7	30.6	10.9	17.2	12.9	27.6	10.1
身体障がい	195	15.4	29.2	9.2	13.8	5.1	17.9	8.2
知的障がい	50	24.0	30.0	14.0	30.0	34.0	40.0	18.0
精神障がい	40	17.5	37.5	17.5	15.0	22.5	22.5	15.0
重複障がい	29	10.3	24.1	3.4	20.7	34.5	17.2	6.9
発達障がい	56	16.1	28.6	16.1	23.2	26.8	42.9	5.4
その他	88	14.8	34.1	12.5	17.0	6.8	25.0	10.2

区分	ボランティアの育成をはかる	障がいのある方も利用しやすい施設をつくる	障がいのある方が出かけやすい環境の整備を進める	障がいのある方自身が積極性を持つ	その他	特にない	無回答
全 体	20.3	36.5	39.5	18.7	3.3	14.9	13.2
身体障がい	17.9	29.7	35.4	21.5	2.1	18.5	17.9
知的障がい	18.0	48.0	56.0	18.0	6.0	10.0	4.0
精神障がい	15.0	50.0	40.0	17.5	5.0	12.5	5.0
重複障がい	17.2	41.4	41.4	6.9	—	10.3	20.7
発達障がい	16.1	48.2	46.4	14.3	8.9	8.9	7.1
その他	30.7	37.5	38.6	20.5	2.3	17.0	11.4

(9) 災害時の避難等について

問 50 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

「できる」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「できない」の割合が 31.1%、「わからない」の割合が 20.0%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がい、重複障がい、発達障がいでは「できない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できる	できない	わからない	無回答
全 体	395	43.3	31.1	20.0	5.6
身体障がい	195	48.2	28.2	15.4	8.2
知的障がい	50	18.0	44.0	32.0	6.0
精神障がい	40	62.5	12.5	25.0	—
重複障がい	29	20.7	51.7	17.2	10.3
発達障がい	56	26.8	35.7	32.1	5.4
その他	88	51.1	36.4	11.4	1.1

問 51 あなたは、災害時に自ら避難することに不安のある障がい者等を対象として、本人の希望により、町が「避難行動要支援者名簿」を作成していることを知っていますか。(〇は1つだけ)

「まったく知らない」の割合が64.6%と最も高く、次いで「名前は知っている」の割合が18.7%、「名前も内容も知っている」の割合が11.1%となっています。

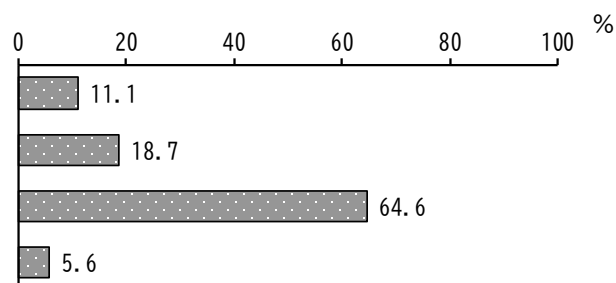
回答者数 = 395

名前も内容も知っている

名前は知っている

まったく知らない

無回答



【障がい種別】

障がい種別にみると、全体の割合に対して、精神障がいでは「まったく知らない」の割合が高くなっています。

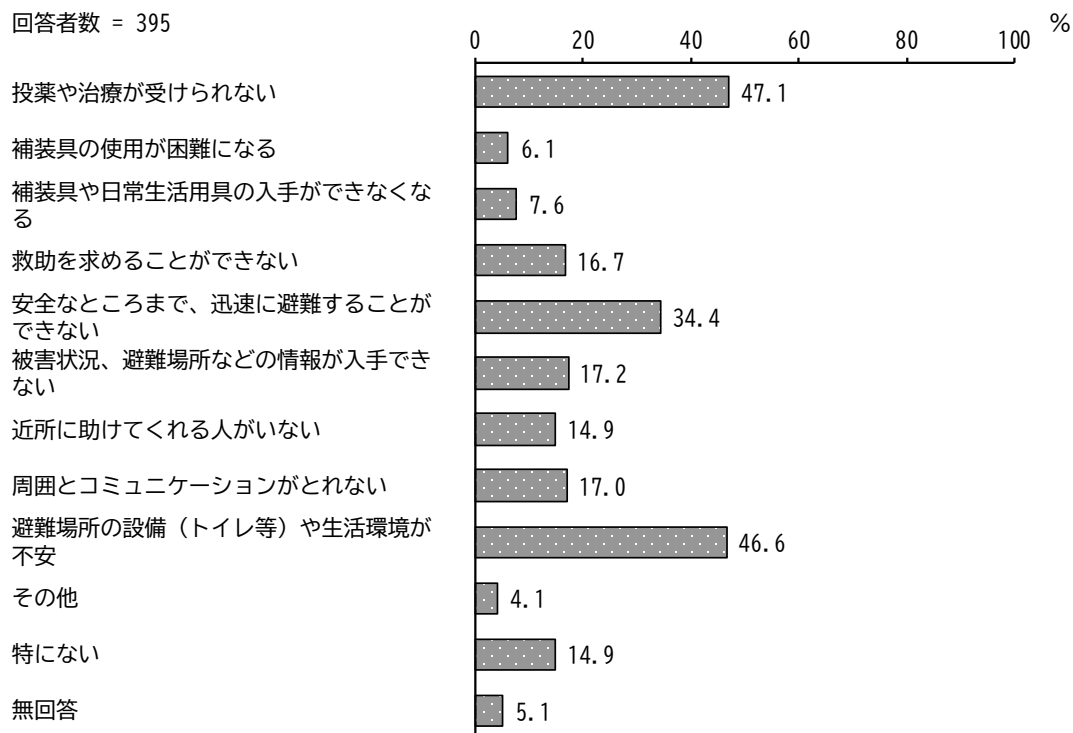
単位：％

区分	回答者数 (件)	名前も 内容も 知っ ている	名前は 知っ ている	ま っ た く 知 ら な い	無 回 答
全 体	395	11.1	18.7	64.6	5.6
身体障がい	195	13.3	22.1	56.9	7.7
知的障がい	50	14.0	20.0	62.0	4.0
精神障がい	40	—	5.0	92.5	2.5
重複障がい	29	17.2	17.2	55.2	10.3
発達障がい	56	5.4	14.3	75.0	5.4
その他	88	17.0	21.6	59.1	2.3

問 52 あなたが火事や地震等の災害時に困ることをお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

「投薬や治療が受けられない」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」の割合が 46.6%、「安全なところまで、迅速に避難することができない」の割合が 34.4%となっています。

回答者数 = 395



【障がい種別】

障がい種別にみると、知的障がい、重複障がい、発達障がいで「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」の割合が最も高くなっています。

また、全体の割合に対して、知的障がいで「救助を求めることができない」「安全なところまで、迅速に避難することができない」「被害状況、避難場所などの情報が入手できない」「周囲とコミュニケーションがとれない」の割合が、発達障がいで「周囲とコミュニケーションがとれない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	い 投薬や治療が受けられない	る 補装具の使用が困難になる	補装具や日常生活用具の入手がなくなる	救助を求めることができない	安全なところまで、迅速に避難することができない	被害状況、避難場所などの情報が入手できない	近所に助けてくれる人がいない	周囲とコミュニケーションがとれない	避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安	その他	特にない	無回答
全 体	395	47.1	6.1	7.6	16.7	34.4	17.2	14.9	17.0	46.6	4.1	14.9	5.1
身体障がい	195	51.3	9.2	10.8	11.8	35.4	12.3	9.7	11.3	47.7	4.1	11.8	7.2
知的障がい	50	26.0	—	2.0	42.0	54.0	42.0	26.0	42.0	60.0	8.0	10.0	2.0
精神障がい	40	62.5	2.5	5.0	12.5	25.0	12.5	25.0	25.0	42.5	2.5	12.5	2.5
重複障がい	29	44.8	13.8	3.4	27.6	34.5	27.6	20.7	17.2	48.3	—	13.8	10.3
発達障がい	56	28.6	3.6	1.8	30.4	37.5	32.1	30.4	37.5	44.6	3.6	19.6	5.4
その他	88	62.5	6.8	10.2	15.9	39.8	14.8	15.9	9.1	50.0	2.3	10.2	1.1

栄町
福祉に関するアンケート調査報告書
令和5年3月

発行：福祉・子ども課

〒270-1592 千葉県印旛郡栄町安食台1丁目2番

(0476) 33-7707

(0476) 80-1358